

豊田市美術館
年報

ANNUAL REPORT
Toyota Municipal Museum of Art

NO. **27**

凡例

◎展覧会の出品作品および購入作品、寄贈作品のデータは、
原則として以下のとおりに記した。

作家名

作品名

制作年

技法、素材

寸法（縦×横×奥行、高さはH、直径はΦで表示）

所蔵者

不明な項目は記載していない。また、常設展示、常設特別展示と

購入作品、寄贈作品における所蔵者「豊田市美術館」の記載も一部省略した。

目次

	展覧会		作品管理
		050	収集作品一覧
	常設展	061	作品貸出実績
004	第1期常設展示		
006	第2期常設展示		
008	第3期常設展示	065	教育・普及
011	高橋節郎館 第1期常設展示		講演会、シンポジウム
013	高橋節郎館 第2期常設展示		講座、解説会、ギャラリートーク、ワークショップ
015	高橋節郎館 第3期常設展示		コンサート、映画上映会、パフォーマンス等
			作品ガイドボランティア
	企画展／常設特別展		学校団体の受け入れ
017	交歓するモダン 機能と装飾のポリフォニー		博物館実習
032	ゲルハルト・リヒター		研修会
038	未生の美ー技能五輪の技		写生大会
041	ねこのほそ道		庭園活用事業
045	徳富満一テーブルの上の宇宙		出版・ビデオ・音声ガイド制作
047	令和4年度 新収蔵品展		撮影協力
			そのほか
		069	調査研究
			利用実績
		070	観覧者数
			ギャラリー利用状況
			ライブラリー利用状況
			レストラン等付属施設利用状況
			組織
		072	組織図
		073	美術館運営協議会
			美術品収集委員会
			関係法規
		074	豊田市美術館条例
		075	豊田市美術館管理規則
		078	沿革

第1期常設展示

2022年6月7日 [火]— 9月4日 [日]

80日間

展示室1-5

コレクション展 色、いろいろ (展示室1-4)

(国際芸術祭「あいち2022」連携企画事業)

展示室1

01

山口 啓介
原子力発電所 6
1995年
アスファルト、樹脂、顔料、紙
280.0×369.0cm

02

若林 奮
樹皮と空地—桐の樹
2002年
木、銅、鉄、紙、インク
サイズ可変

03

ルーチョ・フォンターナ
空間概念
1962年
油彩、カンヴァス
129.0×97.0cm

04

ピエロ・マンゾーニ
無色
1958/59年
カオリン、襷のあるカンヴァス
80.0×60.0cm

05

ジュゼッペ・ペノーネ
黒鉛の皮膚—方鉛鉱の影
2007年
黒鉛、カンヴァスに貼った紙
400.0×600.0cm

展示室2

06

トニー・クラッグ
無題 (棚に置いた5本のボトル)
1982年
プラスチック・ボトル
26.0×60.5×11.0cm

07

グスタフ・クリムト
オイゲニア・アリマフェージの肖像
1913/14年
油彩、カンヴァス
140.0×85.0cm

08

イミクネーベル
D I N規格 I B1-B4
1994年
アクリル、アルミニウムシート、合板
各34.0×25.3×8.0cm (4点組)

展示室3

09

中西 夏之
山頂の石蹴り No.0
1969年
油彩、カンヴァス
73.5×91.0cm

10

横内 賢太郎
Book-CHRI 6750
2005年
染料、メディウム、サテン
97.0×130.0cm

11

青木 野枝
Untitled
1995年
鉄
250.0×100.0×100.0cm

12

河口 龍夫
関係 - 質
1978年
綿布、銅板、液体
200.0×100.0×1.4cm

13

河口 龍夫
関係 - 質
1981年
綿布、鉄板、雨水
183.2×91.7×1.5cm

14

若林 奮
大風景 (4th Stage)
1964, 91年
アルミニウム、鉄、木
54.0×134.5×55.0cm

15

李 禹煥
刻みより
1973年
木
99.0×141.0×4.0cm

16

ジュゼッペ・ペノーネ
息吹 7
1978年
テラコッタ
168.0×72.0×65.0cm

展示室4

17

松江 泰治
PATAGONIA 1995 #6
1995年
ゼラチンシルバープリント
66.0×77.0cm

18

松江 泰治
ANDES 1995 #13
1995年
ゼラチンシルバープリント
66.0×77.0cm

19

松江 泰治
SOUTH AFRICA 1995 #8
1995年
ゼラチンシルバープリント
66.0×77.0cm

20

松江 泰治
ANDES 1995 #14
1995年
ゼラチンシルバープリント
66.0×77.0cm

21

松江 泰治
ALPS 1996 #12
1996年
ゼラチンシルバープリント
66.0×77.0cm

22

松江 泰治
NEW ZEALAND 1996 #1
1996年
ゼラチンシルバープリント
66.0×77.0cm

23

松江 泰治
COLORADO 1997 #30
1997年
ゼラチンシルバープリント
66.0×77.0cm

24

松江 泰治
COLORADO 1997 #27
1997年
ゼラチンシルバープリント
66.0×77.0cm

25

松江 泰治
IRAN 1998 #17

1998年
ゼラチンシルバープリント
66.0×77.0cm

26

松江 泰治
KOREA 1999 #3
1999年
ゼラチンシルバープリント
66.0×77.0cm

27

山本 糾
落下する水—那智滝
1991年
ゼラチンシルバープリント
200.0×125.0cm

28

山本 糾
暗い水—立山 I
1994年
ゼラチンシルバープリント
100.0×250.0cm

29

山本 糾
考える水 8
1997年
ゼラチンシルバープリント
100.0×125.0cm

30

秋吉 風人
Rooms
2002年
油彩、カンヴァス
41.0×41.0cm、24.2×41.0cm、27.3×
41.0cm、31.8×41.0cm (4点組)

31

高松 次郎
板の単体 (赤)
1970年
ラッカー、木
177.0×177.0cm

32

原口 典之
Untitled CD-40
1981年
ポリウレタン、アルミニウム・ハニカムボード
183.0×183.0×14.0cm

33

イヴ・クライン
モノクローム IKB 65
1960年
顔料、合成樹脂、カンヴァス、合板
199.0×152.5cm

34
シャルロツテ・ポゼネンスケ
レリーフ・シリーズB
1967/2007-2014年
RAL標準色塗料、アルミニウム、支持台
各100.0×50.0×14.0cm

35
オラファー・エアアソン
グリーンランド ランプ
2006年
ステンレススティール、アルミニウム、電球、
ケーブル
52.0×52.0×52.0cm

展示室5

36
梅原 龍三郎
少女アニー
1908年
油彩、カンヴァス
41.0×32.8cm

37
岸田 劉生
自画像
1913年
油彩、カンヴァス
45.6×38.0cm

38
岸田 劉生
鯨坊主
1922年
油彩、板
41.1×31.5cm

39
国吉 康雄
花飾りをつけた女
1932年
油彩、カンヴァス
66.0×81.3cm

40
小堀 四郎
修道士の顔
1930年
油彩、カンヴァスボード
40.8×33.0cm

41
奈良 美智
Ein großes Gesicht
1991年
アクリル、紙
78.0×56.0cm

42
奈良 美智
Untitled
1993年
ペン、紙
30.2×14.7cm

43
奈良 美智
Untitled
1999年
色鉛筆、紙
27.5×17.5cm

44
奈良 美智
Dahlia...Dahlia...Where Are You? I'm
Still Here...
2000年
色鉛筆、紙
29.5×20.5cm

45
奈良 美智
Untitled
2007年
色鉛筆、紙
29.6×21.0cm

46
奈良 美智
Younger than Now
2016年
ボールペン、紙
29.7×21.0cm

47
奈良 美智
Through the Break in the Rain
2020年
アクリル、カンヴァス
220.0×195.0cm

48
藤田 嗣治
美しいスペイン女
1949年
油彩、カンヴァス
76.0×63.5cm

49
宮脇 晴
少女の像
1923年
油彩、カンヴァス
45.5×37.9cm

50
宮脇 綾子
テラコッタ
1972年

アブリケ
29.0×28.0cm

51
宮脇 綾子
はにわ(踊る男女)
1985年
アブリケ
27.3×24.3cm

52
宮脇 綾子
あっ、おじいちゃんだ
1985年
アブリケ
44.5×42.5cm

53
ジャン・アルブ
ひと、ひげ、へそ
1928-29年
木に着色
79.9×79.3×9.0cm

54
ジャン・デュビュッフェ
存在の漏出
1950年
油彩、イゾレル
55.0×46.0cm

55
アルベルト・ジャコメッティ
ディエゴの胸像
1954年
ブロンズ
39.5×33.0×19.0cm

56
メダルド・ロツソ
門番女
1883-84年
ブロンズ
38.0×35.0×16.0cm

第2期常設展示

2022年10月15日 [土] - 2023年1月29日 [日]

86日間

展示室4-7

コレクション展 反射と反転

展示室4 コレクション展 反射と反転

01

ジュゼッペ・ペノーネ
息吹 7
1978年
テラコッタ
168.0×72.0×65.0cm

02

ジュゼッペ・ペノーネ
息吹-1番目の
1975年(2004年プリント)
ゼラチンシルバープリント
32.6×49.3cm

03

ジュゼッペ・ペノーネ
息吹-1番目の
1975年(2004年プリント)
ゼラチンシルバープリント
32.6×49.3cm

04

ジュゼッペ・ペノーネ
息吹-1番目の
1975年(2004年プリント)
ゼラチンシルバープリント
32.5×49.3cm

05

ジュゼッペ・ペノーネ
息吹-2番目の
1975年(2004年プリント)
ゼラチンシルバープリント
32.6×49.3cm

06

ジュゼッペ・ペノーネ
息吹-2番目の
1975年(2004年プリント)
ゼラチンシルバープリント
32.5×49.3cm

07

ジュゼッペ・ペノーネ
息吹-2番目の
1975年(2004年プリント)
ゼラチンシルバープリント
32.5×49.3cm

08

ジュゼッペ・ペノーネ
息吹-3番目の
1975年(2004年プリント)
ゼラチンシルバープリント
32.5×49.3cm

09

ジュゼッペ・ペノーネ
息吹-3番目の

1975年(2004年プリント)

ゼラチンシルバープリント
32.5×49.3cm

10

ジュゼッペ・ペノーネ
息吹-3番目の
1975年(2004年プリント)
ゼラチンシルバープリント
32.5×49.3cm

11

山本 紉
Bottles-精製水
1982年
ゼラチンシルバープリント
61.0×50.8cm

12

山本 紉
Bottles-ブドウ糖注射液 I
1982年
ゼラチンシルバープリント
61.0×50.8cm

13

山本 紉
Bottles-パレメンタールB
1982年
ゼラチンシルバープリント
61.0×50.8cm

14

山本 紉
Bottles-ハルトマン-G3号 I
1982年
ゼラチンシルバープリント
61.0×50.8cm

15

岡崎 和郎
両の手
1971年
石膏に彩色
6.1×12.7×21.8cm

16

オスカー・ココシュカ
絵筆を持つ自画像
1914年
油彩、カンヴァス
82.3×66.0cm

17

ミケランジェロ・ピストレット
窃視者 (M・ピストレットとV・ピサーニ)
1962, 72年
アクリル、ステンレス、薄葉紙
120.0×230.0cm

18

設楽 知昭
人雲、一
2007年
油彩、テンペラ、カンヴァス
87.6×67.0cm

19

浅見 貴子
双松図
2012年
墨、胡粉、樹脂膠、雲肌麻紙
265.0×600.0cm (六曲一隻屏風)

展示室5 コレクション展 反射と反転

20

小清水 漸
作業台-七人と一人の食卓
1990年
ヒノキ、水銀朱、水、トチ、ミズメザクラ、
シオジ
80.0×230.0×119.0cm

21

ルネ・マグリット
無謀な企て
1928年
油彩、カンヴァス
116.0×81.1cm

22

フランシス・ベーコン
スフィンクス
1953年
油彩、カンヴァス
151.0×116.0cm

23

ウィレム・デ・クーニング
二人の人物
1967年
油彩、カンヴァスに貼った紙
90.8×60.3cm

24

井田 照一
Pansy- No.3
1969年
リトグラフ、紙
70.0×156.0cm

25

高松 次郎
赤ん坊の影 No.122
1965年
ラッカー、カンヴァス
182.0×227.0cm

26

榎倉 康二
干涉
制作年不詳
油彩、綿布、板
72.5×53.0cm

27

丸山 直文
breeze of river 2
2004年
アクリル、綿布
181.8×227.3cm

28

田中 信行
流れる水、触れる水 3
2012年
乾漆/漆、麻布、発砲スチロール
19.0×247.0×66.0cm

29

杉本 博司
Sea of Japan, Rebus Island
1996年
ゼラチンシルバープリント
41.9×54.4cm
寄託作品

30

杉本 博司
Ligurian Sea, Savioere
1993年
ゼラチンシルバープリント
41.9×54.4cm
寄託作品

31

杉本 博司
Aegean Sea, Pilion
1990年
ゼラチンシルバープリント
41.9×54.4cm
寄託作品

32

杉本 博司
Bay of Sagami, Atami
1998年
ゼラチンシルバープリント
41.9×54.4cm
寄託作品

33

杉本 博司
Lake Superior, Eagle Riverr
2003年
ゼラチンシルバープリント
41.9×54.4cm
寄託作品

34

杉本 博司
 Ionian Sea, Santa Cesarea
 1990年
 ゼラチンシルバープリント
 41.9×54.4cm
 寄託作品

35

杉本 博司
 English Channel, Weston Cliff
 1994年
 ゼラチンシルバープリント
 41.9×54.4cm
 寄託作品

36

城戸 保
 内と外の風景
 2014年
 タイプCプリント
 119.0×150.0cm

37

城戸 保
 梅とコンテナ
 2014年
 タイプCプリント
 90.0×113.0cm

38

李 禹煥
 項 A
 1979年
 木版、紙
 60.0×80.7cm

39

李 禹煥
 項 B
 1979年
 木版、紙
 60.0×80.7cm

40

李 禹煥
 項 D
 1979年
 木版、紙
 44.5×59.5cm

展示室6**41**

小堀 四郎
 ツウールの街 I
 1928年頃
 鉛筆、紙
 25.3×33.9cm

42

小堀 四郎
 ツウールの街 II
 1928年頃
 鉛筆、紙
 25.5×33.8cm

43

小堀 四郎
 イタリア フィレンツェにて
 1933年
 油彩、カンヴァスボード
 18.5×23.8cm

44

小堀 四郎
 待漁
 1934年
 油彩、カンヴァス
 200.0×402.0cm

45

小堀 四郎
 アブ・マリア部落
 1976年
 パステル、鉛筆、紙
 28.2×38.6cm

46

小堀 四郎
 モスール市の街はずれ
 1976年
 パステル、鉛筆、紙
 28.1×38.2cm

47

小堀 四郎
 北国の朝
 1980年
 水彩、ボールペン、厚紙
 23.0×16.0cm

48

小堀 四郎
 雨の道
 1983年
 墨、水彩、紙
 25.4×34.5cm

49

小堀 四郎
 夜の海
 1983年頃
 パステル、紙
 21.2×38.0cm

50

小堀 四郎
 驚異の美(昼)
 1987年
 油彩、カンヴァス

250.7×150.7cm

51

小堀 四郎
 驚異の美(夜)
 1987年
 油彩、カンヴァス
 250.7×150.8cm

展示室7**52**

宮脇 綾子
 たこと並ぶ魚たち
 1957年
 アプリケ
 37.7×51.2cm

53

宮脇 綾子
 ガラス瓶の中の野菜
 1965年
 アプリケ
 46.5×28.5cm

54

宮脇 綾子
 うちわの中のうになど
 1967年
 アプリケ
 32.7×25.6cm

55

宮脇 綾子
 魚二匹
 1970年
 アプリケ
 36.0×68.7cm

56

宮脇 綾子
 はりえ日記
 1972-90年
 水彩、アプリケ
 30.2×21.0cm

57

宮脇 綾子
 せみ
 1974年
 アプリケ
 29.0×23.0cm

58

宮脇 綾子
 さかな
 1978年
 アプリケ
 43.0×124.5×1.5cm

59

宮脇 綾子
 縞のひょうたん
 1980年
 アプリケ
 60.1×30.1cm

60

宮脇 綾子
 いちご
 1980年
 アプリケ
 31.0×38.0cm

61

宮脇 綾子
 芽の伸びたこんにゃく芋
 1985年
 アプリケ
 94.0×34.0cm

62

宮脇 綾子
 のみの市で見つけた布で
 1988年
 アプリケ
 73.5×98.0cm

63

宮脇 綾子
 バイナップル
 制作年不詳
 アプリケ
 38.0×27.0cm

64

宮脇 晴
 ボタン
 1921年
 油彩、カンヴァス
 45.5×37.9cm

65

宮脇 晴
 仲田風景
 1922年頃
 油彩、カンヴァス
 60.7×68.3cm

66

宮脇 晴
 少女の像
 1923年
 油彩、カンヴァス
 45.5×37.9cm

第3期常設展示

2023年2月25日 [土] - 5月21日 [日]

75日間

展示室4-7

展示室4 コレクション 小さきもの-宇宙

／猫

01

堀尾 昭子

無題

2020年

アクリルミラー、アクリル

7.4×12.9×3.0cm

02

堀尾 昭子

無題

2018年

アクリル、木材、アクリル板

2.0×8.2×7.3cm

03

さかぎし よしお

4018

2004年

セラミック

12.7×12.5×4.0cm

04

さかぎし よしお

3021

2003年

セラミック

12.5×7.1×3.4cm

05

さかぎし よしお

5005

2005年

セラミック

4.7×8.1×4.7cm

06

岡崎 和郎

赤い冠

1991年

漆、木

10.5×11.8cm

07

岡崎 和郎

祝棒

1991年

アルミニウム

106.2×3.3×8.2cm

08

岡崎 和郎

セルフポートレート

1991年

石膏、顔料

16.0×12.7×4.0cm

09

岡崎 和郎

テーブルスカルプチャー

1991年

木、アクリル板

22.0×31.3×18.0cm

10

岡崎 和郎

HISASHI

1978, 90年

アルミニウム

17.5×2.2×13.8cm

11

岡崎 和郎

微量の青い空

1991年

木、コルクシート、コルクボールに彩色、

ガラス

34.8×46.0×3.7cm

12

岡崎 和郎

ライトフルーツ

1989年

石膏

10.5×9.3cm

13

佐藤 克久

みすます

2016年

アクリル、カンヴァス

41.0×41.0cm

14

佐藤 克久

みすます

2016年

アクリル、カンヴァス

41.0×41.0cm

15

佐藤 克久

ありあり

2009/16年

アクリル、油彩、カンヴァスシート、アルキド

樹脂、厚紙、接着剤

23.5×109.0cm

16

佐藤 克久

ちらほら

2016年

アクリル、油彩、カンヴァスシート、アルキド

樹脂、厚紙、接着剤

70.5×50.5cm

17

佐藤 克久

むかしむかし

2013年

アクリル、ジェッソ、カンヴァスシート、厚紙、

接着剤

30.0×48.0×8.0cm

18

秋吉 風人

naked relations

2021年

油彩、アクリル板

55.0×42.0cm

19

秋吉 風人

naked relations

2021年

油彩、アクリル板

55.0×42.0cm

20

秋吉 風人

naked relations

2021年

油彩、アクリル板

55.0×42.0cm

21

秋吉 風人

naked relations

2021年

油彩、アクリル板

55.0×42.0cm

22

秋吉 風人

naked relations

2021年

油彩、アクリル板

55.0×42.0cm

23

岡崎 乾二郎

711 6692 Takaban

アクリル、顔料、ポリプロピレン

28.5×19.0×21.0cm

寄託作品

24

岡崎 乾二郎

あかさかみつけ #30

1981/2012年

アクリル、顔料、ポリプロピレン、ポリエチレン

27.5×25.0×17.5cm

寄託作品

25

岡崎 乾二郎

あかさかみつけ #31

1981/2012年

アクリル、顔料、ポリプロピレン、ポリエチレン

27.5×25.0×17.5cm

寄託作品

26

岡崎 乾二郎

かたがみのかたち 03

1979年

綿布、和紙、墨

87.5×68.0cm

27

岡崎 乾二郎

かたがみのかたち 01

1979年

綿布、和紙、墨

83.5×66.0cm

28

寺内 曜子

創世記

2019年

紙、アクリル、額

53.0×41.5×5.0cm

29

寺内 曜子

ひとつづきの面

2002年

紙、顔料

25.0×20.0×25.0cm

30

ジャン・アルブ

ひげ帽子

1923年

リトグラフ、紙

46.0×36.0cm

31

ジャン・アルブ

海

1923年

リトグラフ、紙

46.0×36.0cm

32

ジャン・アルブ

へそ

1923年

リトグラフ、紙

46.0×36.0cm

33

ジャン・アルブ

へそーびん

1923年

リトグラフ、紙

46.0×36.0cm

34

ジャン・アルブ

ひげー時計

1923年

リトグラフ、紙

46.0×36.0cm

35

ジャン・アルプ
泡だて器
1923年
リトグラフ、紙
46.0×36.0cm

36

ジャン・アルプ
数字の8
1923年
リトグラフ、紙
46.0×36.0cm

37

アルベルト・ジャコメッティ
ディエゴの頭部
1953-54年頃
インク、紙
22.0×14.0cm

38

高松 次郎
点
1961年
ラッカー、針金
43.0×37.0×28.0cm

39

高松 次郎
点 (No.1)
1961年
ラッカー、針金
17.0×13.0×10.0cm

40

イケムラレイコ
ドローレス
1998-99年
ブロンズ
115.0×35.0×25.0cm

41

イケムラレイコ
グリアーノの丘の上から
1999年
油彩、カンヴァス
130.7×90.2cm

42

河原 温
印刷絵画 No.2 「いれずみ」
1958年
印刷、紙
76.4×51.4cm

43

コンスタンティン・ブランクーシ
眠る幼児

1907年 (1960/62年鑄造)
ブロンズ
10.6×16.3×14.2cm

44

ジャン・デュビュッフェ
存在の漏出
1950年
油彩、イゾレル
55.0×46.0cm

45

長谷川 繁
死ゲル
2021年
油彩、綿布
73.0×73.0cm

展示室5 コレクション 小さきもの一宇宙
／猫

46

中西 夏之
arc・ellipse II
1980年
油彩、竹弓、カンヴァス
194.0×130.5cm

47

中西 夏之
無題
1979-81年
鉛筆、紙
33.0×23.5cm

48

中西 夏之
無題
1979-81年
鉛筆、紙
33.0×23.5cm

49

中西 夏之
無題
1979-81年
鉛筆、紙
33.0×23.5cm

50

中西 夏之
無題
1979-81年
鉛筆、紙
33.0×23.5cm

51

中西 夏之
無題
1979-81年

鉛筆、紙
33.0×23.5cm

52

中西 夏之
無題
1979-81年
色鉛筆、紙
33.0×23.5cm

53

中西 夏之
無題
1979-81年
鉛筆、紙
33.0×23.5cm

54

中西 夏之
無題
1979-81年
鉛筆、色鉛筆、紙
33.0×23.5cm

55

中西 夏之
無題
1979-81年
鉛筆、色鉛筆、紙
33.0×23.5cm

56

中西 夏之
無題
1979-81年
色鉛筆、紙
33.0×23.5cm

57

中西 夏之
arc・green-O
1980年
油彩、竹弓、カンヴァス
194.0×112.5cm

58

野村 仁
宇宙はきのこのように発生したか
1987年
ガラス
26.0×22.0×22.0cm

59

野村 仁
宇宙農業：野菜の開花
1998年
写真
各81.0×122.0cm (9点組)
寄託作品

60

野村 仁
火星：太陽と石
1999年
写真
各81.5×100.0cm (9点組)
寄託作品

61

コンスタンティン・ブランクーシ
雄鶏
1924年 (1972年鑄造)
ブロンズ
92.4×10.5×45.0cm

62

荒木 経惟
冬の旅
1989-90年
モノクロームプリント、バライタ紙
各34.0×41.0cm (16点組)

63

志賀 理江子
カナリア
2007年
写真
各36.0×54.0cm (61点組)

展示室6

64

小堀 四郎
アトリエにて
1931年
油彩、カンヴァス
73.5×54.2cm

65

小堀 四郎
アトリエの一隅
1932-33年頃
パステル、紙
32.5×32.7cm

66

小堀 四郎
厨房 (アトリエの一隅)
1931年
油彩、カンヴァスボード
55.0×46.1cm

67

小堀 四郎
想ひ
1931年
油彩、カンヴァスボード
55.0×46.1cm

68

小堀 四郎
黄衣の女
1932年
油彩、カンヴァス
162.2×114.0cm

69

小堀 四郎
赤衣の女
1932年
油彩、カンヴァスボード
45.5×38.0cm

70

小堀 四郎
ツウールの朝
1928年
油彩、カンヴァス
50.0×60.8cm

71

小堀 四郎
パロー街の夕暮れ
1932年
油彩、カンヴァス
114.0×162.5cm

72

小堀 四郎
桃
1938年
油彩、カンヴァスボード
45.9×55.0cm

73

小堀 四郎
老人の顔(下駄屋)
1939年
油彩、板
40.0×31.5cm

74

小堀 四郎
妻の像
1949年
油彩、板
41.0×31.7cm

75

小堀 四郎
早春(柿生)
1941年頃
油彩、カンヴァス
60.7×72.7cm

展示室7**76**

宮脇 晴

えりまきの少女

1920年
油彩、カンヴァス
45.6×33.2cm

77

宮脇 晴
少女のいる風景 松の道
1921年
油彩、カンヴァス
37.9×45.5cm

78

宮脇 晴
柿
1929年頃
油彩、カンヴァス
37.9×45.5cm

79

宮脇 晴
すべる子ら
1934年
油彩、カンヴァス
80.3×116.7cm

80

宮脇 晴
葡萄を食べる子
1935年
油彩、カンヴァス
100.0×73.0cm

81

宮脇 綾子
ここみ
1986年
アブリケ
25.5×37.0cm

82

宮脇 綾子
さよりとベゴニア
1980年
アブリケ
34.2×49.2cm

83

宮脇 綾子
しゃこ二匹
1981年
アブリケ
27.3×24.3cm

84

宮脇 綾子
ひなげし
1985年
アブリケ
45.0×37.0cm

85

宮脇 綾子
ふきのとうの花
1979年
アブリケ
35.2×29.7cm

86

宮脇 綾子
黄色の魚たち
1974年
アブリケ
27.0×24.0cm

87

宮脇 綾子
春
1957年
アブリケ
34.0×44.0cm

88

宮脇 綾子
小魚の群れ
1985年
アブリケ
30.7×46.7cm

高橋節郎館 第1期常設展示

2022年6月7日[火]—9月4日[日]

80日間

高橋節郎館

01 高橋節郎 遙かなる郷愁 1956年 鎗金 157.5×109.0cm 寄託作品	モノタイプ(版画)、漆、紙 82.6×55.8cm	18 高橋節郎 赤い絨毯 1955年 鎗金 72.8×60.8×2.8cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵
02 高橋節郎 広間に置く棚「作品58」 1958年 堆朱絵、箔押 75.0×125.5×50.0cm	10 高橋節郎 邑 1959年 モノタイプ(版画)、漆、紙 63.3×75.8cm	19 高橋節郎 樹下小憩 1980年 鎗金、螺鈿 120.0×87.3cm	26 高橋節郎 無題(静物S) 制作年不詳 鎗金 30.3×40.3cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵
03 高橋節郎 古墳松韻 1982年 鎗金、螺鈿、堆朱 176.3×171.0cm	11 高橋節郎 大樹の詩 制作年不詳 モノタイプ(版画)、漆、紙 42.0×33.0cm	20 高橋節郎 無題(静物C) 制作年不詳 鎗金 31.8×40.8cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	27 高橋節郎 坤A 1963年 モノタイプ(版画)、漆、紙 82.5×55.7cm
04 高橋節郎 古墳借景 1978年 鎗金、螺鈿 176.0×170.0cm	12 高橋節郎 天空の婦人像 制作年不詳 エッチング、紙 14.5×13.0cm	21 高橋節郎 無題(静物L) 制作年不詳 鎗金 24.0×33.5cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	28 高橋節郎 型 1966年 モノタイプ(版画)、漆、紙 55.7×82.7cm
05 高橋節郎 星座回帰 1986年 鎗金、螺鈿、堆朱 176.7×173.7cm	13 高橋節郎 夜の猫 1959年 エッチング、紙 14.5×14.5cm	22 高橋節郎 無題(花G) 制作年不詳 鎗金 21.3×27.0cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	29 高橋節郎 鎗金線紋四方盆 琴弦1 1994年 鎗金 3.0×23.1×23.0cm
06 高橋節郎 古墳悠悠 1985年 鎗金、螺鈿、堆朱 176.3×173.0cm	14 高橋節郎 森の小径 1964年 エッチング、紙 20.5×13.5cm	23 高橋節郎 無題(ひまわりF) 制作年不詳 鎗金 22.3×16.0cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	30 高橋節郎 鎗金線紋四方盆 琴弦2 1994年 鎗金 3.0×23.0×23.0cm
07 高橋節郎 杉の木の寓話 1959年 鎗金、螺鈿 121.4×243.2cm	15 高橋節郎 童子神 1995年 木芯乾漆 322.0×146.0cm、Φ60.0cm	24 高橋節郎 無題(静物V) 制作年不詳 鎗金 45.6×38.2cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	31 高橋節郎 鎗金線紋棗 琴弦 1982年 鎗金 6.4cm、Φ6.7cm
08 高橋節郎 蜃気楼 1960年 鎗金、彩錆絵、螺鈿 197.5×182.0cm	16 高橋節郎 宙 1977年 鎗金、螺鈿 121.3×85.0cm	25 高橋節郎 無題(静物B) 制作年不詳 鎗金 41.5×31.5cm	32 高橋節郎 円の中の海(夏) 1987年 鎗金、彩錆絵、螺鈿 1.3cm、Φ41.2cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵
09 高橋節郎 崖B 1966年	17 高橋節郎 青い絨毯 1955年 鎗金 72.8×60.7×0.4cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵		33 高橋節郎 円の中のさくらんぼ(薫風) 1987年 鎗金、螺鈿、堆朱 1.3cm、Φ41.3cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

34

高橋 節郎
四角ユニット花器 黄
1938年
木胎漆器
6.3×10.5×10.5cm

35

高橋 節郎
四角ユニット花器 白
1938年
木胎漆器
6.3×10.5×10.5cm

36

高橋 節郎
四角ユニット花器 赤
1938年
木胎漆器
6.4×10.6×10.6cm

37

高橋 節郎
四角ユニット花器 黒
1938年
木胎漆器
6.4×10.6×10.6cm

38

高橋 節郎
二等辺三角水盤 1
1945-54年
金胎漆器
4.0×25.0×30.0cm

39

高橋 節郎
二等辺三角水盤 2
1945-54年
金胎漆器
4.0×25.0×35.0cm

40

高橋 節郎
踊り
1954年
鎗金、螺鈿、アルミニウム合金板
121.5×84.8cm

41

高橋 節郎
東京美術学校課題演習 1
1933年
水彩、鉛筆、紙
38.1×58.2cm

42

高橋 節郎
東京美術学校課題演習 2
1933年
水彩、鉛筆、紙

38.1×58.2cm

43

高橋 節郎
東京美術学校課題演習 4
1934-37年
水彩、鉛筆、紙
75.0×50.0cm

44

高橋 節郎
東京美術学校課題演習 7
1934-37年
水彩、鉛筆、紙
46.5×63.7cm

45

高橋 節郎
東京美術学校課題演習 6
1934-37年
水彩、鉛筆、紙
47.0×63.7cm

46

高橋 節郎
踊り (タンゴ)
1966年
モノタイプ (版画)、漆、紙
56.1×82.6cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

47

高橋 節郎
長方形プレート 黒
制作年不詳
化学塗料、鉄
2.5×29.5×44.5cm

48

高橋 節郎
長方形プレート 白
制作年不詳
化学塗料、鉄
31.0×61.0cm

49

高橋 節郎
エッグスタンド グレー
1953年
化学塗料、針金
14.2×8.6×6.1cm

50

高橋 節郎
エッグスタンド ブラウン
1953年
化学塗料、針金
14.0×6.0×5.0cm

51

高橋 節郎

エッグスタンド レッド

1953年
化学塗料、針金
14.5×6.2×5.8cm

52

高橋 節郎
キャンディープレート カーマインレッド
1953年
化学塗料、鉄
1.4×11.8×14.2cm

53

高橋 節郎
キャンディープレート エメラルドグリーン
1953年
化学塗料、鉄
6.0×7.8×9.0cm

54

高橋 節郎
地平線の見える静物
1965年

鎗金

37.0×44.0cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

55

高橋 節郎
ピアノ：宇宙紀行
1995年
鎗金、螺鈿
104.5×150.5×188.0cm

高橋節郎館 第2期常設展示

2022年10月15日 [土] - 2023年1月29日 [日]

86日間
高橋節郎館

01 高橋節郎 霧晴れる 1984年 墨、紙 93.5×182.5cm	墨、水彩、紙 175.0×365.0cm (六曲一隻屏風)	18 高橋節郎 踊りA (下図) 1954年 鉛筆、紙 27.4×21.2cm	1989年 染付 4.0cm、Φ24.8cm
02 高橋節郎 嶽 1984年 墨、紙 93.0×184.0cm	10 高橋節郎 夢・縄文の星座 1996年 鎗金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×86.0cm	19 高橋節郎 踊りB (下図) 1954年 鉛筆、紙 27.5×21.0cm	27 高橋節郎 染付飾皿 松と波 1989年 染付 4.4cm、Φ31.2cm
03 高橋節郎 古墳映像 1976年 鎗金、螺鈿 175.5×173.2cm	11 高橋節郎 夢・太古の星座 1995年 鎗金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×86.0cm	20 高橋節郎 古墳 1964年 彩箔絵 123.3×95.3cm	28 高橋節郎 染付飾皿 松並木 1989年 染付 3.5cm、Φ21.9cm
04 高橋節郎 蜃気楼「空中都市」 1961年 朱印き塗、鎗金 187.8×181.6cm	12 高橋節郎 雪景 制作年不詳 墨、水彩、紙 55.0×92.0cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	21 高橋節郎 万化 1991年 鎗金、螺鈿、堆朱 95.7×116.7cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	29 高橋節郎 染付飾皿 杉山松山 1989年 染付 6.2cm、Φ37.0cm
05 高橋節郎 星座物語 1994年 鎗金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×173.0cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	13 高橋節郎 スケッチブックより 葉々 1982年 水彩、鉛筆、紙 38.1×54.0cm	22 高橋節郎 星座物語 (下絵) 1994年 鉛筆、紙 176.0×171.5cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	30 高橋節郎 地久大恵 3 1993年 木芯乾漆 54.0×12.5×23.0cm
06 高橋節郎 遠森の記 1974年 鎗金 175.8×163.4cm	14 高橋節郎 スケッチブックより 枯葉 1982年 水彩、鉛筆、紙 38.0×54.0cm	23 高橋節郎 地久大恵 5 1993年 木芯乾漆 50.5×10.5×21.0cm	31 高橋節郎 乾漆壺 1 1989年 乾漆 91.7cm、Φ12.2cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵
07 高橋節郎 古墳群映 1977年 鎗金、螺鈿 182.0×172.0cm	15 高橋節郎 踊りA 1954年 鎗金 19.0×19.0cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	24 高橋節郎 化石型 (ユニット) 1996年 木芯乾漆 各20.0×20.0×20.0cm (5点組)	32 高橋節郎 乾漆壺 2 1989年 乾漆 59.4cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵
08 高橋節郎 星座回帰 1986年 鎗金、螺鈿、堆朱 176.7×173.7cm	16 高橋節郎 踊りB 1954年 鎗金 19.0×19.0cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	25 高橋節郎 化石の森 1996年 木芯乾漆 60.0×47.0×18.0cm	33 高橋節郎 乾漆壺 20 1989年 乾漆 40.6cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵
09 高橋節郎 山高水清 制作年不詳	17 高橋節郎 踊り 1954年 鎗金、螺鈿、アルミニウム合金板 121.5×84.8cm	26 高橋節郎 染付飾皿 三本松門	34 高橋節郎 祀 制作年不詳 モノタイプ (版画)、漆、紙

96.5×61.3cm

35

高橋 節郎

弧

制作年不詳

モノタイプ(版画)、漆、紙

60.1×68.4cm

36

高橋 節郎

体

1966年

モノタイプ(版画)、漆、紙

62.3×56.7cm

37

高橋 節郎

刻

制作年不詳

モノタイプ(版画)、漆、紙

55.9×68.5cm

38

高橋 節郎

洞 2

1963年

モノタイプ(版画)、漆、紙

55.7×62.6cm

39

高橋 節郎

振振

制作年不詳

モノタイプ(版画)、漆、紙

62.5×96.2cm

40

高橋 節郎

紋

1972年

鎏金、彩錆絵

121.0×90.8cm

41

高橋 節郎

日月の筥〜日

制作年不詳

呂色塗、蒔絵

13.5×44.5×25.5cm

42

高橋 節郎

日月の筥〜月

制作年不詳

呂色塗、蒔絵

14.0×50.5×25.0cm

43

高橋 節郎

明けゆく山湖

制作年不詳

墨、水彩、紙

45.4×46.2cm

44

高橋 節郎

ピアノ: 宇宙紀行

1995年

鎏金、螺鈿

104.5×150.5×188.0cm

45

高橋 節郎

童子神

1995年

木芯乾漆

322.0×146.0cm、Φ60.0cm

高橋節郎館 第3期常設展示

2023年2月25日〔土〕—5月21日〔日〕

75日間

高橋節郎館

01 高橋節郎 化石深海A 1964年 モノタイプ(版画)、漆、紙 63.4×95.3cm	176.3×173.0cm	18 高橋節郎 春霞 1986年 墨、水彩、紙 95.0×62.0cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	陶胎漆器 10.2×26.9×21.8cm
02 高橋節郎 化石深海B 1964年 モノタイプ(版画)、漆、紙 59.5×95.0cm	10 高橋節郎 星座創記 1975年 鎗金 175.9×173.0cm	19 高橋節郎 高原春色 制作年不詳 水彩、墨、紙 61.9×93.7cm	27 高橋節郎 桜 制作年不詳 書/墨、水彩、紙 160.8×38.3cm
03 高橋節郎 化石群 1967年 鎗金、彩錆絵 92.1×116.6cm	11 高橋節郎 古墳借景 1978年 鎗金、螺鈿 176.0×170.0cm	20 高橋節郎 春色 1984年 墨、水彩、紙 47.2×63.4cm	28 高橋節郎 便りきし 吉野の桜まだという ころもの里の 花今がよし 制作年不詳 書/墨、水彩、紙 81.3×25.3cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵
04 高橋節郎 海層 1970年 鎗金、彩錆絵 115.0×90.8cm	12 高橋節郎 天宙の記(下絵) 1971年頃 鉛筆、紙 182.0×182.8cm	21 高橋節郎 龍雲 制作年不詳 墨、紙 93.2×184.0cm	29 高橋節郎 花器百態3 1950年代 陶胎漆器 20.6×18.8×13.0cm
05 高橋節郎 悠久の記 1971年 鎗金、彩錆絵 182.0×182.4cm	13 高橋節郎 古墳借景(下絵) 1978年頃 鉛筆、紙 176.0×170.0cm	22 高橋節郎 山脈 1989年 墨、水彩、紙 91.0×181.0cm	30 高橋節郎 花器百態5 1950年代 陶胎漆器 10.3×9.5×26.5cm
06 高橋節郎 天宙の記 1972年 鎗金 182.0×182.8cm	14 高橋節郎 遠森の記(下絵) 1974年頃 鉛筆、紙 25.0×36.7cm	23 高橋節郎 杜甫詩 制作年不詳 書/墨、紙 44.7×59.1cm	31 高橋節郎 花紅柳緑 制作年不詳 書/墨、紙 22.5×58.9cm
07 高橋節郎 古墳映像 1976年 鎗金、螺鈿 175.5×173.2cm	15 高橋節郎 樹下小憩 1980年 鎗金、螺鈿 120.0×87.3cm	24 高橋節郎 枕草子 2000年 書/墨、水彩、紙 33.8×104.0cm	32 高橋節郎 鎗金四方盆 花 1994年 蒔絵 3.0×23.0×23.0cm
08 高橋節郎 遠森の記 1974年 鎗金 175.8×163.4cm	16 高橋節郎 静物 制作年不詳 水彩、墨、紙 38.0×27.0cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	25 高橋節郎 桜 制作年不詳 書/墨、水彩、紙 85.0×25.0cm	33 高橋節郎 漆加飾硯宮 花 制作年不詳 漆絵 26.0×21.0×4.0cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵
09 高橋節郎 古墳悠悠 1985年 鎗金、螺鈿、堆朱	17 高橋節郎 静物 制作年不詳 水彩、墨、紙 37.8×26.8cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	26 高橋節郎 花器百態6 1950年代	34 高橋節郎 鉢盆 櫻 1955-64年 漆絵 Φ27.4cm

35

高橋 節郎
飾盆 牡丹
1955-64年
漆絵
Φ27.4cm

36

高橋 節郎
飾盆 百合
1955-64年
漆絵
Φ27.4cm

37

高橋 節郎
漆盛器 梅竹
制作年不詳
漆絵、螺鈿
Φ35.5cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

38

高橋 節郎
紅梅白梅漆手筥
1944年
蒔絵
13.5×38.0×29.0cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

39

高橋 節郎
円の中のさくらんぼ(薫風)
1987年
鎗金、螺鈿、堆朱
1.3cm、Φ41.3cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

40

高橋 節郎
ゴッホの教会
1998年
墨、水彩、紙
30.0×22.0cm

41

高橋 節郎
小さな教会
1998年
墨、水彩、紙
30.0×22.0cm

42

高橋 節郎
ゴッホの麦畑
制作年不詳
水彩、墨、紙
23.1×30.5cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

43

高橋 節郎
ゴッホの役場
1998年
墨、水彩、紙
30.0×22.0cm

44

高橋 節郎
バルビゾンのポプラ並木
制作年不詳
水彩、墨、紙
15.5×30.7cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

45

高橋 節郎
サクレクール
制作年不詳
墨、紙
23.0×31.2cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

46

高橋 節郎
ニース旧市街
制作年不詳
水彩、墨、紙
31.0×11.5cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

47

高橋 節郎
旅の印象 館
制作年不詳
墨、水彩、紙
45.8×28.0cm

48

高橋 節郎
旅の印象 マイン河畔
制作年不詳
墨、水彩、紙
28.4×46.1cm

49

高橋 節郎
花の星座
1949年
彩研出蒔絵、アルミニウム合金板
41.9×110.4cm

50

高橋 節郎
日日草紋衣裳箱
1938年
彩研出蒔絵
45.5×69.5×14.5cm
寄託作品

51

高橋 節郎
花
制作年不詳
鎗金
41.0×32.5cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

52

高橋 節郎
童子神
1995年
木芯乾漆
322.0×146.0cm、Φ60.0cm

53

高橋 節郎
ピアノ：宇宙紀行
1995年
鎗金、螺鈿
104.5×150.5×188.0cm

交歓するモダン 機能と装飾のポリフォニー

2022年6月7日 [火]ー 9月4日 [日]

80日間

展示室6-8

本展は、1900年代半ばから1930年代における、ドイツ、フランス、オーストリア、日本4か国のデザイン・装飾芸術の動向を、各々の運動・事象間の影響や共鳴、差別化といった関係性を軸に読み解き、複数の「モダンの形」として紹介した展覧会である。同分野に関しては、これまで日本では、バウハウス展、ウィーン工房展、あるいは作家の個展といった形で、個別に研究紹介されることが常であったが、それに対して本展では、相関関係をもとに全体を俯瞰し、ジャンルとしてもデザイン、装飾に加えて、ファッションや絵画など横断的に取り上げ、新たな視点を提供した。また、近年、社会的な関心を呼んでいるジェンダーやマイノリティの問題に関しても、本展では、積極的に女性作家やマイナーな美術学校・デザイン運動の活動を取り上げることで、それらの重要性への関心を促した。

これまで展示される機会の少なかった当館のウィーン工房関連資料をまとまった形で広く一般に紹介し、島根県立石見美術館、東京都庭園美術館と共同開催することで、公立館3館のコレクションを活かしながら、調査・研究を共同で深めた。

観覧料：一般1,400円 [1,200円] / 高大学生900円 [700円] / 中学生以下無料

※[] 内は前売り及び20名以上の団体料金 ※障がい者手帳をお持ちの方(介添者1名)、豊田市内在住又は在学の高校生及び豊田市内在住の75歳以上は無料 [要証明]

主催：豊田市美術館

共催：中日新聞社

特別協力：東京国立近代美術館、東京藝術大学、ミサワホーム株式会社

協力：日本航空、ヤマト運輸株式会社

助成：一般財団法人地域創造

出品点数：426点

観覧者数：20,387人



ポスター



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業：

講演会

「改良服 (Reformkleid) と女性たち—チャネル以前の試みとその拡がり」

講師：池田祐子 (京都国立近代美術館副館長兼学芸課長)

日時：8月21日 [日] 午後2時—3時30分

会場：講堂 (同時配信あり、アーカイブあり)

ワークショップ

「出張手芸部」

講師：宮田明日鹿 (美術作家)

日時：9月4日 [日] 午後1時30分—

会場：ミュージアムショップ横

担当学芸員によるギャラリートーク

日時：7月2日 [土]、7月24日 [日]、8月14日 [日]

いずれも午後3時45分—

*7月24日は、廣田理沙 (島根県立石見美術館学芸員) がゲスト参加

会場：展示室

印刷物：

ポスター：B1判、B2判

チラシ：A3判 / 二つ折り

作品リスト：A4 / 12ページ

カタログ：A4変形判 / 344ページ

グラフィックデザイン：大西正一

作品輸送・展示：ヤマト運輸株式会社

会場設営：株式会社カトウスタジオ

学芸担当：千葉真智子、西崎紀衣

庶務担当：小川滉一、塚田恵理子

1900-1913**ドイツ応用芸術とウィーン工房の転換期****1-1**

リヒャルト・リーマーシュミット

ダイニングチェア

1906年

木

84.5×48.0×50.0cm

織田コレクション/北海道東川町蔵

1-2

ブルーノ・パウロ

ダイニングチェア

1908年

木

91.0×41.0×50.0cm

織田コレクション/北海道東川町蔵

1-3

『ドイツ工作連盟年鑑1912』

1912年

印刷、紙

25.3×19.5cm

豊田市美術館蔵

1-4

『ドイツ工作連盟年鑑1913』

1913年

印刷、紙

25.3×19.5cm

豊田市美術館蔵

1-5

『ドイツ工作連盟年鑑1914』

1914年

印刷、紙

25.3×19.5cm

豊田市美術館蔵

1-6

『ドイツ工作連盟年鑑1915』

1915年

印刷、紙

24.8×19.0cm

豊田市美術館蔵

1-7

ペーター・ペーレンス

第1回ドイツ工作連盟展ポスター

1914年

リトグラフ、紙

90.5×64.0cm

豊田市美術館蔵

1-8

『ドイツ工作連盟報告書』5-6号

1919年

印刷、紙

24.5×17.7cm

豊田市美術館蔵

1-9

コロマン・モーザー

アームチェア

1903年頃

木(ブナ)、藤

71.3×67.3×65.7cm

豊田市美術館蔵

1-10

ヨーゼフ・ホフマン

サナトリウム・ブルカースドルフの食堂の椅子

1904年頃

木(ブナ)、革

98.7×43.8×40.5cm

豊田市美術館蔵

1-11

ヨーゼフ・ホフマン

座るための機械

1905年頃

木(ブナ)

112.0×64.0cm

豊田市美術館蔵

1-12

ヨーゼフ・ホフマン

フレーダーマウス・アームチェア

1907年

木(ブナ)、布

74.0×50.0×52.0cm

織田コレクション/北海道東川町蔵

1-13

オットー・ブルツチャー

花鉢

1908年

ガラス、七宝、金彩

9.0×Φ21.8cm

宇都宮美術館蔵

1-14

エドゥアルト・ヨーゼフ・ヴィマー=ヴィスグリ

ル

ラウンジセット

1912年

椅子: ラッカー塗装の木、布

テーブル: ラッカー塗装の木

椅子: 72.3×73.0×73.0cm

テーブル: 71.2×90.5×59.0cm

宇都宮美術館蔵

1-15

前期展示

ヴィルヘルム・ヨナシュ

テキスタイルデザイン「ウィーンの森」

1910-11年

水彩、紙

5.1×20.8cm

豊田市美術館蔵

1-16

前期展示

マリアンネ・パールムター

テキスタイルデザイン「澄んだ泉」

1910-17年

水彩、紙

5.8×16.5cm

豊田市美術館蔵

1-17

前期展示

レオポルド・ブロンダー

テキスタイルデザイン「ミュンヘン」

1911-14年

水彩、紙

5.2×20.5cm

豊田市美術館蔵

1-18

前期展示

フランツ・フォン・ツューロウ

テキスタイルデザイン「情熱」

制作年不詳

水彩、紙

5.2×20.5cm

豊田市美術館蔵

1-19

前期展示

レオポルド・ブロンダー、フランツ・フォン・ツュー

ロウ

テキスタイルデザイン「MEIK」

制作年不詳

水彩、紙

13.2×22.5cm

豊田市美術館蔵

1-20

後期展示

ヨーゼフ・ホフマン

テキスタイルデザイン「滝」

1910-12年

水彩、紙

6.4×12.1cm

豊田市美術館蔵

1-21

後期展示

ヨーゼフ・ホフマン

テキスタイルデザイン「プレーメン」

1928-32年

水彩、紙

9.4×5.7cm

豊田市美術館蔵

1-22

「ウィーン派のファッション」『ヴォーグ』

1913年10月1日

印刷、紙

32.9×25.4cm

文化学園大学図書館蔵

1-23

ダゴベルト・ベッヒェ

蓋つきの物入れ

1912年頃

陶器、釉薬

16.0×9.0cm

島根県立石見美術館蔵

1-24

ダゴベルト・ベッヒェ

壁紙「ダフネ」

1914年頃

水彩、紙

498.0×50.0cm

豊田市美術館蔵

1-25

ダゴベルト・ベッヒェ

壁紙「ガンジスの花」

1914年頃

水彩、紙

618.5×50.0cm

豊田市美術館蔵

1-26

ダゴベルト・ベッヒェ

壁紙「星空」

1914年頃

水彩、紙

646.5×50.0cm

豊田市美術館蔵

ポール・ポワレとウィーン工房**1-29**

「ポワレの衣装」『ヴォーグ』1914年3月1日

印刷、紙

32.9×25.4cm

文化学園大学図書館蔵

1-30

ポール・ポワレ

デイドレス「カザン」

1911-12年

亜麻布のワンピース・ドレス。前身頃中心、袖、

裾に赤い糸による刺繍とオープンワーク。ヘ

ムに麻のレース装飾。高いウエストにはピン

クの絹リボンとドローストリング。

京都服飾文化研究財団蔵

1-33

アトリエ・マルティエス

「浴室」『フランス室内装飾』

1925年

ポショワール、紙

23.0×28.0cm

豊田市美術館蔵

前期展示

1-34

アトリエ・マルティエヌ
「階段始まりとパー」『フランス室内装飾』
1925年
ポショワール、紙
23.0×28.0cm
豊田市美術館蔵
後期展示

1-35

アトリエ・マルティエヌ
「食堂」『フランス室内装飾』
1925年
ポショワール、紙
23.0×28.0cm
豊田市美術館蔵
前期展示

1-36

アトリエ・マルティエヌ
「食堂」『フランス室内装飾』
1925年
ポショワール、紙
23.0×28.0cm
豊田市美術館蔵
後期展示

1-37

ポール・ポワレ、テキスタイルデザイン：アトリエ・マルティエヌ
女兒用ボレロ
1911年以降
白色の絹クレープに、花柄をプリントしたボレロ。緑色の房飾り。
ポール・アレクサンダー氏、藤田真理子氏蔵

1-38

ポール・ポワレ、テキスタイルデザイン：アトリエ・マルティエヌ
子ども服
1925年
花柄プリントのある絹サテンのチュニック。
襟、袖の縁にコードワーク。クリーム色の絹のプリーツ・スカート。
ポール・アレクサンダー氏、藤田真理子氏蔵

1-45

アトリエ・マルティエヌ
壁紙デザイン「アーティチョーク」
1912年
グアッシュ、紙
79.0×71.5cm
パリ装飾美術館蔵

1-47

アトリエ・マルティエヌ
壁紙「バラ畑」
1912年頃
木版、紙
256.0×75.0cm
パリ装飾美術館蔵

1-48

アトリエ・マルティエヌ
壁紙
1919年
木版、紙
90.0×77.5cm
パリ装飾美術館蔵

1-49

アトリエ・マルティエヌ
壁紙
1919年
木版、紙
90.0×77.0cm
パリ装飾美術館蔵

1-51

アトリエ・マルティエヌ
壁紙小片「花瓶」
1923年
グアッシュ、紙
28.1×23.0cm
パリ装飾美術館蔵

1-52

アトリエ・マルティエヌ
壁紙サンプル「花瓶」
1923年
シリンダー印刷、紙
27.0×21.7cm
パリ装飾美術館蔵

1-53

アトリエ・マルティエヌ
「寝室」『フランス室内装飾』
1925年
ポショワール、紙
23.0×28.0cm
豊田市美術館蔵

1-59

ロジーヌ、絵付：アトリエ・マルティエヌ
香水瓶「本物のオー・デ・コロン」
1912年頃
ガラス、彩色
H 25.0cm
海の見える杜美術館蔵

1-60

ロジーヌ、テキスタイルデザイン：ラウル・デュフィ
パウダーボックス「中国の夜」
1913年
厚紙、布、絹
H 6.5cm
海の見える杜美術館蔵

ポール・ポワレとフランスファッション**1-61**

ラウル・デュフィ

ダンス

1910年頃
木版、紙
31.2×31.3cm
島根県立石見美術館蔵

1-64

ポール・ポワレ、テキスタイルデザイン：ラウル・デュフィ
タイ（テキスタイル「森」）
1910-11年
絹にプリント
ポール・アレクサンダー氏、藤田真理子氏蔵

1-65

ラウル・デュフィ
スカーフ「連合国」
1915年
絹にプリント
45.0×45.0cm
ポール・アレクサンダー氏、藤田真理子氏蔵

1-66

ポール・イリブ
『ポール・ポワレのドレス』
1908年
ポショワール、紙
32.5×30.3cm
島根県立石見美術館蔵

1-67

ジョルジュ・ルパップ
『ポール・ポワレの作品集』
1911年
ポショワール、紙
33.5×30.5cm
島根県立石見美術館蔵

1-68

ジョルジュ・ルパップ
「ジル、冬用の大きなコート」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1912年 No.1
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

1-69

ジョルジュ・ルパップ
「ポール・ポワレのディナードレス：ラシチューード」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1912年 No.1
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

1-74

ドレス：ポール・ポワレ、写真：エドワード・スタイクン
「衣装芸術」『アール・エ・デコラシオン』1911年
4月
印刷、紙
21.0×29.7cm

島根県立石見美術館蔵

1-75

写真：アンリ・マニュエル
「ジャンヌ・ランヴァンの店」『レ・モード』
1912年2月
印刷、紙
35.0×28.5cm
島根県立石見美術館蔵

1-76

ジャンヌ・ランヴァン、写真：アンリ・マニュエル
「ジャンヌ・ランヴァンのディナー・ドレスと帽子」『レ・モード』1909年6月
印刷、紙
35.0×28.5cm
島根県立石見美術館蔵

1-77

ジャンヌ・ランヴァン、写真：ポール・ナダール
「ジャンヌ・ランヴァンの衣装」『レ・モード』
1911年5月
印刷、紙
35.0×28.5cm
島根県立石見美術館蔵

1-78

ガブリエル・シャネル、写真：タルボット
「ガブリエル・シャネルの帽子」『レ・モード』
1912年5月
(2022年デジタルプリント)
島根県立石見美術館蔵

1-79

ガブリエル・シャネル、写真：タルボット
「ガブリエル・シャネル制作の帽子」『レ・モード』1913年5月
(2022年デジタルプリント)
島根県立石見美術館蔵

1-80

ガブリエル・シャネル、写真：タルボット
「ガブリエル・シャネル制作の帽子」『レ・モード』1913年6月
(2022年デジタルプリント)
島根県立石見美術館蔵

フランスにおける室内装飾の新傾向**1-81**

ポール・イリブ、ジョルジュ・バルビエ
「パキヤンの扇」『ジュルナル・デ・ダム・エ・デ・モード』1912年12月20日
ポショワール、紙
22.0×14.0cm
島根県立石見美術館蔵

1-82

『フェミナ』1912年2月15日
印刷、紙

34.0×25.5cm

島根県立石見美術館蔵

1-82-1

ポール・イリブ

表紙「パキヤンのための衣装デザイン」

前期展示

1-82-2

ポール・イリブ

「ポール・イリブによる演劇“Rue de la Paix”の衣装」

後期展示

1-83

室内装飾：ロベール・マレ＝ステヴァン

「1913年サロン・ドートンヌで実物大展示されたジャンヌ・パキヤンの赤いバラ廊のホール」

『アール・エ・デコラシオン』1914年1月

印刷、紙

29.2×21.0cm

豊田市美術館蔵

1-84

室内装飾：ロベール・マレ＝ステヴァン

「住まいにみるモダニスト」『ヴォーグ』1914年5月1日

印刷、紙

32.9×25.4cm

文化学園大学図書館蔵

1-85

室内装飾：ロベール・マレ＝ステヴァン

「真のモデルショップ」『ヴォーグ』1914年1月1日

印刷、紙

32.9×25.4cm

文化学園大学図書館蔵

1-86

ロベール・マレ＝ステヴァン

『現代都市』

1922年(2016年復刻版)

印刷、紙

32.5×22.5cm

豊田市美術館蔵

1-87

フランシス・ジュールダン

「子供部屋」『フランス室内装飾』

1925年

ポショワール、紙

23.0×28.0cm

豊田市美術館蔵

前期展示

1-88

フランシス・ジュールダン

「子供部屋」『フランス室内装飾』

1925年

ポショワール、紙

23.0×28.0cm

豊田市美術館蔵

後期展示

1-89

フランシス・ジュールダン

台座付丸テーブル

1920年頃

木(プラタナス)

53.0×Φ41.0cm

ポール・エリュアール歴史美術館、サン・ドニ蔵

1-90

フランシス・ジュールダン

ジョルジュ・ブソンのサロンのためのアーム

チェア

制作年不詳

木(ブナ)、布(ベルベット)

78.0×68.0×49.0cm

ポール・エリュアール歴史美術館、サン・ドニ蔵

1-91

フランシス・ジュールダン

「談話室」『フランス室内装飾』

1925年

ポショワール、紙

28.0×23.0cm

豊田市美術館蔵

前期展示

1-92

フランシス・ジュールダン

「談話室」『フランス室内装飾』

1925年

ポショワール、紙、

28.0×23.0cm

豊田市美術館蔵

後期展示

1-93

アトリエ・フランセ

「家具、布、照明」『アール・エ・デコラシオン』

1914年1月

印刷、紙

29.2×21.0cm

豊田市美術館蔵

1914-1918ダゴベルト・ベッヒェと大戦期ウィーン工房**2-1**

ダゴベルト・ベッヒェ

ブローチ

1916年

銀、象牙

3.4×3.4×1.0cm

島根県立石見美術館蔵

2-2

ダゴベルト・ベッヒェ

ペンダントヘッド

1919年頃

象牙

5.0×2.7×0.8cm

島根県立石見美術館蔵

2-3

ダゴベルト・ベッヒェ

ネックバンド

1919年頃

ビーズ、綿糸

172.0×1.6cm

島根県立石見美術館蔵

2-4

ダゴベルト・ベッヒェ

蓋つきの箱

1920-21年

鍍金、銀

5.0×Φ4.2cm

島根県立石見美術館蔵

2-5

ダゴベルト・ベッヒェ

テキスタイル「生命の木」

1911-16年

シルクにプリント

90.0×70.0cm

島根県立石見美術館蔵

2-6

ダゴベルト・ベッヒェ

テキスタイルデザイン「タチジャコソウ」

1911-17年

水彩、紙

6.5×15.8cm

豊田市美術館蔵

後期展示

2-7

ダゴベルト・ベッヒェ

テキスタイルのデザイン「オルフェウス」

1911-13年

水彩、紙

6.5×20.3cm

豊田市美術館蔵

後期展示

2-8

ダゴベルト・ベッヒェ

テキスタイルのデザイン「ヘスペリデスの果物」

1918-19年

水彩、紙

20.5×6.5cm

豊田市美術館蔵

前期展示

2-9

ダゴベルト・ベッヒェ

テキスタイルのデザイン「パン(牧神)」

1919年頃

鉛筆、トレーシングペーパー

54.7×34.6cm

豊田市美術館蔵

2-10

ウィーン工房

『女性の生活』第1集

1916年

木版、水彩、紙

39.5×29.5cm

島根県立石見美術館蔵

2-10-1

ロッテ・カルム

Pl. 1

前期展示

2-10-4

アニー・シュレーダー

Pl. 4

後期展示

2-10-7

レニ・シャシュル

Pl. 7

前期展示

2-10-10

ロッテ・カルム

Pl. 10

後期展示

2-10-13

ヴァリィ・ヴィーゼルトイヤー

Pl. 13

前期展示

2-10-16

ヒルダイエッサー

Pl. 18

後期展示

2-11

ウィーン工房

『モードウィーン 1914/15』第7集1915年

木版、水彩、紙

29.5×21.0cm

島根県立石見美術館蔵

2-11-1

イレーネ・シャシュル

Pl. 1

前期展示

2-11-4

ダゴベルト・ベッヒェ

Pl. 4

後期展示

2-11-7

アニー・シュレーダー

Pl. 7
前期展示

2-11-10
マックス・スニシェク
Pl. 10
後期展示

2-13
マリア・リカルツ＝シュトラウス
デザイン画「青いドレスに青い帽子、赤い星印
の上に立つ女性」
1916年
水彩、紙
26.4×25.6cm
島根県立石見美術館蔵

2-15
マリア・リカルツ＝シュトラウス
バッグ
1919年
ビーズ、糸、紐
29.0×17.0×0.8cm
島根県立石見美術館蔵

2-16
フェリーチェ・リックス＝ウエノ
絵本
1915年頃
リノカット、手彩色、紙、手刷りマーブル紙、
絹紐
17.3×12.1cm
京都国立近代美術館蔵

フランツ・チゼックとウィーン美術工芸学校

2-17
フランツ・チゼック
『自由デッサン：フランツ・チゼック主宰専門
コースの基礎である自然物および日用品の
デッサン授業法』
1925年
リトグラフ、印刷、紙
31.0×26.0cm
京都国立近代美術館蔵

1919-1925
女性作家たちのウィーン工房

3-1
ヨーゼフ・ホフマン
センターピース・ボウル
1924年
真鍮
19.1×29.2×18.7cm
ポール・アレクサンダー氏、藤田真理子氏蔵

3-2
ヨーゼフ・ホフマン

鉢
1925年
ガラス、七宝
15.5×Φ16.5cm
宇都宮美術館蔵

3-3
ウィーン工房
プレスレット
1930年頃
銀
3.6×6.3×5.5cm
島根県立石見美術館蔵

3-4
マリア・リカルツ＝シュトラウス
テキスタイルデザイン「ヴェローナ」
1924年
水彩、紙
20.0×24.8cm
豊田市美術館蔵
前期展示

3-5
マリア・リカルツ＝シュトラウス
テキスタイルデザイン「生意気」
1924年
水彩、紙
6.5×20.6cm
豊田市美術館蔵
前期展示

3-6
マリア・リカルツ＝シュトラウス
テキスタイルデザイン「孔雀」
1925年
水彩、紙
6.1×19.5cm
豊田市美術館蔵
後期展示

3-7
マリア・リカルツ＝シュトラウス
テキスタイルデザイン「エヴィアン」
1928年以前
水彩、紙
13.7×13.6cm
豊田市美術館蔵
後期展示

3-8
マリア・リカルツ＝シュトラウス
テキスタイルデザイン「プリンディジ」
1925年
水彩、紙
13.5×18.3cm
豊田市美術館蔵
後期展示

3-10
フェリーチェ・リックス＝ウエノ

テキスタイルデザイン「バリ」
1924年
水彩、紙
16.5×26.2cm
豊田市美術館蔵
前期展示

3-11
フェリーチェ・リックス＝ウエノ
テキスタイルデザイン「農作物」
1923年
水彩、紙
22.6×10.9cm
豊田市美術館蔵
前期展示

3-12
フェリーチェ・リックス＝ウエノ
テキスタイルデザイン「マルタ」
1925年
水彩、紙
19.4×10.4cm
豊田市美術館蔵
前期展示

3-13
フェリーチェ・リックス＝ウエノ
テキスタイルデザイン「ピアリッツ」
1924年
水彩、紙
6.5×13.2cm
豊田市美術館蔵
後期展示

3-14
フェリーチェ・リックス＝ウエノ
テキスタイルデザイン「ユスフ」
1923年
水彩、紙
5.5×16.5cm
豊田市美術館蔵
後期展示

3-15
フェリーチェ・リックス＝ウエノ
テキスタイルデザイン「ドニエストル川」
1926年
水彩、紙
3.8×16.4cm
豊田市美術館蔵
後期展示

3-16
フェリーチェ・リックス＝ウエノ
テキスタイルデザイン「ギザギザバンド」
1922年
水彩、紙
4.7×9.3cm
豊田市美術館蔵
後期展示

3-17
マティルデ・フレークル
テキスタイルデザイン「花垣」
1910-19年
水彩、紙
6.5×20.5cm
豊田市美術館蔵
前期展示

3-18
マティルデ・フレークル
テキスタイルデザイン「ジンベル」
制作年不詳
水彩、紙
19.9×21.0cm
豊田市美術館蔵
後期展示

3-19
マティルデ・フレークル
テキスタイルデザイン「スーダン」
1925年以前
水彩、紙
24.3×21.5cm
豊田市美術館蔵
前期展示

3-20
マティルデ・フレークル
テキスタイルデザイン「カンヌ」
1927年
水彩、紙
27.8×27.2cm
豊田市美術館蔵
後期展示

3-23
マックス・スニシェク
テキスタイルデザイン「コロナ」
1928年以前
水彩、紙
13.6×21.0cm
豊田市美術館蔵
前期展示

3-24
マックス・スニシェク
テキスタイルデザイン「ランラン」
1927年
水彩、紙
20.7×13.5cm
豊田市美術館蔵
前期展示

3-25
ヴァリー・ヴィーゼルチール
テキスタイルデザイン「アウリタ」
制作年不詳
水彩、紙
6.5×20.5cm
豊田市美術館蔵

後期展示

3-26

ユリウス・ジンベル
テキスタイルデザイン「バイアー」
1925年
水彩、紙
6.5×17.4cm
豊田市美術館蔵
後期展示

3-27

フェリーチェ・リックス＝ウエノ
テキスタイル「クレムリン」
1929年
絹にプリント
島根県立石見美術館蔵

3-29

マックス・スニシェク
ドレス (テキスタイル「イーノス」)
1926年頃
絹にプリント。スクエアネックのワンピースド
レス。
島根県立石見美術館蔵

3-31

ウィーン工房
ハンドバッグのデザイン
制作年不詳
鉛筆、色鉛筆、紙
18.2×24.0cm
豊田市美術館蔵

3-32

ウィーン工房
ハンドバッグのデザイン
制作年不詳
鉛筆、色鉛筆、紙
19.3×26.3cm
豊田市美術館蔵

3-37

編集: マティルデ・フレークル、装丁: ヴァリー
ヴィーゼルチール、グドルン・パウディッシュ
『ウィーン工房1903-1928—近代工芸とその
歩み』
1929年
印刷、紙
23.0×22.0cm
豊田市美術館蔵

日本における生活改善運動**3-38**

斎藤 佳三
リズム模様半襟
1930年代
絹
H 17cm

東京藝術大学蔵
前期展示

3-39

斎藤 佳三
リズム模様半襟
1930年代
絹
H 17cm
東京藝術大学蔵
後期展示

3-40

斎藤 佳三
リズム模様半襟
1930年代
絹
H 17cm
東京藝術大学蔵
後期展示

3-41

斎藤 佳三
リズム模様半襟
1930年代
絹
H 17cm
東京藝術大学蔵
前期展示

3-43

斎藤 佳三
下図「リズム模様半襟」
1930年頃
鉛筆、水彩、紙
39.0×15.0cm
東京藝術大学蔵
前期展示

3-44

斎藤 佳三
下図「リズム模様半襟」
1930年頃
鉛筆、紙
39.0×15.0cm
東京藝術大学蔵
前期展示

3-45

斎藤 佳三
下図「リズム模様半襟」
1930年頃
鉛筆、紙
39.0×15.0cm
東京藝術大学蔵
前期展示

3-46

斎藤 佳三
下図「リズム模様半襟」
1930年頃

鉛筆、紙
39.0×15.0cm
東京藝術大学蔵
後期展示

3-47

斎藤 佳三
下図「リズム模様半襟」
1930年頃
鉛筆、色鉛筆、水彩、紙
39.0×15.0cm
東京藝術大学蔵
後期展示

3-48

斎藤 佳三
下図「リズム模様半襟」
1930年頃
鉛筆、紙
39.0×15.0cm
東京藝術大学蔵
後期展示

3-49

斎藤 佳三
下図「リズム模様半襟」
1930年頃
鉛筆、水彩、紙
39.0×15.0cm
東京藝術大学蔵
後期展示

3-57

斎藤 佳三
下図「リズム模様半襟」
1930年頃
鉛筆、水彩、紙
39.0×15.0cm
東京藝術大学蔵
前期展示

3-66

斎藤 佳三
リズム模様色糸刺繍帯
1940年頃
絹
東京藝術大学蔵
前期展示

3-67

斎藤 佳三
紫市松地紋色糸刺繍帯
1930年頃
絹
東京藝術大学蔵
後期展示

3-68

斎藤 佳三
表現浴衣「青い鳥 (プリューバード) の囀 (ねぐ
ら)」

1930年頃
綿、染め
東京藝術大学蔵
前期展示

3-69

斎藤 佳三
表現浴衣「維納 (ウインナ) の華」
1930年頃
綿、染め
東京藝術大学蔵
後期展示

3-70

斎藤 佳三
表現浴衣
制作年不詳
綿、染め
東京藝術大学蔵
前期展示

3-71

斎藤 佳三
表現浴衣
制作年不詳
綿、染め
東京藝術大学蔵
後期展示

3-72

斎藤 佳三
表現浴衣染見本「氷の層」
制作年不詳
綿、染め
34.5×73.5cm
東京藝術大学蔵
前期展示

3-73

斎藤 佳三
表現浴衣染見本「ナポリの浴槽」
制作年不詳
綿、染め
34.5×74.5cm
東京藝術大学蔵
後期展示

3-75

斎藤 佳三
表現浴衣染見本「一路の旅」
制作年不詳
綿、染め
32.5×44.0cm
東京藝術大学蔵
前期展示

3-76

斎藤 佳三
表現浴衣染見本「垣根にそひて」
制作年不詳
綿、染め

32.5×45.0cm
東京藝術大学蔵
後期展示

3-78
販売カタログ『表現浴衣大売り出し』
印刷、紙
26.0×18.0cm (全長108.0cm)
東京藝術大学蔵

3-79
販売カタログ『無憂華浴衣』
印刷、紙
40.0×60.0cm
東京藝術大学蔵

3-80
齋藤 佳三
「想ひを助くる部屋」飾窓
1927年
木、紙
103.3×25.7cm
東京藝術大学蔵

3-81
齋藤 佳三
「想ひを助くる部屋」『婦人グラフ』1928年
7月号
印刷、紙
33.0×24.5cm
島根県立石見美術館蔵

3-82
齋藤 佳三
「食後のお茶の部屋」肘掛椅子の背刺繡デザイン
1928年
鉛筆、水彩、紙
58.7×56.0cm
東京藝術大学蔵
前期展示

3-83
齋藤 佳三
「日本間の寝所」枕元衝立デザイン
1930年
水彩、パステル、紙
25.5×15.8cm
東京藝術大学蔵
後期展示

3-84
木槍 恕一
半円テーブル
1924年
木
41.3×66.5×71.0cm
個人蔵

3-85
木槍 恕一

火鉢兼用扇風機台
制作年不詳
木、金属
68.0×35.7cm
個人蔵

3-86
木槍 恕一
「二つの部屋の室内装飾」『婦人グラフ』1928年
8月
印刷、紙
33.0×24.5cm
島根県立石見美術館蔵

3-87
木槍 恕一
『新しい家と家具装飾』
1927年
印刷、紙
23.3×16.4cm
個人蔵

3-88
森谷 延雄
「趣味の室内装飾」『婦人グラフ』1925年8月
印刷、紙
33.0×24.5cm
島根県立石見美術館蔵

3-89
森谷 延雄
「朱の食堂」の肘掛椅子
1925年 (再製作)
塗装した木、布
91.0×61.0×67.0cm
松戸市教育委員会蔵

3-90
森谷 延雄
「朱の食堂」の茶卓子
1925年 (再製作)
塗装した木
65.0×45.5×45.4cm
松戸市教育委員会蔵

3-91
森谷 延雄
「朱の食堂」の食卓
1925年 (再製作)
塗装した木
73.0×99.8×99.8cm
松戸市教育委員会蔵

3-92
森谷 延雄
側書架
1927年
塗装した木
61.2×41.7×40.8cm
松戸市教育委員会蔵

3-93
森谷 延雄
『小さき室内美術』
1926年
印刷、紙
31.0×22.2cm
松戸市教育委員会蔵

3-94
森谷 延雄
『これからの室内装飾』
1930年
印刷、紙
松戸市教育委員会蔵

3-95
森谷 延雄
『森谷延雄遺稿』
1928年
印刷、紙
松戸市教育委員会蔵

3-96
宮下 孝雄
脇机
1932年
木
66.5×61.7×44.5cm
松戸市教育委員会蔵

フランスにおける新旧室内装飾

3-97
郵政電信通信省
『現代産業装飾芸術国際博覧会公式カタログ』
1925年
印刷、紙
27.3×22.0cm
東京都庭園美術館蔵

3-98
モーリス・デュフレヌ
『アンサンブル・モビリエ 国際博覧会1925
I,II,III』
1926年
印刷、紙
45.0×32.5cm
東京都庭園美術館蔵

3-99
エミール＝ジャック・リュールマン
「食堂」『フランス室内装飾』
1925年
ポショワール、紙
28.0×23.0cm
豊田市美術館蔵

3-102
アンドレ・グルー
「婦人室」『フランス大使館』

1925年
印刷、紙
25.2×32.0cm
東京都庭園美術館蔵
前期展示

3-103
アンドレ・グルー
「婦人室」『フランス大使館』
1925年
印刷、紙
25.2×32.0cm
東京都庭園美術館蔵
後期展示

3-104
アンドレ・グルー
「若い女性の部屋」『フランス室内装飾』
1925年
ポショワール、紙
28.0×23.0cm
豊田市美術館蔵
前期展示

3-105
アンドレ・グルー
「休憩室」『フランス室内装飾』
1925年
ポショワール、紙
28.0×23.0cm
豊田市美術館蔵
後期展示

3-106
デザイン: アンドレ・グルー、絵付: マリー・ローランサン、制作: アドルフ・シャノー
椅子
1924年
黒檀、鼈甲、布、真鍮
27.3×22.0cm
東京都庭園美術館蔵

3-107
ルイ・シュー、アンドレ・マール
「楽屋のアンサンブル」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1920年 No.5
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

3-108
ルイ・シュー、アンドレ・マール
「ブロンズとエナメル鏡」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1920年 No.5
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

3-109
ルイ・シュー、アンドレ・マール
「スツールと吊り下げのカバー」『ガゼット・

デュ・ボン・トン』1920年 No.5
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

3-110

ルイ・シュー、アンドレ・マール
「化粧台/黒く塗られたナシの木」『ガゼット・
デュ・ボン・トン』1920年 No.5
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

3-111

アンリ・ラバン、エドゥアール・ベネディクトゥス
「大広間」『フランス大使館』
1925年
印刷、紙
25.2×32.0cm
東京都庭園美術館蔵

3-114

デザイン: アンリ・ラバン、絵付: カミーユ・タロー
花瓶
1925年頃
陶磁器、釉薬
33.0×Φ27.0cm
東京都庭園美術館蔵

3-115

エドゥアール・ベネディクトゥス
テキスタイル「メトロポリス」
1930年頃
ジャガード織、麻、綿、レーヨン
206.0×60.0cm
東京都庭園美術館蔵

3-116

エドゥアール・ベネディクトゥス
『ルレ』
1930年
ポショワール、紙
48.0×38.0cm
文化学園大学図書館蔵

3-117

エドゥアール・ベネディクトゥス
『ヌーヴェル・ヴァリアシオン』
1930年頃
ポショワール、紙
34.6×25.0cm
文化学園大学図書館蔵

3-118

ルネ・ピュトー
花模様大皿
1920-25年頃
陶器、釉薬
5.5×Φ30.8cm
東京国立近代美術館蔵

3-119

ルネ・ピュトー
裸婦図壺
1920-25年頃
陶器、釉薬
35.8×Φ18.5cm
東京国立近代美術館蔵

3-120

レイモン・シユブ
アムチェア
1920-30年代
鍛鉄、木、金のトリミング、布張り(修復)
100.0×57.0×43.0cm
東京都庭園美術館蔵

3-121

ジャン・リュス
花瓶
制作年不詳
スモークガラス、酸化腐食彫り、金彩
H 15.0cm
東京都庭園美術館蔵

3-122

ロベール・マレ＝ステヴァン
「ホール」『フランス大使館』
1925年
印刷、紙
25.2×32.0cm
東京都庭園美術館蔵

3-125

ピエール・シャロー
「書斎」『フランス大使館』
1925年
印刷、紙
25.2×32.0cm
東京都庭園美術館蔵
前期展示

3-126

ピエール・シャロー
「書斎」『フランス大使館』
1925年
印刷、紙
25.2×32.0cm
東京都庭園美術館蔵
後期展示

3-127

ジャン・デュナン
「漆の喫煙室」『フランス大使館』
1925年
印刷、紙
32.0×25.2cm
東京都庭園美術館蔵
前期展示

3-128

ジャン・デュナン

「漆の喫煙室」『フランス大使館』
1925年
印刷、紙
32.0×25.2cm
東京都庭園美術館蔵
後期展示

3-129

フランシス・ジュールダン
「スタジオ」『フランス室内装飾』
1925年
ポショワール、紙
28.0×23.0cm
豊田市美術館蔵
前期展示

3-130

フランシス・ジュールダン
「ファイアコーナー」『ガゼット・デュ・ボン・トン』
1920年 No.6
ポショワール、紙
20.0×26.0cm
島根県立石見美術館蔵
後期展示

3-135

フランシス・ジュールダン
壁紙サンプル
1924-25年
シリンドー印刷、紙
199.6×50.0cm
パリ装飾美術館蔵

3-136

フランシス・ジュールダン
壁紙サンプル
1925年頃
木版、紙
480.0×50.0cm
パリ装飾美術館蔵

3-138

フランシス・ジュールダン
ランプ
1920-21年
陶器、釉薬
スタンド: 35.0×Φ16.0cm、シェード: 15.5
×Φ41.5cm
ポール・エリュアール歴史美術館、サン・ドニ蔵

3-139

フランシス・ジュールダン
蓋つきのポット
1920-21年
陶器、釉薬
17.0×Φ15.5cm
ポール・エリュアール歴史美術館、サン・ドニ蔵

3-140

フランシス・ジュールダン、ピエール・シャロー
「体操室」『フランス大使館』

1925年
印刷、紙
25.2×32.0cm
東京都庭園美術館蔵
前期展示

3-141

フランシス・ジュールダン
「フランス大使館 喫煙室」『フランス大使館』
1925年
印刷、紙
25.2×32.0cm
東京都庭園美術館蔵
後期展示

3-142

フランシス・ジュールダン
コーヒーサーバー
1920-21年
磁器、釉薬
コーヒーポット: 17.5×Φ8.0cm
ポール・エリュアール歴史美術館、サン・ドニ蔵

3-143

アイリーン・グレイ
「ホール」『フランス室内装飾』
1925年
ポショワール、紙
23.0×28.0cm
豊田市美術館蔵
前期展示

3-144

アイリーン・グレイ
「談話室」『フランス室内装飾』
1925年
ポショワール、紙
23.0×28.0cm
豊田市美術館蔵
後期展示

3-145

ピエール・シャロー
フロア・スタンド「修道女」
1923年
アラバスター、鉄
H 172.0cm
東京国立近代美術館蔵

3-146

ピエール・シャロー
「ホール」『フランス室内装飾』
1925年
ポショワール、紙
23.0×28.0cm
豊田市美術館蔵

戦後フランスファッションの展開

3-147

モーリス・デュフレヌ
ポスター「1幕物喜歌劇：絹の輝き」
1923年
リトグラフ、紙
119.7×80.2cm
宇都宮美術館蔵
東京国立近代美術館蔵

3-148

ロジェ・ペロー
ポスター「ル・フェレーのコレット 御婦人方の夢です」
1933年
リトグラフ、紙
140.0×100.0cm
宇都宮美術館蔵
前期展示

3-149

エドゥアール・ガルシア・ベニート
ポスター「カンデーのゴム靴と雪靴」
1929年
リトグラフ、紙
128.0×90.0cm
宇都宮美術館蔵
後期展示

3-152

ポール・ボワレ
デイドレス「ブルトンヌ」
1921年
紺色のウールと青緑色のベルベット地のワンピースドレス。長い襟とウエストラインに中国風の刺繍。
島根県立石見美術館蔵

3-153

シャルル・マルタン
「ヒンドゥスタン ポール・ボワレのコートとドレス」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1920年 No.8
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

3-154

アンドレ・エドゥアール・マルティ
「春が来た ポール・ボワレの午後のドレス」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1922年 No.3
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

3-156

ポール・ボワレ
コート
1920年代
水色の絹タフタのロングコート。首と袖周りに

黒の絹ベルベットでトリミング、金のブレード刺繍。
ポール・アレクサンダー氏、藤田真理子氏蔵

3-157

マドレーヌ・パニゾン
クロシェ
1925年頃
赤のウール・フェルトのクロシェ。多色の毛糸の刺繍。
京都服飾文化研究財団蔵

3-158

「ラトーによるマダムマレット＝ランヴァンの邸宅」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1924-25年 No.6
印刷、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

3-159

ジャンヌ・ランヴァン
イヴニング・ドレス
1924年頃
黒色絹ベルベットのロングドレス。パールとラインストーンの刺繍
神戸ファッション美術館蔵

3-160

ジョルジュ・ルパップ
「マリアンヌ、彼女の母と叔母たち ジャンヌ・ランヴァンのコートとイヴニング・ドレス、少女用ドレス」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1924-25年 No.2
ポショワール、紙
25.0×38.0cm
島根県立石見美術館蔵

3-161

ジャンヌ・ランヴァン
ドレス「ローブ・ド・スティール」
1926-27年
黒い絹タフタにビーズ刺繍
京都服飾文化研究財団蔵

3-162

ジョルジュ・ルパップ
「ルクレース、あるいは【私の宝石、こちらにございます】 ジャンヌ・ランヴァンの若い女性のドレスと少女のドレス」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1923年 No.2
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

3-163

ジョルジュ・ルパップ
「鏡のプレゼンテーション ジャンヌ・ランヴァンのディナードレスと少女のドレス」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1923年 No.4
ポショワール、紙

26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

3-168

ジョルジュ・ルパップ
「ロンギ ジャンヌ・ランヴァンの夜会服」
『ガゼット・デュ・ボン・トン』1924-1925年 No.7
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

3-170

アルマン＝アルベール・ラトー、ポール・イリブ
香水瓶「アルページュ（和音）」
1925年
黒色ガラス、金彩
H 8.0cm
海の見える杜美術館蔵

3-171

アルマン＝アルベール・ラトー、ポール・イリブ
香水瓶「アルページュ（和音）」
1925年
黒色ガラス、金彩
H 8.5cm
海の見える杜美術館蔵

3-172

「ジャン・デュナン マダム・アニエスのアトリエ」『ルネサンス・デ・ザール・フランセ・エ・デ・ザンドゥストゥリ・ドゥ・リュクス』1927年4月
印刷、紙
32.0×24.5cm
島根県立石見美術館蔵

3-173

「大胆な線で表現されたジャン・デュナンの芸術」『ヴォーグ』（フランス版）1925年5月1日
印刷、紙
32.0×24.5cm
文化学園大学図書館蔵

3-174

帽子：マダム・アニエス
『フェミナ』1927年3月
印刷、紙
34.0×25.5cm
島根県立石見美術館蔵

3-175

ジャン・デュナン
球型花瓶（緑、黒）
1925年頃
銅合金、漆、鍛造
20.0×Φ25.0cm
東京国立近代美術館蔵

3-176-1

ジャン・デュナン
コンパクト
1925年頃

真鍮、卵の殻、漆
7.6×8.7cm
京都服飾文化研究財団蔵

3-176-2

ジャン・デュナン
タバコ入れ
1925年頃
真鍮、卵の殻、漆
6.2×4.3cm
京都服飾文化研究財団蔵

3-176-3

ジャン・デュナン
バックル
1925年頃
真鍮、漆
6.0×9.1cm
京都服飾文化研究財団蔵

3-176-4

ジャン・デュナン
タバコ入れ
1925年頃
真鍮、卵の殻、漆
6.2×4.3cm
京都服飾文化研究財団蔵

都市芸術—通りの芸術

3-177

アンドレ・エドゥアール・マルティ
「金色のマネキン ポール・ボワレのドレス」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1924-25年 No.4
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

3-178

「サロン・ドートゥヌにおける応用芸術」『ルネサンス・デ・ザール・フランセ・エ・デ・ザンドゥストゥリ・ドゥ・リュクス』1925年1月
印刷、紙
31.8×24.5cm
豊田市美術館蔵

3-179

「通りの芸術」『アール・ヴィヴァン』1925年11月1日
印刷、紙
30.2×23.5cm/32.0×24.5cm（合本）
文化学園図書館蔵

3-180

ルネ・エルプスト
『今日の国際芸術 8 ブティックと商店』
1929-30年頃
印刷、紙
32.5×25.0cm
京都大学桂図書館蔵

装飾と抽象

3-181

ソニア・ドロローネー
リズム
1915-30年
水彩、紙
46.5×30.0cm
京都国立近代美術館蔵

3-182

ソニア・ドロローネー
『絵画・オブジェ・同時的テキスタイル・モード』
1925年
ポショワール、紙
55.9×38.1cm
島根県立石見美術館蔵

3-183

ソニア・ドロローネー
『構成 色彩 アイデア』
1930年
ポショワール、紙
本: 33.3×25.4cm、プレート: 32.3×24.5cm
文化学園大学図書館蔵

3-184

イラスト: ジョルジュ・ルバップ、衣装デザイン:
ソニア・ドロローネー
『ヴォーグ』(フランス版) 1924年11月号表紙
印刷、紙
32.9×25.4cm
島根県立石見美術館蔵

3-185

ミシェル・ルウ＝スピッツ
『建築と庭園』
1925年
印刷、紙
33.0×26.5cm
東京都庭園美術館蔵

初期パウハウス

3-186

ゲアハルト・マルクス、マックス・クレハン
水差し
1920-23年
陶器、釉薬
31.5×21.8×21.4cm
東京国立近代美術館蔵

3-187

テオドール・ポークラー
コンビネーション・ティーポット
1923年
陶器、釉薬
12.0×21.0×15.5cm
東京国立近代美術館蔵

3-188

テオドール・ポークラー
蓋物
1923年
妬器、釉薬
7.5×12.0×12.0cm
宇都宮美術館蔵

3-189

オットー・リンディッヒ
ココアポット
1923年
妬器、釉薬
24.8×16.1×13.4cm
宇都宮美術館蔵

3-190

オットー・リンディッヒ
蓋付き水差し
1922年
陶器、釉薬
36.8×21.2×21.0cm
東京国立近代美術館蔵

3-191

オットー・リンディッヒ
ココアポット
1923年
妬器、釉薬
14.3×26.1×15.6cm
宇都宮美術館蔵

3-192

マルセル・プロイヤー
アームチェア
1922-24年頃
木(カシ)、革
94.0×56.5×57.2cm
東京国立近代美術館蔵

3-193

ヨハネス・イッテン
幸福な島の町
1965年
油彩、カンヴァス
75.0×71.0cm
京都国立近代美術館蔵

3-194

グンタ・シュテルツル
壁掛け
1923年
麻、綿、ウール、化繊、手織
236.0×97.0cm
東京国立近代美術館蔵
-7/10まで

3-195

パウル・クレー
花ひらく木をめぐる抽象
1925年

油彩、厚紙
39.3×39.1cm
東京国立近代美術館蔵

3-197

グンタ・シュテルツル
テキスタイルのデザイン
1927年
水彩、インク、紙
16.4×22.9cm
ミサワホーム株式会社蔵

1926-1938

テッサウ以降のパウハウス

4-1

レナ・ベルグナー
テキスタイルデザイン: 手結び絨毯
1928年
水彩、紙
29.5×21.0cm
ミサワホーム株式会社蔵

4-4

レナ・ベルグナー
テキスタイルデザイン
1937年
グアッシュ、紙
55.9×11.1cm
ミサワホーム株式会社蔵
前期展示

4-5

レナ・ベルグナー
テキスタイルデザイン: 手結び絨毯「インディアナ」
1937年
グアッシュ、紙
53.0×26.7cm
ミサワホーム株式会社蔵
後期展示

4-6

ゲルトルート・ブライズヴェルク
敷物の下絵
1928年頃
コラージュ、色紙
25.0×17.0cm
ミサワホーム株式会社蔵
前期展示

4-7

ゲルトルート・ブライズヴェルク
テキスタイルデザイン
1927年
水彩、グラフ用紙
21.5×50.8cm
ミサワホーム株式会社蔵
後期展示

4-8

マルガレーテ・ライシュナー
防音用壁掛布
1927年頃
平織変化組織(木綿、毛)
115.5×160.0cm
ミサワホーム株式会社蔵
前期展示

4-9

作者不詳
テキスタイルのサンプル: 椅子張布地
制作年不詳
二重織組織(木綿)
66.0×60.0cm
ミサワホーム株式会社蔵
後期展示

4-10

作者不詳
テキスタイルのサンプル: 家具用布地
1925-30年頃
ジャガード織(絹、木綿)
9.5×12.5cm
ミサワホーム株式会社蔵
前期展示

4-11

作者不詳
テキスタイルのサンプル
1929年頃
綾織変化組織(木綿、毛)
5.4×5.7cm
ミサワホーム株式会社蔵
後期展示

4-12

作者不詳
テキスタイルのサンプル: 家具用布地
1925-30年頃
平織変化組織(毛)
15.5×8.8cm
ミサワホーム株式会社蔵
前期展示

4-13

作者不詳
テキスタイルのサンプル
1929年頃
平織変化組織
30.0×21.0cm
ミサワホーム株式会社蔵
後期展示

4-14

作者不詳
テキスタイルのサンプル
1929年頃
平織変化組織(木綿、絹、レーヨン)
10.0×17.5、6.5×15.0cm
ミサワホーム株式会社蔵

前期展示

4-15

作者不詳
テキスタイルのサンプル
1925-30年頃
平織変化組織（絹）
13.3×17.8cm
ミサワホーム株式会社蔵
後期展示

4-16

ヒルデ・ラインドル
図形のスタディ（クレアの授業から）
1929-30年
インク、紙
29.5×41.9cm
ミサワホーム株式会社蔵
前期展示

4-17

ヒルデ・ラインドル
図形のスタディ（クレアの授業から）
1929-30年
インク、紙
29.5×41.9cm
ミサワホーム株式会社蔵
前期展示

4-18

ヒルデ・ラインドル
図形のスタディ（クレアの授業から）
1929-30年
インク、紙
29.5×41.9cm
ミサワホーム株式会社蔵
後期展示

4-19

ヒルデ・ラインドル
図形のスタディ（クレアの授業から）
1929-30年
インク、紙
29.5×41.9cm
ミサワホーム株式会社蔵
後期展示

4-20

表紙デザイン：ヨースト・シュミット
『オフセット』7号
1926年
凸版印刷、紙
31.1×23.5cm
宇都宮美術館蔵

4-21

マルセル・プロイヤー
クラブチェア B3（ヴァシリー）
1925年
ニッケルメッキのスティール管、カンヴァス
72.4×80.0×72.4cm

豊田市美術館蔵

4-22

マルセル・プロイヤー
アームチェア B11
1926-27年
ニッケルメッキのスティール管、布（アイゼン
ガルン）
87.0×50.3×51.8cm
ミサワホーム株式会社蔵

4-23

マルセル・プロイヤー
ラウンジチェア B25
1928-29年
クロームメッキのスティール管、木、籐
102.5×64.4×85.0cm
宇都宮美術館蔵

4-24

ルートヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ
アームチェア MR534
1927/1932年
クロームメッキのスティール管、布、木
78.7×55.5×82.6cm
豊田市美術館蔵

4-25

ルートヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ
テーブル
1933年
クロームメッキのスティール管、ガラス
59.7×Φ85.1cm
豊田市美術館蔵

4-26

マリアンネ・ブランド
ナプキンスタンド
1930-32年
ラッカー塗装の板金
12.9×21.3×8.5cm
宇都宮美術館蔵

4-27

マリアンネ・ブランド
ブックエンド
1930-32年頃
ラッカー塗装の板金
各12.2×12.3×13.0cm
宇都宮美術館蔵

4-28

マリアンネ・ブランド
インク壺
1930-32年
クロームメッキの板金、ラッカー、ガラス
8.5×Φ9.6cm
宇都宮美術館蔵

4-29

ヘルベルト・バイヤー

『ドイツ部門：バリ装飾芸術家協会展』

1930年
印刷、紙、塩化ビニール
14.8×21.0cm
東京国立近代美術館蔵

パウハウスから離れて

4-30

クリスティーネ・ヴァルカー
テキスタイルデザイン
1927-30年
水彩、紙
42.5×25.5cm
宇都宮美術館蔵
前期展示

4-31

クリスティーネ・ヴァルカー
テキスタイルデザイン
1927-30年
水彩、紙
42.5×25.5cm
宇都宮美術館蔵
後期展示

4-32

クリスティーネ・ヴァルカー
テキスタイルデザイン
1927-30年
鉛筆、紙
42.5×25.5cm
宇都宮美術館蔵
前期展示

4-33

クリスティーネ・ヴァルカー
テキスタイルデザイン
1927-30年
鉛筆、紙
42.5×25.5cm
宇都宮美術館蔵
後期展示

4-34

クリスティーネ・ヴァルカー
テキスタイルデザイン
1927-30年
鉛筆、紙
42.5×25.5cm
宇都宮美術館蔵
前期展示

4-35

作者不詳
織物工房見本帖面
1930年頃
水彩、紙、テキスタイル
32.0×25.0cm
宇都宮美術館蔵

4-36

作者不詳
織物工房見本帖面
1930年頃
水彩、紙、テキスタイル
32.0×25.0cm
宇都宮美術館蔵

4-37

作者不詳
帯状織見本
1934年頃
変化組織
63.0×9.5cm
宇都宮美術館蔵
前期展示

4-38

作者不詳
帯状織見本
1934年
変化組織
37.5×9.0cm
宇都宮美術館蔵
後期展示

4-39

作者不詳
帯状織見本
1934年頃
変化組織
96.5×12.5cm
宇都宮美術館蔵
前期展示

4-40

作者不詳
帯状織見本
1934年頃
変化組織
77.0×10.0cm
宇都宮美術館蔵
後期展示

4-41

作者不詳
帯状織見本
1934年頃
変化組織
73.0×11.0cm
宇都宮美術館蔵
後期展示

4-42

作者不詳
帯状織見本
1934年頃
変化組織
75.0×9.5cm
宇都宮美術館蔵
前期展示

4-43

作者不詳
 帯状織見本
 1934年頃
 変化組織
 76.0×10.0cm
 宇都宮美術館蔵
 後期展示

4-44

グスタフ・ヴァイダッツ
 ティーポット
 1922年
 炆器、釉薬
 14.0×21.2×14.0cm
 宇都宮美術館蔵

4-45

ヴォルガング・テュンベル
 テーブルランプ (プロトタイプ)
 1926-27年
 ニッケルメッキの真鍮、オパールガラス
 30.0×Φ19.5cm
 宇都宮美術館蔵

4-46

マルグリート・フリートレンダー＝ヴィルデンハイ
 イン
 蓋物
 1926-27年
 炆器、釉薬
 21.5×Φ12.0cm
 宇都宮美術館蔵

4-47

マルグリート・フリートレンダー＝ヴィルデンハイ
 イン
 ティーセット「ハーレッツェ・フォルム」(ティー
 ポット、小ポット、シュガーポット、クリー
 ムサーバー)
 1930-31年
 磁器、釉薬、金彩
 ティーポット: 12.7×21.0×12.5cm、小ポッ
 ト: 8.6×12.0×Φ8.8cm、シュガーポット:
 8.5×Φ11.3cm、クリームサーバー: 6.1×
 10.1×Φ6.9cm
 宇都宮美術館蔵

4-48

マルグリート・フリートレンダー＝ヴィルデンハイ
 イン
 ティーセット「ハーレッツェ・フォルム」(カップ、
 ソーサー、ケーキ皿)
 1930年頃
 磁器、釉薬、金彩
 カップ: 12.0×10.3×5.0cm、ソーサー: Φ
 16.0cm、ケーキ皿: Φ19.5cm
 ミサワホーム株式会社蔵

4-49

カール・ミュラー

ケーキスタンド
 1927年
 銀、ガラス
 11.0×Φ32.2cm
 宇都宮美術館蔵

4-50

カール・ミュラー
 茶筒
 1927年
 真鍮
 13.5×Φ6.8cm
 宇都宮美術館蔵

4-51

カール・ミュラー
 ポット
 1930年
 真鍮
 17.5×19.5×11.0cm
 宇都宮美術館蔵

4-52

カール・ミュラー
 ポット
 1930年
 真鍮
 18.0×13.0×7.4cm
 宇都宮美術館蔵

4-53

リリー・シュルツ
 茶筒
 1928年頃
 銅-亜鉛合金、七宝
 10.4×Φ5.4cm
 宇都宮美術館蔵

4-54

フランツ・ルードルフ・ヴィルデンハイ
 植木鉢カバー
 1930年頃
 炆器、釉薬
 17.0×Φ20.0cm
 宇都宮美術館蔵

4-55

ゲアハルト・マルクス
 ティーポット「ティーアガルテン」(プロトタイプ)
 1932年
 磁器、釉薬、銅
 17.5×19.5×13.0cm
 宇都宮美術館蔵

4-56

フーベルト・グリーメルト
 コーヒーポット
 1934年頃
 磁器、釉薬
 18.5×12.8×8.3cm
 宇都宮美術館蔵

4-57

フーベルト・グリーメルト
 蓋物
 1935年頃
 炆器、釉薬
 18.5×Φ16.0cm
 宇都宮美術館蔵

4-58

エーリッヒ・ディークマン
 ラウンジチェア
 1930-31年
 木(トネリコ、ブナ)、藤
 72.0×59.0×75.0cm
 宇都宮美術館蔵

4-59

エーリッヒ・ディークマン
 サイドチェア
 1928年頃
 ステイン仕上げの木(カシ)、藤
 80.0×42.0×51.0cm
 ミサワホーム株式会社蔵

4-60

エーリッヒ・ディークマン
 子供用椅子
 1928年
 木(ブナ)、合板、塗装
 76.0×38.0×45.0cm
 東京国立近代美術館蔵

4-61

オットー・リンディヒ
 ティーセット
 1928年
 陶器、釉薬
 ポット: 14.8×24.0×15.3cm、カップ: 5.4×
 13.6×11.0cm、ソーサー: 2.0×Φ16.7cm、
 皿: 2.2×Φ18.5cm、シュガーポット: 8.5×
 Φ12.4cm、クリーマー: 7.5×15.7×19.5cm
 東京国立近代美術館蔵

4-62

マルガレーテ・ハイマン＝レーベンシュタイン
 ＝マルクス
 皿
 1928年頃
 陶器、釉薬
 6.4×Φ34.3cm
 ミサワホーム株式会社蔵

4-63

マルガレーテ・ハイマン＝レーベンシュタイン
 ＝マルクス
 足付きポウル
 1929年頃
 陶器、釉薬
 7.2×Φ22.5cm
 ミサワホーム株式会社蔵

4-64

マルガレーテ・ハイマン＝レーベンシュタイン
 ＝マルクス
 ティーセット
 1930年頃
 炆器、釉薬
 ティーポット: 14.0×25.5×Φ17.0cm、シュ
 ガーポット: 9.8×15.0×Φ12.9cm、クリー
 ムサーバー: 8.4×16.2×Φ11.2cm、ティ
 ーカップ: 5.6×13.0×Φ10.6cm、ソーサー:
 1.5×Φ13.8cm
 宇都宮美術館蔵

4-65

ヴェルナー・プリ
 ボウル
 1929年
 陶器、釉薬
 8.1×Φ14.0cm
 ミサワホーム株式会社蔵

UAM: フランスにおけるモダンデザインの動向**4-66**

シャルル・モロー編
 『U.A.M.現代芸術家連盟』
 1929年
 印刷、紙
 32.0×24.5cm
 東京都庭園美術館蔵

4-67

『今日の国際芸術』
 1929-30年頃
 印刷、紙
 32.5×25.0cm
 京大大学図書館蔵

4-67-1

ロベール・マレ＝ステヴァン
 1 巨大建築

4-67-2

アルフォンソ・パレズ
 3 住宅

4-67-3

アンドレ・リュルサ
 4 テラスと庭

4-67-4

A.ノヴィ
 5 建築室内の細部

4-67-5

フランシス・ジュールダン
 6 インテリア

4-67-6

ピエール・シャロー

7 家具

4-67-7

ソニア・ドローネー
15 絨毯と布

4-67-8

ガブリエル・ゲヴレキアン
19 工業用建造物

4-68

ジャン・ピュイフォルカ
ティーセット
1925年
銀、紫檀
ティーポット: 12.1×Φ17.9cm、コーヒーポット:
18.4×Φ15.5cm、シュガーポット: 9.8×
Φ12.0cm、ミルクポット: 9.4×Φ9.2cm
東京国立近代美術館蔵

4-69

ロペール・マレ＝ステヴァン
アームチェア
1927年
ラッカー塗装の金属管、小鹿革
73.0×59.0×50.0cm
パリ装飾美術館蔵

4-70

ロペール・マレ＝ステヴァン
ダイニングチェア
1928-30年
スチール管、板金、ラッカー塗装
82.0×45.0×52.0cm
織田コレクション/北海道東川町蔵

4-71

ジャック・ル・シュヴァリエ
電気スタンド
1927年
ニッケル、黒檀
29.6×32.5×13.2cm
東京国立近代美術館蔵

4-72

ヘリット・トーマス・リートフェルト
ベルリンチェア
1923年(再製作: 1958年)
木(カシ)
105.5×68.5×55.2cm
豊田市美術館蔵

4-73

アイリーン・グレイ
トランサット・チェア
1927年
クロームメッキの金属、ラッカー塗装の木、革
107.0×56.0×79.0cm
織田コレクション/北海道東川町蔵

4-74

ピエール・シャロー
Tスツール
1927年頃
紫檀、スチール
48.0×49.0×40.0cm
織田コレクション/北海道東川町蔵

4-75

ピエール・シャロー
書架机
1930年頃
木、鉄
98.0×128.0×69.0cm
東京国立近代美術館蔵

4-76

ピエール・シャロー
鍛鉄製腰掛
1930-39年頃
鍛造した鉄、革
H81.0×W114.0cm
東京国立近代美術館蔵

4-77

「ラ・スメーン・ア・パリの新しい設備」『レ・ゼ
コー・ダール』56号
1930年
印刷、紙
34.6×25.0cm
東京都庭園美術館蔵

4-78

ルネ・エルブスト
椅子
1928年
ニッケルメッキのスチール管、ゴム紐
75.0×63.0×84.0cm
織田コレクション/北海道東川町蔵

4-79

ルネ・エルブスト
寝椅子
1928-29年
スチール管、ゴム紐
92.0×57.5×91.5cm
織田コレクション/北海道東川町蔵

4-80

ジャン・ブルクハルター
アームチェア
1930年頃
塗装金属管、より糸
77.0×50.0×50.0cm
パリ装飾美術館蔵

4-81

ル・コルビュジエ、シャルロット・ペリアン、ピ
エール・ジャンヌレ
アームチェア(バスキュラン)
1928年頃

クロームメッキのスチール管、金属、カン
ヴァス
63.0×59.0×63.0cm
豊田市美術館蔵

4-82

ル・コルビュジエ、シャルロット・ペリアン、ピ
エール・ジャンヌレ
寝椅子
1928年頃
クロームメッキのスチール管、金属、カン
ヴァス
42.7×162.0×53.7cm
豊田市美術館蔵

4-83

デザイン: ル・コルビュジエ、シャルロット・ペ
リアン、ピエール・ジャンヌレ
「組み替え式家具」『アール・グー・ポータ』1931
年10月
印刷、紙
31.4×24.0cm
島根県立石見美術館蔵

4-84

ル・コルビュジエ
色見本(サルプラ社)
1932年頃
シリンドラー印刷、オフセット、紙、カンヴァス
ボード
23.7×29.5cm
パリ装飾美術館蔵

4-85

『レペルトワール・ドゥ・グー・モデルヌ』vol.1
1928-29年
ポショワール、紙
32.5×25.0cm
島根県立石見美術館蔵

4-85-1

ディジョ・ブルジョワ
「居間 ミニ・バー」

4-85-2

フランシス・ジュールダン
「居間」

4-86

『レペルトワール・ドゥ・グー・モデルヌ』vol.2
1928-29年
ポショワール、紙
32.5×25.0cm
島根県立石見美術館蔵

4-86-5

モーリス・マテ
「アトリエスタジオ、ギャラリー」

4-86-6

シャルロット・ペリアン

「仕事とスポーツ スポーツ部屋とバーの眺め」

4-87

『レペルトワール・ドゥ・グー・モデルヌ』vol.3
1928-29年
ポショワール、紙
32.5×25.0cm
島根県立石見美術館蔵

4-87-3

ノエミ・スコルニク
「未来のナビゲーターのための部屋」

4-87-4

フランシス・ジュールダン
「保育室の家具と玩具」

4-88

『レペルトワール・ドゥ・グー・モデルヌ』vol.4
1928-29年
ポショワール、紙
32.5×25.0cm
島根県立石見美術館蔵

4-88-1

ガブリエル・ゲヴレキアン
「運動、マッサージ室」

4-88-2

エミール・ジャック・リュールマン
「浴室」

4-89

『レペルトワール・ドゥ・グー・モデルヌ』vol.5
1928-29年
ポショワール、紙
32.5×25.0cm
島根県立石見美術館蔵

4-89-5

アンドレ・リュルサ
「スタジオ・サロン」

4-89-6

ロペール・マレ＝ステヴァン
「ホール」

4-90

ラウル・デュフィ
テキスタイル「ヨーロッパの果物」
1912年
カンヴァス地にプリント
63.7×130.6cm
島根県立石見美術館蔵

4-91

C.ヴィロ
ポスター「家具装飾展」
1930年頃
リトグラフ、紙
160.0×120.0cm

宇都宮美術館蔵
前期展示

4-92

ヘレーネ・ハースパウアー=ヴァルラート
ポスター「ゼーリヒマン社の住宅・オフィス家具」
1925年頃
リトグラフ、紙
126.1×90.2cm
宇都宮美術館蔵
後期展示

ファッションのモダニズム

4-94

マドレーヌ・ヴィオネ
イヴニング・ドレス
1922年頃
ピンク色の絹ボイルの経糸に銀ラメを織り込んだ布のワンピース・ドレス。円筒形シルエットのドレス、打ち合わせがキモノ風のオーバー・ボディス。
京都服飾文化研究財団蔵

4-96

マドレーヌ・ヴィオネ
ディ・ドレス
1934年頃
赤緋色の絹クレープのワンピース・ドレス。パイアスカット。
島根県立石見美術館蔵

4-100

エルネスト・タヤート
「嵐、マドレーヌ・ヴィオネのドレス」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1923年 No.2
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

4-102

エルネスト・タヤート
「マドレーヌ・ヴィオネのドレス」『ガゼット・デュ・ボン・トン』1922年 No.9
ポショワール、紙
26.0×20.0cm
島根県立石見美術館蔵

4-103

ガブリエル・シャネル、写真: アドルフ・ド・メイヤー
「シャネルからの非常に新しい動き」『フェミナ』1923年4月号
印刷、紙
34.0×25.5cm
島根県立石見美術館蔵

4-104

ガブリエル・シャネル
「シャネルの『フォード』』『ヴォーグ』1926

年10月1日号
印刷、紙
文化学園大学図書館蔵

4-105

ガブリエル・シャネル、写真: アドルフ・ド・メイヤー
「黒い絹のフリンジでできたドレス」『フェミナ』1926年4月号
印刷、紙
34.0×25.5cm
島根県立石見美術館蔵

4-106

ガブリエル・シャネル
「シャネルのエレガントなシンプルさが人気」『フェミナ』1927年2月号
印刷、紙
34.0×25.5cm
島根県立石見美術館蔵

4-107

ガブリエル・シャネル
イヴニング・ドレス
1927年頃
黒の絹シフォンのワンピース・ドレス。パイアスカット。黒の絹のスリッパ。
島根県立石見美術館蔵

4-109

ガブリエル・シャネル
イヴニング・ドレス
1920年代
ビーズ刺繍のアンサンブル。イヴニング・ドレスとカーディガン。
島根県立石見美術館蔵

4-112

ポール・イリブ
『選択』
1930年
印刷、紙、アセテート、金属の留金
30.5×25.0×2.0cm
文化学園大学図書館蔵

4-113

マダム・ドラ
「ポール・ルボー夫人」『フェミナ』1926年4月号
(2022年デジタルプリント)
島根県立石見美術館蔵

4-114

マダム・ドラ
「モンロー夫人」『フェミナ』1926年7月号
(2022年デジタルプリント)
島根県立石見美術館蔵

4-115

マダム・ドラ
「モーリス・シュヴァリエとイヴォンヌ・ヴァレ」

『フェミナ』1927年2月号
(2022年デジタルプリント)
島根県立石見美術館蔵

4-116

作家不詳
ポスター「革新的生地」
1930年頃
リトグラフ、紙
118.0×83.0cm
宇都宮美術館蔵
前期展示

4-117

A.バレーズ
ポスター「革命的生地ウィットゲード」
1923年
リトグラフ、紙
118.0×83.0cm
宇都宮美術館蔵
後期展示

日本におけるモダンデザインの動向

4-118

山脇 道子
テキスタイルのサンプル
1931年頃
平織変化組織
10.5×8.4cm
武蔵野美術大学美術館図書館蔵
前期展示

4-119

山脇 道子
テキスタイルのサンプル
1931年頃
平織変化組織
11.2×9.0cm
武蔵野美術大学美術館図書館蔵
前期展示

4-120

山脇 道子
テキスタイルのサンプル
1931年頃
平織変化組織
11.7×8.8cm
武蔵野美術大学美術館図書館蔵
前期展示

4-121

山脇 道子
テキスタイルのサンプル
1931年頃
平織変化組織
11.0×9.2cm
武蔵野美術大学美術館図書館蔵
前期展示

4-122

山脇 道子
テキスタイルのサンプル
1931年頃
平織変化組織
11.3×9.4cm
武蔵野美術大学美術館図書館蔵
後期展示

4-123

山脇 道子
テキスタイルのサンプル
1931年頃
平織変化組織
10.5×8.8cm
武蔵野美術大学美術館図書館蔵
後期展示

4-124

山脇 道子
テキスタイルのサンプル
1931年頃
平織変化組織
10.5×8.9cm
武蔵野美術大学美術館図書館蔵
後期展示

4-125

山脇 道子
パウハウス手織物個展 案内カード
1933年
印刷、紙
14.5×9.4cm
武蔵野美術大学美術館図書館蔵

4-126

山脇 道子
みちこ・ておりき 購入案内
1934年頃
印刷、紙
13.4×9.9cm
武蔵野美術大学美術館図書館蔵

4-127

型而工房
小椅子
制作年不詳
木、藤
42.5×42.0×84.5cm
家具の博物館蔵

4-128

型而工房
肘掛椅子
制作年不詳
木、布
54.5×54.9×73.0cm
家具の博物館蔵

4-129

豊口 克平

『標準家具』
1935年
印刷、紙
25.7×18.2cm
島根県立石見美術館蔵

4-130

『インターナショナル建築』第1巻第3号
1929年
印刷、紙
33.0×22.0cm
京都国立近代美術館蔵
後期展示

4-131

『工芸ニュース』1932年7月
印刷、紙
25.7×18.2cm
個人蔵

4-132

フェリーチェ・リックス＝ウエノ
スターバー：壁面装飾デザイン「果物」
1930年
水彩、紙
43.0×54.0cm
京都国立近代美術館蔵
前期展示

4-133

フェリーチェ・リックス＝ウエノ
スターバー：壁面装飾デザイン「秋の実り」
1930年頃
水彩、紙
43.0×54.0cm
京都国立近代美術館蔵
後期展示

4-134

フェリーチェ・リックス＝ウエノ
スターバー：内装デザイン 1
1930年
鉛筆、水彩、紙
25.3×33.5cm
京都国立近代美術館蔵
前期展示

4-135

フェリーチェ・リックス＝ウエノ
スターバー：内装デザイン 2
1930年
鉛筆、水彩、紙
36.5×55.5cm
京都国立近代美術館蔵
後期展示

4-136

フェリーチェ・リックス＝ウエノ
スターバー：内装デザイン 3
1930年
鉛筆、色鉛筆、水彩、紙

36.7×55.5cm
京都国立近代美術館蔵
前期展示

4-137

フェリーチェ・リックス＝ウエノ
スターバー：内装デザイン 4
1930年
鉛筆、色鉛筆、紙
37.0×55.0cm
京都国立近代美術館蔵
後期展示

4-138

『インターナショナル建築』第1巻創刊号
1929年
印刷、紙
33.0×22.0cm
京都国立近代美術館蔵
前期展示

4-139

『インターナショナル建築』第2巻第9号
1930年
印刷、紙
33.0×22.0cm
京都国立近代美術館蔵
前期展示

4-140

『インターナショナル建築』第4巻第2号
1932年
印刷、紙
33.0×22.0cm
後期展示

ゲルハルト・リヒター

2022年10月15日 [土] - 2023年1月29日 [日]

86日間

展示室1-3、8

今日もっとも注目を集めるドイツ人画家ゲルハルト・リヒターの、日本では16年ぶりとなる大規模な展覧会。ゲルハルト・リヒター財団の全面的な協力のもと、代表的なシリーズの〈フォトペインティング〉や抽象絵画、ガラスを用いた立体作品など、1960年代の初期作品から最新作までの作品約140点で60年にわたる画業を紹介した。アウシュヴィッツ強制収容所を主題とした近年の最重要作品《ビルケナウ》を、2020年のメトロポリタン美術館ではじめて展示された写真ヴァージョンとグレイの鏡による構成とし、それを展覧会の核と位置づけ、リヒターの作品展開を読み解くことを目指した。東京国立近代美術館との共同企画ではあるが、作品の展示順や構成については両館で違い、当館では作品の制作年順に1Fの展示室8で1960年代から《ビルケナウ》までを、自然光の入る2-3Fでは2015年以降の鮮やかな抽象絵画に2021年のドローイング作品、2022年の水彩作品の写真ヴァージョン（豊田会場のみの特出品）を加えて構成した。

観覧料: 一般1,600円 [1,400円] / 高大学生1,000円 [800円] / 中学生以下無料

* [] 内は前売り及び20名以上の団体料金 * 障がい者手帳をお持ちの方（介添者1名）、豊田市内在住又は在学の高校生及び豊田市内在住の75歳以上は無料 [要証明]

主催: 豊田市美術館、朝日新聞社

後援: ドイツ連邦共和国総領事館、ゲーテ・インスティトゥート大阪・京都、在日ドイツ商工会議所

特別協力: ゲルハルト・リヒター財団、ワコウ・ワークス・オブ・アート

協力: 小川香料ホールディングス、ルフトハンザ カーゴAG、岡建工事

出品点数: 139点

観覧者数: 47,779人



チラシ



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業:

映画上映会

『ゲルハルト・リヒター・ペインティング』
（コリーナ・ベルツ脚本・監督／2011年／97分、日本語字幕版）
日時：11月3日 [木・祝]、11月12日 [土] いずれも午後3時—
会場：講堂

映画上映会

『ヨーゼフ・ボイスは挑発する』
（アンドレス・ファイエル監督・脚本／2017年／107分、日本語字幕版）
日時：11月20日 [日]、11月26日 [土] いずれも午後3時—
会場：講堂

レクチャー

「リヒターとアメリカ」
講師：荒川徹（愛知淑徳大学准教授・視聴覚芸術研究）
日時：12月4日 [日] 午後2時—3時30分
会場：講堂（同時配信あり）

レクチャー

「ホロコーストの記憶と現代美術—リヒターの《ビルケナウ》をめぐって」
講師：香川檀（武蔵大学人文学部教授・表象文化論、20世紀美術、ジェンダー論）
日時：12月17日 [日] 午後7時—9時
会場：オンラインでのライブ配信

担当学芸員によるギャラリートーク

日時：10月22日 [土]、12月25日 [日]、1月22日 [日]
いずれも午後3時30分—
会場：展示室（1月22日のみ講堂でのスライドトーク）

コンサート

主催：(公財)高橋記念美術文化振興財団
日時：11月13日 [日]
午後2時— 1部：リヒター展レクチャー、
午後2時45分— 2部：コンサート
会場：講堂
出演：1部 鈴木俊晴（担当学芸員）
2部 井上京（クラリネット）、矢口十詩子、井上絹代（ヴァイオリン）、石橋直子（ヴィオラ）、岩田彩子（チェロ）、古橋由基夫（コントラバス）、山本敦子（ピアノ）

印刷物:

ポスター：B1判、B2判

チラシ：A4判（変形、計3種）

ギャラリーガイド・作品リスト：A4判／16ページ

カタログ：A4判／352ページ

グラフィックデザイン：須山悠里

作品保全修復：森絵画保存修復工房

作品輸送・展示：日本通運株式会社

会場設営：株式会社カトウスタテオ

学芸担当：鈴木俊晴、石田大祐

庶務担当：籠谷明日香

展示室1

01 ゲルハルト・リヒター モーターボート (第1ヴァージョン) 1965年 油彩、カンヴァス 169.5×169.5cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	1983年 油彩、カンヴァス 55.0×50.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	16 ゲルハルト・リヒター 水浴者(小) 1994年 油彩、カンヴァス 51.0×36.0cm 作家蔵	10.0×15.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
02 ゲルハルト・リヒター フィルム:フォルカー・プラトケ 1966年 16ミリの白黒フィルム 14分32秒 個人蔵	09 ゲルハルト・リヒター 鏡 1986年 鏡(ガラス) 200.0×180.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	17 ゲルハルト・リヒター トルソ 1997年 油彩、アルコボンド 55.0×48.0cm 作家蔵	24 ゲルハルト・リヒター 1999年11月17日 1999年 油彩、写真 14.8×10.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
03 ゲルハルト・リヒター 8人の女性見習看護師(写真ヴァージョン) 1966/71年 8枚の写真 95.0×70.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	10 ゲルハルト・リヒター 不法に占拠された家 1989年 油彩、カンヴァス 82.0×112.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	18 ゲルハルト・リヒター 2013年2月13日 1998年 油彩、写真 10.0×14.8cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	25 ゲルハルト・リヒター モーリッツ 2000/01/19年 油彩、カンヴァス 62.0×52.0cm 作家蔵
04 ゲルハルト・リヒター グレイの縞模様 1968年 油彩、カンヴァス 200.0×200.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	11 ゲルハルト・リヒター 鏡、グレイ 1991年 顔料、ガラス、額 280.0×165.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	19 ゲルハルト・リヒター 2014年2月14日 1998年 油彩、写真 10.0×14.8cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	26 ゲルハルト・リヒター アブストラクト・ペインティング 2000年 油彩、カンヴァス 200.0×180.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
05 ゲルハルト・リヒター グレイ 1973年 油彩、カンヴァス 250.0×200.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	12 ゲルハルト・リヒター 鏡、血のような赤 1991年 顔料、ガラス 89.0×92.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	20 ゲルハルト・リヒター 1998年2月28日 1998年 油彩、写真 10.0×14.8cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	27 ゲルハルト・リヒター アブストラクト・ペインティング 2000年 油彩、カンヴァス 200.0×140.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
06 ゲルハルト・リヒター グレイ(樹皮) 1973年 油彩、カンヴァス 90.0×65.0cm 作家蔵	13 ゲルハルト・リヒター 花 1992年 油彩、カンヴァス 41.0×51.0cm 作家蔵	21 ゲルハルト・リヒター 黒、赤、金 1999年 合成樹脂塗料、ガラス 99.0×99.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	28 ゲルハルト・リヒター ルディ叔父さん 2000年 チバクロームプリント、アルディボンド、額 95.9×58.5cm 作家蔵
07 ゲルハルト・リヒター グレイ 1976年 油彩、カンヴァス 200.0×200.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	14 ゲルハルト・リヒター アブストラクト・ペインティング 1992年 油彩、アルミニウム 100.0×100.0cm 作家蔵	22 ゲルハルト・リヒター アブストラクト・ペインティング 1999年 油彩、アルコボンド 48.0×55.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	29 ゲルハルト・リヒター アンテリオ・ガラス 2002年 ガラス、スチール 150.0×150.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
08 ゲルハルト・リヒター 頭蓋骨	15 ゲルハルト・リヒター 3月 1994年 油彩、カンヴァス 250.0×200.0cm 作家蔵	23 ゲルハルト・リヒター 1999年11月9日 1999年 油彩、写真	30 ゲルハルト・リヒター 1945年2月14日 2002年 写真、アンテリオ・ガラス、額 70.5×55.5cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
			31 ゲルハルト・リヒター

ヴァルトハウス
2004年
油彩、カンヴァス
142.0×98.0cm
作家蔵

32

ゲルハルト・リヒター
ユースト（スケッチ）
2005年
油彩、カンヴァス
62.0×57.0cm
作家蔵

33

ゲルハルト・リヒター
2005年6月20日
2005年
油彩、写真
10.0×14.8cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

34

ゲルハルト・リヒター
4900の色彩
2007年
ラッカー、アルティボンド、196枚のパネル
680.0×680.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

35

ゲルハルト・リヒター
エラ
2007年
油彩、カンヴァス
40.0×31.0cm
作家蔵

36

ゲルハルト・リヒター
2007年5月11日
2007年
油彩、写真
10.1×15.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

37

ゲルハルト・リヒター
2007年5月13日
2007年
油彩、写真
10.0×15.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

38

ゲルハルト・リヒター
2008年2月15日
2008年
ラッカー、写真
15.0×10.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

39

ゲルハルト・リヒター
9月
2009年
デジタルプリント、2枚のガラス
66.0×90.0cm
ワコウ・ワークス・オブ・アート蔵

40

ゲルハルト・リヒター
2009年6月2日
2009年
油彩、写真
10.0×15.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

41

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
50.0×37.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

42

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
50.0×37.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

43

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
50.0×37.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

44

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
50.0×37.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

45

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
40.0×50.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

46

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド

40.0×50.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

47

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
40.0×50.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

48

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
40.0×50.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

49

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
40.0×50.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

50

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
40.0×50.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

51

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
40.0×50.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

52

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
40.0×50.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

53

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
37.0×50.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

54

ゲルハルト・リヒター

アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
37.0×50.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

55

ゲルハルト・リヒター
アラジン
2010年
ラッカー、ガラス、アルティボンド
37.0×50.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

56

ゲルハルト・リヒター
MV 133（シリーズ<Museum Visit>より）
2011年
ラッカー、写真
10.1×15.1cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

57

ゲルハルト・リヒター
MV 134（シリーズ<Museum Visit>より）
2011年
ラッカー、写真
10.1×15.1cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

58

ゲルハルト・リヒター
MV 136（シリーズ<Museum Visit>より）
2011年
ラッカー、写真
10.1×15.1cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

59

ゲルハルト・リヒター
MV 140（シリーズ<Museum Visit>より）
2011年
ラッカー、写真
10.1×15.1cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

60

ゲルハルト・リヒター
MV 142（シリーズ<Museum Visit>より）
2011年
ラッカー、写真
10.1×15.1cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

61

ゲルハルト・リヒター
MV 144（シリーズ<Museum Visit>より）
2011年
ラッカー、写真
10.1×15.1cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵

62 ゲルハルト・リヒター 8枚のガラス 2012年 8枚のアンテリオ・ガラス、スチール 230.0×160.0×350.0cm ワコウ・ワークス・オブ・アート蔵	された写真 ピグメントプリント 各61.0×50.0cm (4枚組) ゲルハルト・リヒター財団蔵・元の画像の所蔵は 国立アウシュヴィッツ・ビルケナウ博物館アー カイブコレクション	ゲルハルト・リヒター財団蔵	2015年 油彩、写真 16.7×12.6cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
63 ゲルハルト・リヒター ストリップ 2013-2016年 デジタルプリント、アンディ・ボンド、アクリル (ディアセック) 200.0×1000.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	70 ゲルハルト・リヒター 2014年11月22日 2014年 油彩、写真 15.4×10.8cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	77 ゲルハルト・リヒター 2015年2月3日 2015年 油彩、写真 11.3×17.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	85 ゲルハルト・リヒター 2015年7月14日 (2) 2015年 油彩、写真 16.6×11.4cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
64 ゲルハルト・リヒター ビルケナウ 2014年 油彩、カンヴァス 260.0×200.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	71 ゲルハルト・リヒター 2014年11月23日 2004年 油彩、写真 15.4×10.8cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	78 ゲルハルト・リヒター 2015年3月3日 2015年 油彩、写真 15.0×11.3cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	86 ゲルハルト・リヒター 2015年7月14日 (3) 2015年 油彩、写真 16.6×11.4cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
65 ゲルハルト・リヒター ビルケナウ 2014年 油彩、カンヴァス 260.0×200.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	72 ゲルハルト・リヒター 2014年12月8日 2014年 油彩、写真 11.3×16.8cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	79 ゲルハルト・リヒター 2015年3月4日 2015年 油彩、写真 15.0×11.3cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	87 ゲルハルト・リヒター 2015年7月23日 (3) 2015年 油彩、写真 11.4×16.9cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
66 ゲルハルト・リヒター ビルケナウ 2014年 油彩、カンヴァス 260.0×200.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	73 ゲルハルト・リヒター 2015年1月24日 2015年 油彩、写真 11.4×16.7cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	80 ゲルハルト・リヒター 2015年3月5日 2015年 油彩、写真 15.0×11.3cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	88 ゲルハルト・リヒター 2015年7月28日 (2) 2015年 油彩、写真 11.3×16.9cm 作家蔵
67 ゲルハルト・リヒター ビルケナウ 2014年 油彩、カンヴァス 260.0×200.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	74 ゲルハルト・リヒター 2015年1月25日 2015年 油彩、写真 11.4×16.7cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	81 ゲルハルト・リヒター 2015年3月6日 2015年 油彩、写真 15.0×11.3cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	89 ゲルハルト・リヒター アブストラクト・ペインティング 2016年 油彩、板 40.0×30.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
68 ゲルハルト・リヒター ビルケナウ (写真ヴァージョン) 2015-2019年 シグレープリント、アクリル (ディアセック)、 4枚のパネル 260.0×200.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	75 ゲルハルト・リヒター 2015年1月30日 2015年 油彩、写真 10.9×16.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	82 ゲルハルト・リヒター 2015年4月9日 2015年 油彩、写真 17.0×11.3cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	90 ゲルハルト・リヒター アブストラクト・ペインティング 2016年 油彩、板 40.0×30.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
69 1944年夏にアウシュヴィッツ強制収容所で ゾンダーコマンド (特別労務班) によって撮影	76 ゲルハルト・リヒター 2015年2月2日 2015年 油彩、写真 11.3×17.0cm	83 ゲルハルト・リヒター 2015年4月10日 2015年 油彩、写真 17.0×11.3cm ゲルハルト・リヒター財団蔵	91 ゲルハルト・リヒター アブストラクト・ペインティング 2016年 油彩、板 40.0×30.0cm ゲルハルト・リヒター財団蔵
		84 ゲルハルト・リヒター 2015年4月28日	

- 92**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2016年
油彩、板
40.0×30.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 93**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2016年
油彩、板
40.0×30.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 94**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2016年
油彩、板
40.0×30.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 95**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2016年
油彩、板
40.0×30.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 96**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2016年
油彩、カンヴァス
112.0×70.0cm
作家蔵
- 97**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2016年
油彩、カンヴァス
112.0×70.0cm
ワコウ・ワークス・オブ・アート蔵
- 98**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2016年
油彩、カンヴァス
200.0×250.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 99**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2016年
油彩、カンヴァス
200.0×250.0cm
作家蔵
- 100**
ゲルハルト・リヒター
ヨシュア
2016年
油彩、カンヴァス
175.0×250.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 101**
ゲルハルト・リヒター
2016年6月8日(7)
2016年
油彩、写真
16.7×12.7cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 102**
ゲルハルト・リヒター
2016年6月8日(8)
2016年
油彩、写真
16.7×12.6cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 103**
ゲルハルト・リヒター
2016年6月22日(2)
2016年
油彩、写真
12.6×18.8cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 104**
ゲルハルト・リヒター
2016年6月25日(1)
2016年
油彩、写真
12.6×18.7cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 105**
ゲルハルト・リヒター
2016年7月2日(3)
2016年
油彩、写真
12.6×16.8cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 106**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2017年
油彩、カンヴァス
120.0×85.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 107**
ゲルハルト・リヒター
2017年
油彩、カンヴァス
120.0×85.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 108**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2017年
油彩、カンヴァス
120.0×85.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 109**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2017年
油彩、カンヴァス
120.0×85.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 110**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2017年
油彩、カンヴァス
200.0×200.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 111**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2017年
油彩、カンヴァス
200.0×200.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 112**
ゲルハルト・リヒター
アブストラクト・ペインティング
2017年
油彩、カンヴァス
200.0×250.0cm
作家蔵
- 113**
ゲルハルト・リヒター
グレイの鏡
2019年
エナメル、4枚のフロートガラス
228.0×915.0×2.0cm
ゲルハルト・リヒター財団蔵
- 114**
ゲルハルト・リヒター
2021年3月30日(2)
2021年
グラファイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵
- 115**
ゲルハルト・リヒター
2021年5月28日
2021年
グラファイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵
- 116**
ゲルハルト・リヒター
2021年5月29日
2021年
グラファイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵
- 117**
ゲルハルト・リヒター
2021年6月1日
2021年
グラファイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵
- 118**
ゲルハルト・リヒター
2021年6月10日
2021年
グラファイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵
- 119**
ゲルハルト・リヒター
2021年6月11日(2)
2021年
グラファイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵
- 120**
ゲルハルト・リヒター
2021年6月13日
2021年
グラファイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵
- 121**
ゲルハルト・リヒター
2021年6月20日
2021年
グラファイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵
- 122**
ゲルハルト・リヒター
2021年6月24日
2021年
グラファイト、紙

21.0×29.7cm
作家蔵

123
ゲルハルト・リヒター
2021年6月25日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

124
ゲルハルト・リヒター
2021年7月9日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

125
ゲルハルト・リヒター
2021年7月14日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

126
ゲルハルト・リヒター
2021年7月16日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

127
ゲルハルト・リヒター
2021年7月17日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

128
ゲルハルト・リヒター
2021年7月18日
2021年
グラフィイト、色鉛筆、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

129
ゲルハルト・リヒター
2021年8月12日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

130
ゲルハルト・リヒター

2021年8月13日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

131
ゲルハルト・リヒター
2021年8月14日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

132
ゲルハルト・リヒター
2021年8月15日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

133
ゲルハルト・リヒター
2021年8月16日 (2)
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

134
ゲルハルト・リヒター
2021年8月17日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

135
ゲルハルト・リヒター
2021年9月17日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

136
ゲルハルト・リヒター
2021年9月18日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

137
ゲルハルト・リヒター
2021年10月4日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

138
ゲルハルト・リヒター
2021年10月5日
2021年
グラフィイト、紙
21.0×29.7cm
作家蔵

139
ゲルハルト・リヒター
ムード
2022年
写真 (31枚組)
21.0×29.7cm
作家蔵

未生の美—技能五輪の技

2022年10月15日 [土]—11月27日 [日]

38日間

美術館ギャラリー

現在、「ものづくり」の現場ではさまざまな工程の自動化が進み、人の手による作業が機械に置き換わる領域が増えている。しかし、手作業の重要性が失われることはない。どんなに機械化が進み、ロボットが作業を代行するようになって、そのロボットに動きを教えるのは人間である。自動化とは、人の手わざの滑らかな動きをまねることとも言えるだろう。製造業の企業では、そういった技能の重要性を認識し、それを会社として伝承していこうとしている。2年に一回開催される技能五輪国際大会は、訓練を重ねた若い技能労働者たちが世界中から集い、腕を競う場で、そこで生み出された「もの」は超絶した精確さを持っている。

本展は、ものづくりにおける人の手わざの重要性を再認識し、その意味や役割を知ると同時に、それらが持つ精確さの中に「美」を見出し、卓越した技能が生み出す「もの」に新たな光をあてようとした。技能者の手による正確無比な製作物と、それらをもとに美術作家が作りだした写真や映像作品を併せて展示して展覧会を構成した。

観覧料: 一般300円 [250円] / 高大学生200円 [150円] / 中学生以下無料

*[]内は20名以上の団体料金 *障がい者手帳をお持ちの方(介添者1人)、豊田市内在住又は在学の高校生及び豊田市内在住の75歳以上は無料 [要証明]

主催: 豊田市美術館

共催: 中日新聞社

特別協力: トヨタ自動車株式会社

出品点数: 47点

観覧者数: 10,887人



チラシ



展示風景



展示風景



展示風景

印刷物:

ポスター: B2判

チラシ: A4判

ブックレット: 21.0×21.0cm / 16ページ

グラフィックデザイン: AIRS 伊藤敦志

作品輸送・展示: ヤマト運輸株式会社

会場設営: 株式会社カトウスタジオ

学芸担当: 北谷正雄、成瀬美幸

庶務担当: 小川澁一

01	80.0×120.0cm	未生の美089	24
山本 糾	作家蔵	2022年	青木 兼治
未生の美005		ラムダプリント	発明、技能、芸術、母、23歳
2022年	09	120.0×80.0cm	2022年
ラムダプリント	山本 糾	作家蔵	映像
120.0×80.0cm	未生の美070		6分30秒
作家蔵	2022年	17	作家蔵
	ラムダプリント	山本 糾	
02	120.0×80.0cm	未生の美090	25
山本 糾	作家蔵	2022年	岩田 隼之介
未生の美020		ラムダプリント	産業革命史
2022年	10	125.2×80.0cm	2022年
ラムダプリント	山本 糾	作家蔵	映像
120.0×80.0cm	未生の美079		10分
作家蔵	2022年	18	作家蔵
	ラムダプリント	山本 糾	
03	120.0×80.0cm	未生の美091	26
山本 糾	作家蔵	2022年	岩田 隼之介
未生の美023		ラムダプリント	目の経験
2022年	11	106.6×80.0cm	2022年
ラムダプリント	山本 糾	作家蔵	映像
120.0×80.0cm	未生の美080		2分
作家蔵	2022年	19	作家蔵
	ラムダプリント	山本 糾	
04	120.0×80.0cm	未生の美095	27
山本 糾	作家蔵	2022年	岩田 隼之介
未生の美024		ラムダプリント	手の経験
2022年	12	106.6×80.0cm	2022年
ラムダプリント	山本 糾	作家蔵	映像
120.0×80.0cm	未生の美082		1分
作家蔵	2022年	20	作家蔵
	ラムダプリント	山本 糾	
05	120.0×80.0cm	未生の美098	28
山本 糾	作家蔵	2022年	岩田 隼之介
未生の美051		ラムダプリント	鉄のうごめき
2022年	13	80.0×106.6cm	2022年
ラムダプリント	山本 糾	作家蔵	映像
80.0×120.0cm	未生の美083		1分20秒
作家蔵	2022年	21	作家蔵
	ラムダプリント	山本 糾	
06	120.0×80.0cm	未生の美100	29
山本 糾	作家蔵	2022年	プラスチック金型 第58回技能五輪全国大会「プラスチック金型職種」競技課題
未生の美052		ラムダプリント	トヨタ自動車株式会社蔵
2022年	14	80.0×106.6cm	
ラムダプリント	山本 糾	作家蔵	30
80.0×120.0cm	未生の美087		プラスチック金型 第59回技能五輪全国大会「プラスチック金型職種」競技課題
作家蔵	2022年	22	トヨタ自動車株式会社蔵
	ラムダプリント	山本 糾	
07	120.0×80.0cm	未生の美001-100	31
山本 糾	作家蔵	2022年	メカトロニクス 第59回技能五輪全国大会「メカトロニクス職種」競技課題
未生の美055		スライドショー	トヨタ自動車株式会社蔵
2022年	15	画像100枚	
ラムダプリント	山本 糾	作家蔵	32
120.0×80.0cm	未生の美088		機械製図 技能五輪機械製図職種概要と第59回技能五輪全国大会「機械製図職種」第2課題(アニメーション)
作家蔵	2022年	23	トヨタ自動車株式会社蔵
	ラムダプリント	青木 兼治	
08	80.0×120.0cm	Diamonds in the Rough	
山本 糾	作家蔵	2022年	
未生の美068		映像	
2022年	16	8分	
ラムダプリント	山本 糾	作家蔵	

33

旋盤 第59回技能五輪全国大会「旋盤職種」
競技課題
トヨタ自動車株式会社蔵

34

旋盤 第54回技能五輪全国大会「旋盤職種」
競技課題
トヨタ自動車株式会社蔵

35

フライス盤 第59回技能五輪全国大会「フ
ライス盤職種」競技課題
トヨタ自動車株式会社蔵

36

フライス盤 技能五輪全国大会「フライス盤
職種」練習課題
トヨタ自動車株式会社蔵

37

試作モデル製作 第53回技能五輪全国大会
「木型職種」競技課題(曲管形状模型) ※第
58回大会から「試作モデル製作職種」職種
名変更
トヨタ自動車株式会社蔵

38

試作モデル製作 第56回技能五輪全国大会
「木型職種」競技課題(顕微鏡模型) ※第58
回大会から「試作モデル製作職種」職種名変
更
トヨタ自動車株式会社蔵

39

自動車板金 技能五輪全国大会「自動車板
金職種」練習課題
トヨタ自動車株式会社蔵

40

自動車板金 第50回技能五輪全国大会「自
動車板金職種」競技課題
トヨタ自動車株式会社蔵

41

電子機器組立て 第59回技能五輪全国大
会「電子機器組立て職種」競技課題(平行同
調:土台が傾いても物体を平行に保つ)
トヨタ自動車株式会社蔵

42

電子機器組立て 第46回技能五輪全国大
会「電子機器組立て職種」競技課題(傾きマ
ス:マスを傾けても文字表示を水平に保つ)
トヨタ自動車株式会社蔵

43

車体塗装 技能五輪全国大会「車体塗装職
種」練習課題
トヨタ自動車株式会社蔵

44

車体塗装 第59回技能五輪全国大会「車体
塗装職種」競技課題
トヨタ自動車株式会社蔵

45

ITネットワークシステム管理 Webサービス
提供の流れ
トヨタ自動車株式会社蔵

46

CNC旋盤 第33回技能五輪国際(フランス)
大会「CNC旋盤職種」の日本提案課題(「旋
盤職種」は国際大会では「CNC旋盤職種」と
なる)
トヨタ自動車株式会社蔵

47

曲げ板金 第34回技能五輪国際(スイス)大
会「曲げ板金職種」競技課題(トヨタ自動車
株式会社の参加期間:1978年~2004年)
トヨタ自動車株式会社蔵

ねこのほそ道

2023年2月25日 [土] - 5月21日 [日]

75日間

展示室1、2、8、アトリウム、授乳室、レストラン、茶室

決して飼いなされることなく、野生を保ったまま人間とともに暮らすねこ。なにかの役に立っているわけではないのに飼い主の情緒に豊かに訴える、そんな普通で変な生きもの。群れをつくらずひとり狩りをする肉食獣の彼らは、独立心が旺盛で優雅な、家のなかの小さな虎である。

これまで人間は多くの種に影響を及ぼし、世界中の動物を絶滅へと追いやってきたが、ねこは長い時間をかけて人間と暮らすようになった。そして人間が自然を離れて都市を形成し高層ビルに住むようになると、ねこも一緒に空が上がってきた。ねこは長い進化の過程で、自ら見て、触れ、嗅いで、隙間や内と外を自在に行き来しながら、あるがままの道を歩んできた。

本展では、人間とは異なる空間感覚や倫理観を持ち、言葉の秩序から逃れる逸脱可能な存在として、自由、野生、ユーモア、ナンセンス溢れる、どこか“ねこ”のような現代美術を紹介した。

観覧料: 一般1,000円 [800円] / 高大学生800円 [600円] / 中学生以下無料

*[] 内は前売り及び20名以上の団体料金 *障がい者手帳をお持ちの方(介添者1人)、豊田市内在住又は在学の高校生及び豊田市内在住の75歳以上は無料 [要証明]

主催: 豊田市美術館

協力: 青山目黒、KAYOKOYUKI、小山登美夫ギャラリー、SUNAKI, Inc、Take Ninagawa、中山英之建築設計事務所

協賛: GEMINI Laboratory by TOPPAN

出品点数: 82点

観覧者数: 20,894人



ポスター



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業:

■ 対談「ねこ道のススメ〜ケア、絵画、革命〜」
講師: 佐々木健 (出品作家)、清水知子 (文化理論家、メディア文化論、東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科准教授)
日時: 2月25日 [土] 午後2時-3時30分
会場: 講堂

■ 対談「僕と祖父、又は5月28日」
講師: 五月女哲平 (出品作家)、高森順子 (社会心理学者、阪神大震災を記録し続ける会代表)
日時: 3月19日 [日] 午後2時-3時30分
会場: 講堂

■ 言葉のイベント「ベース・スペース・ページ・スペース」
講師: 泉太郎 (出品作家)
日時: 3月12日 [日] 午後2時-4時
会場: 講堂

■ レクチャー&ワークショップ&公開制作「不公界 (瓜配り/SPAM)」
講師: 泉太郎 (出品作家)
日時: 5月5日 [金・祝] 午後2時-4時30分
会場: 講堂

■ 対談「大きさのない世界」
講師: 中山英之 (出品作家・建築家)、砂山太一 (出品作家・建築家)、
日時: 5月13日 [土] 午後2時-3時30分
会場: 講堂

■ オンライントーク「猫的無関係」
講師: 千葉雅也 (思想家・小説家)
日時: 5月20日 [土] 午後7時-8時30分
会場: オンライン

■ 担当学芸員によるギャラリートーク
日時: 3月25日 [土]、4月22日 [土]、5月3日 [水・祝]、5月6日 [土] 午後2時-3時

印刷物:

ポスター: B1判、B2判
チラシ: A3判/2つ折り
作品ガイド: A3判/4つ折り/8ページ
カタログ: A5変形判/210ページ
グラフィックデザイン: 加納大輔
作品展示: ヤマト運輸株式会社
会場設営: ミラクルファクトリー
学芸担当: 能勢陽子、千葉真智子
庶務担当: 籠谷明日香

展示室8

01

佐々木 健
ねこ
2017年
油彩、カンヴァス
53.0×46.0cm
Serra Pradhan氏蔵

02

佐々木 健
ねこ (しいたけ)
2023年
油彩、カンヴァス
65.2×53.0cm
作家蔵

03

佐々木 健
テーブルクロス (祖母と母と2人の叔母)
2013年
油彩、カンヴァス
76.0×74.0cm
五味家 (The Kamakura Project)蔵

04

佐々木 健
実家のテーブルクロス
2019年
油彩、カンヴァス
120.0×165.0cm
太田秀則氏蔵

05

佐々木 健
ぞうきん #Black
2014年
油彩、カンヴァス
30.0×35.0cm
作家蔵

06

佐々木 健
ぞうきん # 絵画教室
2014年
油彩、カンヴァス
20.0×30.0cm
作家蔵

07

佐々木 健
ぞうきん # Gray
2014年
油彩、カンヴァス
20.0×30.1cm
作家蔵

08

佐々木 健
ぞうきん

2018年

油彩、カンヴァス
20.0×30.1cm
作家蔵

09

佐々木 健
ぞうきん
2019年
油彩、カンヴァス
20.0×30.1cm
作家蔵

10

佐々木 健
ぞうきん # Pink Line
2015年
油彩、カンヴァス
20.0×30.1cm
作家蔵

11

佐々木 健
のれん
2016年
油彩、カンヴァス
74.0×68.0cm
五味家 (The Kamakura Project)蔵

12

佐々木 健
ふきん
2020年
油彩、カンヴァス
40.0×35.0cm
五味家 (The Kamakura Project)蔵

13

佐々木 健
タオル (オレンジ)
2018年
油彩、カンヴァス
38.0×29.0cm
大石一義氏蔵

14

佐々木 健
タオル (青)
2018年
油彩、パネル
42.0×27.5cm
Rosen Family蔵

15

佐々木 健
ぞうきん # ALL JAPAN
2014年
油彩、カンヴァス
22.0×32.0cm
作家蔵

16

佐々木 健
バスタオル (赤)
2019年
油彩、カンヴァス
70.0×140.0cm
作家蔵

17

佐々木 健
バスマット
2018年
油彩、カンヴァス
39.0×61.0cm
作家蔵

18

佐々木 健
椅子としての自画像
1996-2021年
油彩、カンヴァス、椅子
45.0×37.0×37.0cm
五味家 (The Kamakura Project)蔵

19

佐々木 健
石
2017年
油彩、カンヴァス
45.5×38.0cm
作家蔵

20

佐々木 健
ブラックホール # サムホール
2019年
油彩、カンヴァス
22.7×15.8cm
坂本匡史氏蔵

21

佐々木 健
マスク
2020年
鉛筆、紙
23.7×31.7cm
五味家 (The Kamakura Project)蔵

22

佐々木 健
ぞうきん
2015年
油彩、カンヴァス
作家蔵

23

佐々木 健
プラスチック・フィルム
2011年
油彩、カンヴァス
25.0×34.0cm

作家蔵

24

中山 英之
砂山 太一
きのいしの家の建築模型
2023年
紙、EPS、アクリル棒、塩ビ板、小割材
171.5×74.8×180.0cm

25

泉 太郎
霧
2022年
養生紙、木、ステンレス、モニター、映像、砂、アクリル、ぬいぐるみ、貝の図鑑、ポーリング用のグローブ、瓶、粘土

26

泉 太郎
クイーン・メイヴのシステムキッチン (チャクモールにオムファロスを捧げる)
2023年
リヒター作品の設置用ビス穴、シンク、蛇口、展覧会関係者の衣類など、石、木、粘土、掃除用具、キャンパス、フェイクの花びら、リヒター展の結界用テープ、ヨガマット、竹、自動掃除機ほか

27

大田黒 衣美
旅する猫笛小僧
2013年
ウズラの卵、紙、ワックス紙
20.2×25.3cm
澤登丈夫氏蔵

28

大田黒 衣美
springlet
2023年
ウズラの卵、インクジェットプリント、ホログラムシート、鳥の羽、ワックスペーパー
作家蔵

29

大田黒 衣美
ノアの盃
2023年
ウズラの卵、インクジェットプリント、ホログラムシート、鳥の羽、ワックスペーパー
14.5×10.5cm
作家蔵

30

大田黒 衣美
狐が叫んだ
2023年
ウズラの卵、インクジェットプリント、ホログラムシート、鳥の羽、ワックスペーパー
15.0×20.0cm

作家蔵	2022年	46	27.0×38.5cm
31	グアッシュ、ポケットティッシュ	岸本 清子	名古屋市美術館蔵
大田黒 衣美	各8.0×13.0×1.0cm (全16点)	(アリス)	
自分の影を探すかとその影で休む鶏	作家蔵	1980年頃	54
2022年	39	インク、紙	岸本 清子
油彩、グアッシュ、板	岸本 清子	27.0×38.5cm	(アリス)
18.5×18.5×1.8cm	I am 空飛ぶ赤猫だあ!	名古屋市美術館蔵	1980年頃
酒井真樹・理紗氏蔵	1981年	47	インク、紙
32	アクリル、パステル、カンヴァス	岸本 清子	35.5×50.0cm
大田黒 衣美	72.8×272.7cm	(アリス)	名古屋市美術館蔵
Reading	宮城県美術館蔵	1980年頃	55
2022年	40	インク、紙	岸本 清子
油彩、グアッシュ、板	岸本 清子	27.0×38.5cm	(アリス)
40.8×51.0×1.0cm	空飛ぶ猫 1 (未来の芸術)	名古屋市美術館蔵	1980年頃
作家蔵	1981年	48	インク、紙
33	アクリル、パステル、カンヴァス	岸本 清子	35.5×50.1cm
大田黒 衣美	53.5×65.0cm	(アリス)	名古屋市美術館蔵
カプトガニ	宮城県美術館蔵	1980年頃	56
2022年	41	インク、紙	岸本 清子
油彩、グアッシュ、板	岸本 清子	27.0×38.5cm	(アリス)
30.2×24.2×1.6cm	空飛ぶ猫 2 (未来の科学)	名古屋市美術館蔵	1980年頃
作家蔵	1981年	49	インク、紙
34	アクリル、パステル、カンヴァス	岸本 清子	35.5×50.2cm
大田黒 衣美	53.5×65.0cm	(アリス)	名古屋市美術館蔵
カプトガニ	宮城県美術館蔵	1980年頃	57
2022年	42	インク、紙	岸本 清子
油彩、グアッシュ、板	岸本 清子	27.0×38.5cm	(餃子の自画像)
28.0×28.3×0.3cm	空飛ぶ猫 3 (未来の宗教)	名古屋市美術館蔵	1988年
作家蔵	1981年	50	パステル、紙
35	アクリル、パステル、カンヴァス	岸本 清子	53.4×47.6cm
大田黒 衣美	53.5×65.0cm	(アリス)	名古屋市美術館蔵
An encounter	宮城県美術館蔵	1980年頃	58
2022年	43	インク、紙	岸本 清子
油彩、グアッシュ、板	岸本 清子	27.0×38.5cm	(ナルシスの自画像)
30.0×45.0×2.0cm	空飛ぶ猫 4 (過去の芸術)	名古屋市美術館蔵	1988年
作家蔵	1981年	51	パステル、紙
36	アクリル、パステル、カンヴァス	岸本 清子	53.0×37.8cm
大田黒 衣美	53.5×65.0cm	(アリス)	名古屋市美術館蔵
Trimming	宮城県美術館蔵	1980年頃	59
2022年	44	インク、紙	岸本 清子
油彩、グアッシュ、板	岸本 清子	27.0×38.5cm	(足の自画像)
32.1×32.4×0.3cm	空飛ぶ猫 5 (過去の科学)	名古屋市美術館蔵	1988年
作家蔵	1981年	52	パステル、紙
37	アクリル、パステル、カンヴァス	岸本 清子	53.0×37.8cm
大田黒 衣美	53.5×65.0cm	(アリス)	名古屋市美術館蔵
Cold Water	宮城県美術館蔵	1980年頃	60
2022年	45	インク、紙	岸本 清子
油彩、グアッシュ、板	岸本 清子	27.0×38.5cm	(イエス・キリスト)
28.0×28.3×0.3cm	空飛ぶ猫 6 (過去の宗教)	名古屋市美術館蔵	1988年
作家蔵	1981年	53	パステル、紙
38	アクリル、パステル、カンヴァス	岸本 清子	53.0×37.8cm
大田黒 衣美	53.5×65.0cm	(アリス)	名古屋市美術館蔵
suncatcher	宮城県美術館蔵	1980年頃	61
		インク、紙	岸本 清子

(赤猫の自画像)
1988年
パステル、紙
53.5×47.6cm
名古屋市美術館蔵

62
岸本 清子
政見放送
1983年
愛知県美術館蔵

63
落合 多武
CAT Carving (猫彫刻)
2007年
ポリウレタンプラスチック、キーボード、電源
コード
84.5×28.0×12.5cm
吉野誠一氏蔵

64
落合 多武
大きいテーブル (丘)
2023年
インスタレーション

展示室1

65
大田黒 衣美
sun bath
2020-21年
陶土
6.0×18.0×20.0cm、11.0×14.0×18.0cm、
9.0×23.0×12.5cm、6.0×34.0×19.0cm、
5.5×33.0×14.5cm、15.0×12.0×14.0cm、
9.0×12.0×17.0cm

66
大田黒 衣美
sun bath
2023年
ターボリン

67
佐々木 健
ブルーシート
2019年
油彩、カンヴァス
174.0×168.0cm
作家蔵

68
佐々木 健
防災シート #White
2023年
油彩、カンヴァス
174.0×168.0cm
作家蔵

69
中山 英之
砂山 太一
きのいし かみのいし
2017/19年
紙

70
中山 英之
砂山 太一
きのいしの家具
2023年
紙、木

71
中山 英之
砂山 太一
ぬののいし
2023年
布
287.0×287.0cm

72
五月女 哲平
black, white and others
2023年
アクリル、木
36.0×1395.0cm (16点組)
作家蔵

展示室2

73
五月女 哲平
horizon
2023年
アクリル、木
作家蔵

74
五月女 哲平
あなたに贈る
2023年
アクリル、木
作家蔵

75
五月女 哲平
日が沈む前に
2021年
アクリル、木
26.0×20.0×20.0cm
作家蔵

76
五月女 哲平
サンセットタウン
2022年
アクリル、木
17.5×12.0×12.0cm

作家蔵

アトリウム

77
大田黒 衣美
sun bath
2023年
ガム

78
泉 太郎
猫
2006年
映像

授乳室

79
佐々木 健
授乳室のためのドローイング
2023年
鉛筆、色鉛筆、ペン、パステル、紙
25.0×34.0cm
作家蔵

茶室

80
五月女 哲平
2つの太陽 #1#2
2023年
銅
作家蔵

レストラン

81
五月女 哲平
彼ら彼女らのための習作
2023年
28.0×45.2×1.6cm、45.1×28.0×1.9cm
作家蔵

愛知県美術館・豊田市美術館 同時開催コレクション展 徳富満—テーブルの上の宇宙

2023年2月25日[土]—5月21日[日]

75日間

展示室3

愛知県名古屋市に生まれた徳富満(1966-2001)は、知覚と認識のあいだのちょっとしたズレや、物のかたちと同一性をめぐる思索を、鮮やかな手つきで作品として提示するアーティストである。豊田市美術館と愛知県美術館は、2016年度から作家遺族が保管する作品の調査を進め、収集してきた。「plus, minus, infinity」(小山登美夫ギャラリー、2006年)以来17年ぶりとなるこの度の展示では、絵画、彫刻、インスタレーションと短い活動期間にもかかわらず多彩な作品を生み出したアーティスト・徳富満の全貌を、愛知県美術館と同時開催のコレクション展として紹介した。



チラシ

観覧料: 一般300円 [250円] / 高大学生200円 [150円] / 中学生以下無料

*[] 内は20名以上の団体料金 *障がい者手帳をお持ちの方(介添者1名)、豊田市内在住又は在学の高校生及び豊田市内在住の75歳以上は無料 [要証明]

主催: 豊田市美術館

出品点数: 13点

観覧者数: 22,756人



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業:

■ 愛知県美術館副田一穂学芸員・豊田市美術館学芸員によるスライドトーク

日時: 3月4日 [土] 午後1時30分-2時30分

会場: 愛知芸術文化センター 12階アールスペースA

■ 愛知県美術館副田一穂学芸員・豊田市美術館学芸員による

ギャラリートーク

日時: 5月4日 [木・祝] 午後2時-3時

会場: 展示室3

印刷物:

チラシ: A4判

冊子: A3判/2つ折り/8ページ

グラフィックデザイン: 加納大輔

作品展示: ヤマト運輸株式会社

学芸担当: 能勢陽子

庶務担当: 小川晃一

- 01**
徳富 満
My Attribute (Mitsuru Tokutomi)
1996年
油彩、カンヴァス
40.0×45.0cm
- 02**
徳富 満
My Attribute (blue)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 03**
徳富 満
My Attribute (orange)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 04**
徳富 満
My Attribute (white)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 05**
徳富 満
My Attribute (violet)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 06**
徳富 満
My Attribute (red)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 07**
徳富 満
My Attribute (black)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 08**
徳富 満
My Attribute (yellow)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 09**
徳富 満
My Attribute (green)
1996年
油彩、カンヴァス
- 35.0×40.0cm
- 10**
徳富 満
2D or not 2D
1993年
プラスチックシートに着色、ビニール、アルミ、
ゴム
サイズ可変
- 11**
徳富 満
a vision of universe
2001年
綿(靴下10足)
サイズ可変
- 12**
徳富 満
Frame-up
1992年
着色されたパラフィン
各35.0×35.0×5.0cm (3点)
- 13**
徳富 満
0 ∞
2001年
真鍮
5.5×Φ1.2cm (3点)
寄託作品

令和4年度 新収蔵品展

2023年3月22日 [水]— 4月2日 [日]

11日間

美術館ギャラリー

豊田市美術館では作品の収集に際して、同一作家の時代や技法、表現が異なる複数点の作品を収集し、一人の作家の活動を様々な角度から紹介できるよう心がけている。今年度も購入19件に加え、作家や所蔵者のご厚意による79件の寄贈により、作家と作品の理解をさらに深め、展示の多様性を広げる絵画、彫刻、版画等を多数収蔵した。今回の新収蔵品展では新たに収集した98件のなかから41点を紹介した。

なお同時開催の「コレクション 小さきもの一宇宙／猫」（会期：2023年2月25日-5月21日）においても、新収蔵品12点が展示されているため、会場及び印刷物で周知した。



配布リスト

観覧料：一般300円 [250円] / 高大学生200円 [150円] / 中学生以下無料

*[] 内は20名以上の団体料金 *障がい者手帳をお持ちの方（介添者1名）、豊田市内在住又は在学の高校生及び豊田市内在住の75歳以上は無料 [要証明]

主催：豊田市美術館

出品点数：41点

観覧者数：2,155人



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業：

■ 学芸員によるギャラリートーク

日時：3月25日 [土] 午前11時-12時、4月2日 [日]

午後2時-3時

会場：美術館ギャラリー

印刷物：

作品リスト：A3判/二つ折り

グラフィックデザイン：加納大輔

作品展示：ヤマト運輸株式会社

会場設営：株式会社カトウスタジオ

学芸担当：西崎紀衣

庶務担当：小川滉一、籠谷明日香

展示室1**01**

寺内 曜子
赤い正方形 #3
1985年
鉛、顔料
36.0×29.0×23.0cm

02

寺内 曜子
青い正方形 #3
1986年
鉛、顔料
53.0×31.5×16.5cm

03

若林 奮
水没の振動尺
2002年
紙、鉄、綿、銅、インク
サイズ可変

04

山村 國晶
Work 1989-6.16
1989年
油彩、カンヴァス
52.2×45.4cm

05

山村 國晶
Work 1978-12-2
1978年
油彩、カンヴァス
97.0×162.0cm

06

原 健
飛華 ASUKA0602
2006年
油彩、カンヴァス
91.5×73.2cm

07

元永 定正
くるいのはおおきい
1988年
アクリル、カンヴァス
130.8×194.0cm

08

関根 伸夫
円いひも
1975年
シルクスクリン
63.4×45.1cm

09

関根 伸夫
石のペクトル

1984年
リトグラフ、紙
90.3×63.0cm

10

櫃田 伸也
箱
2003-19年
油彩、マスキングテープ、カンヴァス
116.5×116.5cm

11

堀尾 昭子
無題
2018年
鉛筆、紙箱
3.5×13.5×11.5cm

12

小嶋 悠司
群像
1973年
膠彩、デトランプ、カンヴァス
89.5×71.5cm

13

池田 知嘉子
千年の営
2015年
膠彩、紙
174.6×217.8cm

14

池田 知嘉子
千年の痕
2015年
膠彩、紙
179.8×217.6cm

15

加納 光於
植物 No.2
1954-55年
エッチング、紙
20.4×7.0cm

16

加納 光於
〈未刊-詩画集のために〉No.1
1957年
エッチング、紙
7.0×7.5cm

17

加納 光於
〈1959〉No.4
1959年
インタリオ、紙
10.4×11.9cm

18

加納 光於
動く風景
1959年
インタリオ、紙
14.8×36.6cm

19

加納 光於
花・沈黙
1960年
インタリオ、紙
42.0×31.9cm

20

加納 光於
微笑
1960年
インタリオ、紙
42.4×28.4cm

21

加納 光於
イブノス
1960年
インタリオ、紙
42.0×30.2cm

22

加納 光於
星・反芻学
1962-63年
インタリオ、紙
10.6×50.5cm

23

加納 光於
SOLDERED BLUE
1964-65年
メタルプリント、紙
72.0×51.0cm

24

加納 光於
SOLDERED BLUE
1964年
メタルプリント、紙
17.9×11.7cm

25

加納 光於
MIRROR 33
1965年
金属レリーフ、エンコスティック
各15.5×10.5cm (2点)

26

加納 光於
眼鏡の娘は矢印の方へ進む
1966年
メタルプリント、紙

75.0×54.6cm

27

加納 光於
PENINSULAR 半島状の! No.24
1967年
メタルプリント、紙
54.5×74.5cm

28

加納 光於
《稲妻捕り》PF-No.2
1977年
リトグラフ、紙
59.0×46.0cm

29

加納 光於
《稲妻捕り》E-No.14
1977年
エンコスティック、紙
28.0×21.6cm

30

加納 光於
《稲妻捕り》Elements No.28
1977年
エンコスティック、紙
26.6×21.5cm

31

加納 光於
胸壁にて Breast Region Work-Re
1980年
油彩、カンヴァス
78.5×63.0cm

32

加納 光於
「波動説」- prologue
1985年
カラーインタリオ、紙
33.0×50.2cm

33

加納 光於
「波動説」- intaglio をめぐって No.28
1985年
カラーインタリオ、紙
70.0×50.0cm

34

加納 光於
「Illumination-1986」L-No.11
1986年
リトグラフ、紙
65.8×50.4cm

35

加納 光於
風のールカ・パチオウリに III

1987年
カラーインタリオ、紙
31.5×37.7cm

36

加納 光於
〈まなざし-疼く飛沫を連れ〉 77
1990年
油彩、紙
52.7×36.5cm

37

加納 光於
フィロゾーマ
2002年
モノタイプ、紙
57.0×38.1cm

38

加納 光於
充ちよ、地の髭 2005-W・B・頌-No.6
2005年
油彩、紙
56.0×38.0cm

39

加納 光於
「水夫、イシュメールよ」! XV
2010年
油彩、紙
56.3×42.8cm

40

ロン・アラッド
トム・バック
1997年
ステンレス、アルミニウム合金
75.0×68.5×62.0cm

41

ロン・アラッド
トム・バック
1997年
ステンレス、アルミニウム合金
68.0×68.5×62.0cm

収集作品一覧

2022年度末 総点数

国内作家 3022点
国外作家 633点
合計 3655点

2022年度 購入作品

国内作家 19点
国外作家 0点

2022年度 寄贈作品

国内作家 77点
国外作家 2点

購入作品 | 国内作家 | 美術



秋吉 風人
AKIYOSHI Futo
naked relations

2021年
油彩、アクリル板
55.0×42.0cm



秋吉 風人
AKIYOSHI Futo
naked relations

2021年
油彩、アクリル板
55.0×42.0cm



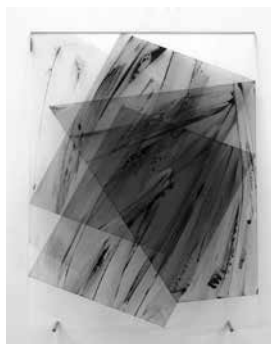
秋吉 風人
AKIYOSHI Futo
naked relations

2021年
油彩、アクリル板
55.0×42.0cm



秋吉 風人
AKIYOSHI Futo
naked relations

2021年
油彩、アクリル板
55.0×42.0cm



秋吉 風人
AKIYOSHI Futo
naked relations

2021年
油彩、アクリル板
55.0×42.0cm



岡崎 乾二郎
OKAZAKI Kenjiro
かたがみのかたち 01

1979年
綿布、和紙、墨
83.5×66.0cm



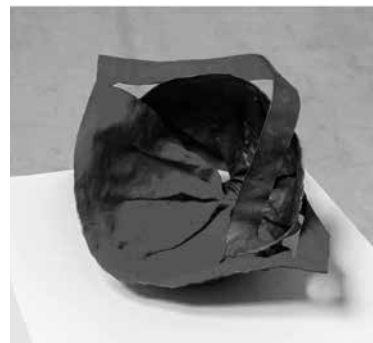
岡崎 乾二郎
OKAZAKI Kenjiro
 かたがみのかたち 03

1979年
 綿布、和紙、墨
 87.5×68.0cm



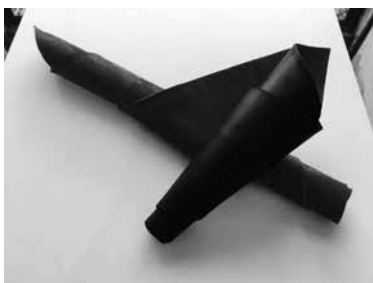
岡崎 乾二郎
OKAZAKI Kenjiro
 かたがみのかたち 04

1979年
 綿布、和紙、墨
 91.0×72.5cm



寺内 曜子
TERAUCHI Yoko
 赤い正方形 #3

1985年
 鉛、顔料
 36.0×29.0×23.0cm



寺内 曜子
TERAUCHI Yoko
 青い正方形 #3

1986年
 鉛、顔料
 53.0×31.5×16.5cm



寺内 曜子
TERAUCHI Yoko
 ひとつづきの面

2002年
 紙、顔料
 25.0×20.0×25.0cm



寺内 曜子
TERAUCHI Yoko
 パンゲア

2021年
 和紙、アクリル絵具
 無限、Φ3.0cm (球)



中原 浩大
NAKAHARA Kodai
 無題(《ピリジアン・アダプター+コウダイノモルフォII》
 のためのドローイング)

1989年
 鉛筆、紙
 76.0×56.8cm、76.2×56.8cm



櫃田 伸也
HITSUDA Nobuya
 箱

2003-19年
 油彩、マスキングテープ、カンヴァス
 116.5×116.5cm



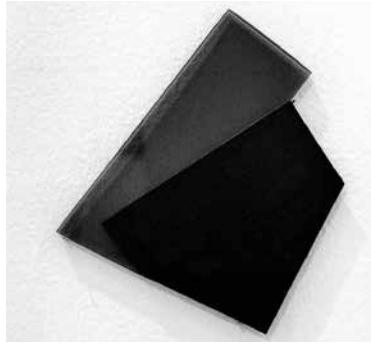
堀尾 昭子
HORIO Akiko
 無題

2018年
 鉛筆、紙箱
 3.5×13.5×11.5cm



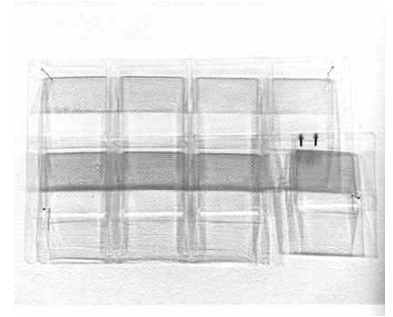
堀尾 昭子
HORIO Akiko
無題

2018年
アクリル、木材、アクリル板
2.0×8.2×7.3cm



堀尾 昭子
HORIO Akiko
無題

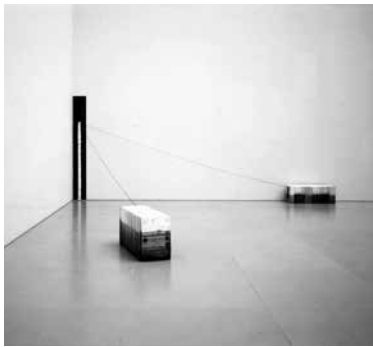
2020年
アクリル、アクリル板
9.0×7.6×0.4cm



堀尾 昭子
HORIO Akiko
無題

2021年
プラスチックケース、ネジ釘
12.3×26.0×33.0cm

寄贈作品 | 国内作家 | 美術



若林 奮
WAKABAYASHI Isamu
水没の振動尺

2002年
紙、鉄、綿、銅、インク
サイズ可変



池田 知嘉子
IKEDA Chikako
千年の痕

2015年
膠彩、紙
179.8×217.6cm



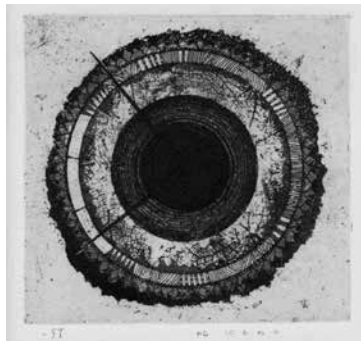
池田 知嘉子
IKEDA Chikako
千年の宮

2015年
膠彩、紙
174.6×217.8cm



加納 光於
KANO Mitsuo
植物 No.2

1954-55年
エッチング、紙
20.4×7.0cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
(未刊-詩画集のために) No.1

1957年
エッチング、紙
7.0×7.5cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
(1959) No.2

1959年
インタリオ、紙
10.5×11.8cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 〈1959〉 No.4

1959年
 インタリオ、紙
 10.4×11.9cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 燐と花と

1959年
 インタリオ、紙
 36.2×14.5cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 動く風景

1959年
 インタリオ、紙
 14.8×36.6cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 花・沈黙

1960年
 インタリオ、紙
 42.0×31.9cm (image)



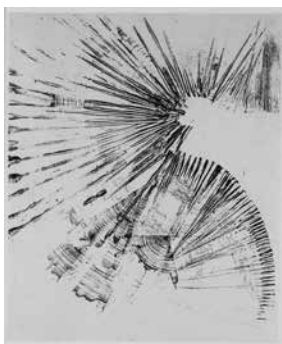
加納 光於
KANO Mitsuo
 微笑

1960年
 インタリオ、紙
 42.4×28.4cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 イブノス

1960年
 インタリオ、紙
 42.0×30.2cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 イカルス

1961年
 インタリオ、紙
 30.2×25.1cm (image)



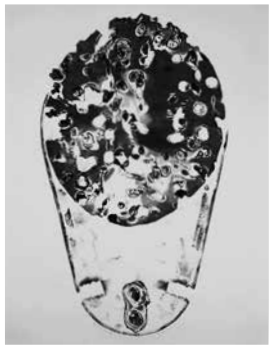
加納 光於
KANO Mitsuo
 星・反弱学

1962-63年
 インタリオ、紙
 10.6×50.5cm (image)



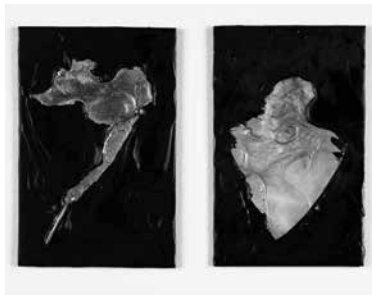
加納 光於
KANO Mitsuo
 SOLDERED BLUE

1964年
 メタルプリント、紙
 17.9×11.7cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
SOLDERED BLUE

1964-65年
メタルプリント、紙
72.0×51.0cm (image)



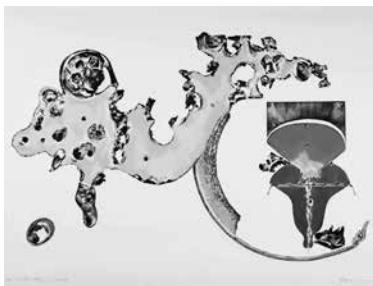
加納 光於
KANO Mitsuo
MIRROR 33

1965年
金属レリーフ、エンコスティック
各15.5×10.5cm



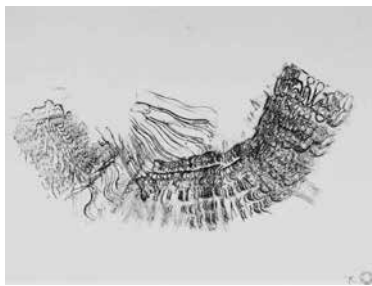
加納 光於
KANO Mitsuo
眼鏡の娘は矢印の方へ進む

1966年
メタルプリント、紙
75.0×54.6cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
PENINSULAR 半島状の! No.24

1967年
メタルプリント、紙
54.5×74.5cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
Working drawing

1973-75年
フロッタージュ、紙
26.0×35.0cm (image)



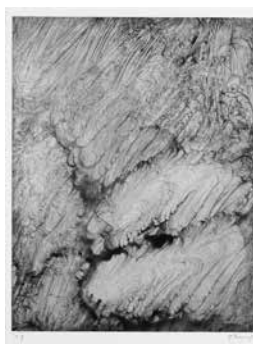
加納 光於
KANO Mitsuo
ウルビーノ頌

1977年
カラーインタリオ、紙
31.5×22.5cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
《稲妻捕り》PF-No.2

1977年
リトグラフ、紙
59.0×46.0cm (image)



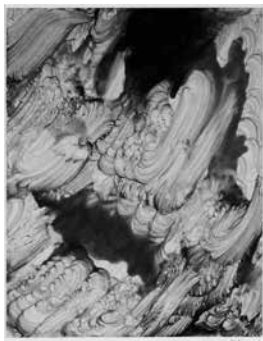
加納 光於
KANO Mitsuo
《稲妻捕り》E-No.13

1977年
エンコスティック、紙
28.0×21.6cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
《稲妻捕り》E-No.14

1977年
エンコスティック、紙
28.0×21.6cm (image)



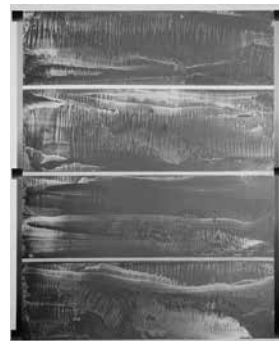
加納 光於
KANO Mitsuo
 《稲妻捕り》Elements No.28

1977年
 エンコスティック、紙
 26.6×21.5cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 塩の柱、あるいは舞台衣装のためのCODEX

1978年
 カラーインタリオ、紙
 各34.7×100.0cm (2分冊)



加納 光於
KANO Mitsuo
 胸壁にて Breast Region Work-Re

1980年
 油彩、カンヴァス
 78.5×63.0cm



加納 光於
KANO Mitsuo
 「波動説」- prologue

1985年
 カラーインタリオ、紙
 33.0×50.2cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 「波動説」-intaglio をめぐって No.28

1985年
 カラーインタリオ、紙
 70.0×50.0cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 「波動説」-intaglio をめぐって No.33

1985年
 カラーインタリオ、紙
 70.0×50.0cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 「波動説」-intaglio をめぐって No.7

1985年
 カラーインタリオ、紙
 63.5×44.0cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 波動説 No.33

1986年
 モノタイプ、紙
 90.5×63.0cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 「Illumination-1986」L-No.11

1986年
 リトグラフ、紙
 65.8×50.4cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 風のー ルカ・パチオウリに III

1987年
 カラーインタリオ、紙
 31.5×37.7cm (image)



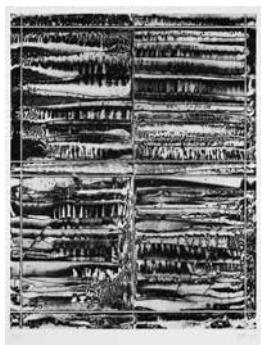
加納 光於
KANO Mitsuo
 『強い水ー夢のパピルス』No.1-9

1987年
 カラーインタリオ、紙
 9点組



加納 光於
KANO Mitsuo
 くまなごし-疼く飛沫を辿れ 77

1990年
 油彩、紙
 52.7×36.5cm (image)



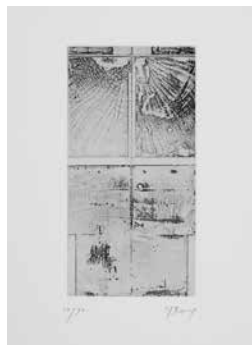
加納 光於
KANO Mitsuo
 しし座ー偶有と変容 V'

1991-92年
 カラーインタリオ、紙
 50.5×39.5cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 『吹雪いて来るものすべてに』表紙

1994年
 カラーインタリオ、紙
 12.5×9.5cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 月の視力をもって

1994年
 カラーインタリオ、紙
 19.8×10.2cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 フィロゾーマ

2002年
 モノタイプ、紙
 57.0×38.1cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 充ちよ、地の髭 2005-W-B頌-No.6

2005年
 油彩、紙
 56.0×38.0cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 汝、その噴水を避けよ pc-III

2007年
 カラーインタリオ、紙
 38.5×28.0cm (image)



加納 光於
KANO Mitsuo
 「水夫、イシュメールよ」！ XV

2010年
 油彩、紙
 56.3×42.8cm (image)



加納光於・大岡信
KANO Mitsuo, OKA Makoto
 アララットの船あるいは空の蜜

1971-72年
 ミクストメディア
 68.5×44.0×24.0cm



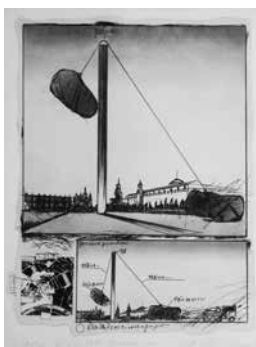
小嶋 悠司
KOJIMA Yuji
 群像

1973年
 膠彩、デトランプ、カンヴァス
 89.5×71.5cm



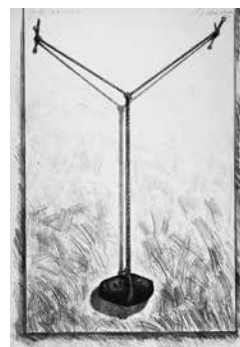
関根 伸夫
SEKINE Nobuo
 円いひも

1975年
 シルクスクリーン
 63.4×45.1cm



関根 伸夫
SEKINE Nobuo
 赤の広場におけるモニュメントのProject

1977年
 エッチング
 66.5×52.0cm



関根 伸夫
SEKINE Nobuo
 石のベクトル

1984年
 リトグラフ、紙
 90.3×63.0cm



関根 伸夫
SEKINE Nobuo
 三角の山

1999年
 サインペン、蛍光ペン、コラージュ、厚紙
 54.3×42.3cm



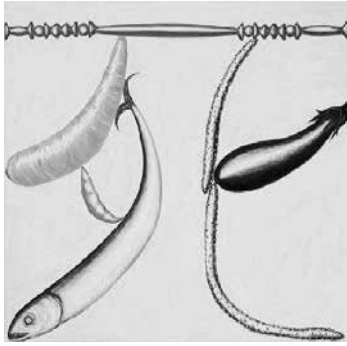
寺内 曜子
TERAUCHI Yoko
 創世記

2019年
 紙、アクリル、額
 53.0×41.5×5.0cm



中原 浩大
NAKAHARA Kodai
 ビリジアンアダプター

1989年
 鉛筆、色鉛筆、紙
 54.5×72.5cm



長谷川 繁
HASEGAWA Shigeru
死ゲル

2021年
油彩、綿布
73.0×73.0cm



原 健
HARA Takeshi
飛華 KA0016

2000年
アクリル、顔料、手彩色、紙
73.0×90.8cm



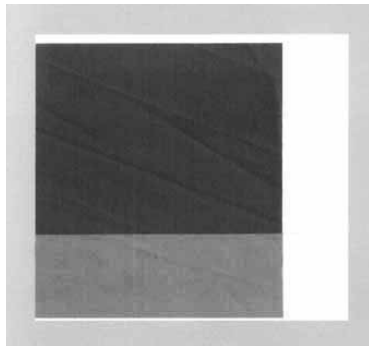
原 健
HARA Takeshi
飛華 KA0329

2003年
アクリル、顔料、手彩色、紙
45.0×53.0cm



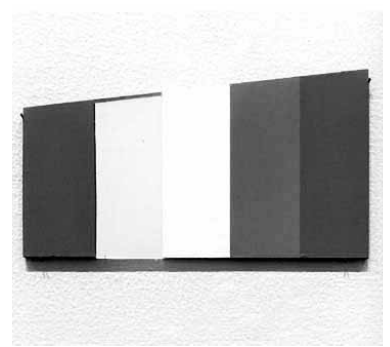
原 健
HARA Takeshi
飛華 ASUKA0602

2006年
油彩、カンヴァス
91.5×73.2cm



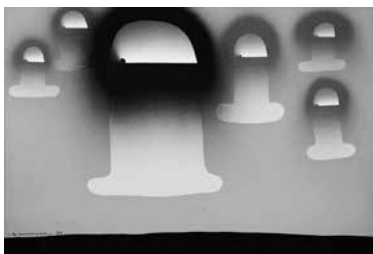
堀尾 昭子
HORIO Akiko
無題

2019年
コピー紙、カラーコピー
20.5×22.0cm



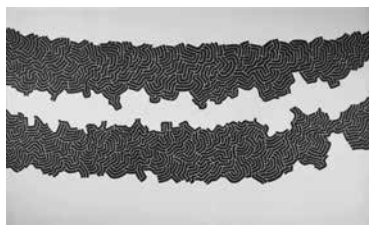
堀尾 昭子
HORIO Akiko
無題

2020年
アクリルミラー、アクリル
7.4×12.9×3.0cm



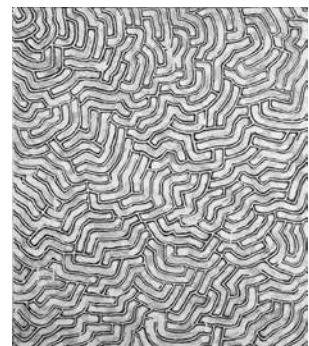
元永 定正
MOTONAGA Sadamasa
くろいのおおきい

1988年
アクリル、カンヴァス
130.8×194.0cm



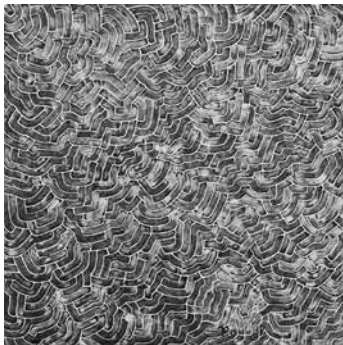
山村 國晶
YAMAMURA Kuniaki
Work 1978-12-2

1978年
油彩、カンヴァス
97.0×162.0cm



山村 國晶
YAMAMURA Kuniaki
Work 1989-6.16

1989年
油彩、カンヴァス
52.2×45.4cm



山村 國晶
YAMAMURA Kuniaki
Work 2000-6-10-7-7

2000年
油彩、カンヴァス
52.5×52.5cm

寄贈作品 | 国内作家 | 美術資料

加納 光於
KANO Mitsuo
あんま 愛欲を支える劇場の話

1968年
書籍
37.7×49.5cm

加納 光於
KANO Mitsuo
詩集「漆あるいは水晶狂い」のために

1969年
書籍
26.5×16.2cm

加納 光於
KANO Mitsuo
螺旋都市 (秘冊草狂) 3

1972年
冊子
29.0cm

加納 光於
KANO Mitsuo
雑誌「展望」挿絵

1972年
フロッタージュ、紙
8.0×6.6cm (image)

加納 光於
KANO Mitsuo
葡萄弾-偏在方位について

1973年
併用技法
46.0×30.0cm (image)

加納 光於
KANO Mitsuo
How to Flyの偏角に沿って

1974年
併用技法
31.5×26.0cm (函)

加納 光於
KANO Mitsuo
PTOLEMAIOS SYSTEM 翼・揺れる黄緯へ

1975年
レリーフプリント、紙
41.5×28.8cm (image)

加納 光於
KANO Mitsuo
漂流物 II (ウルビーノ頌)

1977年
冊子
35.5×26.5cm

加納 光於
KANO Mitsuo
稲妻捕り Catcher of Lightning ポスター

1977年
リトグラフ、紙
45.5×42.5cm (image)

加納 光於
KANO Mitsuo
掌中破片

1979年
書籍
8.4×8.2cm

加納 光於
KANO Mitsuo
語りえぬものための変容

1981年
書籍
36.0×26.0×3.0cm

加納 光於
KANO Mitsuo
《あるいは西方へ》限定(2種×100部) 日仏会館ポスター

1983年
印刷、紙
各58.5×36.5cm (image)

加納 光於
KANO Mitsuo
私信

1993, 94年
ペン、紙

加納 光於
KANO Mitsuo
詩集『雷滴』

2011年
インタリオ複製印刷
24.0×19.0cm (13点組)

加納 光於
KANO Mitsuo
1999.12.11 ユマニテ 雲形の遍歴者 加納着彩

1999年
貝殻に着彩、ガラス瓶

加納 光於
KANO Mitsuo
私信 (《胸壁にて》修復に関して)

2013年頃
ペン、紙

加納 光於
KANO Mitsuo
KANO mitsuo 個展ポスター 限定30部 愛知県美術館

2000年
印刷、紙
103.0×72.8cm

寄贈作品 | 国外作家 | デザイン



ロン・アラッド
Ron ARAD
トム・バック

1997年
ステンレス、アルミニウム合金
75.0×68.5×62.0cm



ロン・アラッド
Ron ARAD
トム・バック

1997年
ステンレス、アルミニウム合金
68.0×68.5×62.0cm

作品貸出実績

※会期が複数年度にまたがる巡回展は、2022年度分のみとした。

作家名	作品名	展覧会名/会場	会期
ジョアン・ミロ	絵画	ミロ展-日本を夢みて(2022年2月11日-9月4日) 愛知県美術館 富山県美術館	2022年4月29日-7月3日 2022年7月16日-9月4日
野田 弘志	TOKIJIKU (非時) XVII	野田弘志 真理のリアリズム	2022年4月27日-6月19日
野田 弘志	Skeleton	山口県立美術館 姫路市立美術館 奈良県立美術館 札幌芸術の森美術館	2022年7月2日-9月4日 2022年9月17日-11月6日 2022年11月19日-2023年1月15日
中原 浩大	ピリジアンアダプター+コウダイノモルフォ II	兵庫県立美術館 開館20周年 関西の80年代 兵庫県立美術館	2022年6月18日-2023年8月21日
ヴォルフガング・ライプ	ミルクストーン	地球がまわる音を聴く: パンデミック以降のウェルビューイング 森美術館	2022年6月29日-11月6日
アントン・ヨーゼフ・トリチカ	グスタフ・クリムト	芸術の都ウィーンとデザインの潮流	2022年7月16日-8月28日
アントン・ヨーゼフ・トリチカ	エゴン・シーレ	苫小牧市美術博物館	
グスタフ・クリムト	若い女性の横顔		
グスタフ・クリムト	〈ヘルミーネ・ガリアの肖像〉の習作		
グスタフ・クリムト	左向きに立つ裸婦		
グスタフ・クリムト	〈オイゲニア・プリマフェージュの肖像〉の習作		
グスタフ・クリムト	眠る裸婦		
オスカー・ココシュカ	絵筆を持つ自画像		
オスカー・ココシュカ	夢見る少年たち (8点組)		
エゴン・シーレ	男性裸像 (自画像) I		
エゴン・シーレ	カール・グリュンヴァルトの肖像		
エゴン・シーレ	男の肖像		
エゴン・シーレ	自画像		
エゴン・シーレ	フランツ・ハウアーの肖像		
エゴン・シーレ	しゃがむ女		
エゴン・シーレ	悲しみ		
エゴン・シーレ	アルトゥール・レスラーの肖像		
エゴン・シーレ	少女		
エゴン・シーレ	パリス・フォン・ギュータースローの肖像		
エゴン・シーレ	座る少女: シュテファニー・グリュンヴァルト		
エゴン・シーレ	第49回分離派展のポスター		
ルチア・ブクタ	色紙のデザイン (11点)		
ウィーン工房	壁紙見本 (2点)		
ウィーン工房	ウィーン工房の封筒		
ウィーン工房	ウィーン工房の便箋		
ウィリアム・モリス	いちご泥棒		
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	アーガイル・ストリート・ティールームのハイバック・チェア		
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	酒宴		
チャールズ・レニー・マッキントッシュ	《芸術愛好家の家II》より 第14葉 ダイニング グルームの透視図		
アンリ・ヴァン・デ・ヴェルデ	ハービー理髪店のアームチェア		
エクトル・ギマール	ティー・テーブル		
クリストファー・ドレッサー	シュガー・ボウル		

作家名	作品名	展覧会名/会場	会期
ペーター・ペーレンス	コーヒー・サービス (コーヒーポット、ミルク入れ、砂糖入れ2点)		
ペーター・ペーレンス	電気時計		
ペーター・ペーレンス	卓上扇風機		
ペーター・ペーレンス	電気湯沸かし器		
フランク・ロイド・ライト	アヴェリー・クーンレイ邸の椅子		
フランク・ロイド・ライト	《フランク・ロイド・ライトの建築と設計》より 第56葉 アヴェリー・クーンレイ邸、リビングルーム		
ヘリット・トーマス・リートフェルト	ジグザグ・チェア		
ヘリット・トーマス・リートフェルト	280 ジグザグ アームレスチェア (復刻)		
ヘリット・トーマス・リートフェルト	302 アーガイル (復刻)		
河原 温	I Am Still Alive (1970-2000) より (36点)	国際芸術祭「あいち2022」	
河原 温	百万年-未来	愛知県美術館	2022年7月30日-10月10日
河原 温	百万年-過去		
森村 泰昌	セルフポートレイト (女優) /バルドーとしての私・2	装いのカー異性装の日本史 渋谷区立松濤美術館	2022年9月3日-10月30日
ペーター・ペーレンス	ドイツ工作連盟展ポスター	交歓するモダン 機能と装飾のポリフォニー	
ペーター・ペーレンス	『ドイツ工作連盟報告書』1919年5-6号	島根県芸術文化センター石見美術館	2022年9月17日-11月28日
コロマン・モーザー	アームチェア	東京都庭園美術館	2022年12月17日-2023年3月5日
ヨーゼフ・ホフマン	サナトリウム・ブルカースドルフの食堂の椅子		
ヨーゼフ・ホフマン	座るためのマシーン		
ヨーゼフ・ホフマン	滝 (4点)		
ヨーゼフ・ホフマン	ブレーメン (8点)		
ヴィルヘルム・ヨナシュ	ウィーンの森 (3点)		
マリアンネ・パールムター	澄んだ泉		
フランツ・フォン・ツェーロウ	情熱		
レオポルド・ブロンダー	ミュンヘン		
レオポルド・ブロンダー	MEIK		
ダゴベルト・ベッヒェ	ダフネ (2点)		
ダゴベルト・ベッヒェ	ガンジスの花 (2点)		
ダゴベルト・ベッヒェ	楽園		
ダゴベルト・ベッヒェ	メディナ (2点)		
ダゴベルト・ベッヒェ	タチジャコソウ (4点)		
ダゴベルト・ベッヒェ	オルフェウス (4点)		
ダゴベルト・ベッヒェ	ヘスペリデスの果物 (8点)		
ダゴベルト・ベッヒェ	テキスタイルのデザイン「パン (牧神)」		
ジャン・バドヴィッチ	フランスの室内装飾		
マリア・リカルツ	ヴェローナ (2点)		
マリア・リカルツ	生意気 (9点)		
マリア・リカルツ	孔雀 (10点)		
マリア・リカルツ	エヴィアン (4点)		
マリア・リカルツ	プリンディジ (3点)		
マリア・リカルツ	壁紙「再会」		
フェリス・リックス (=ウエノ)	バリ (6点)		
フェリス・リックス (=ウエノ)	農作物 (4点)		

作家名	作品名	展覧会名/会場	会期
フェリス・リックス (=ウエノ)	マルタ (3点)		
フェリス・リックス (=ウエノ)	ピアリッツ (9点)		
フェリス・リックス (=ウエノ)	ユスフ (2点)		
フェリス・リックス (=ウエノ)	ドニエストル河 (3点)		
フェリス・リックス (=ウエノ)	ギザギザバンド (10点)		
マティルデ・フレークル	花垣 (6点)		
マティルデ・フレークル	ジンベル (2点)		
マティルデ・フレークル	スーダン (8点)		
マティルデ・フレークル	カンヌ (2点)		
マティルデ・フレークル	花壇		
マティルデ・フレークル	モナコ		
マティルデ・フレークル	ウィーン工房 1903-1928—近代工芸とそ の歩み		
マックス・スニシェク	コロナ (3点)		
マックス・スニシェク	ランラン (3点)		
ヴァリー・ヴィーゼルチール	アウリタ (4点)		
ユリウス・ジンベル	パイア (3点)		
ウィーン工房	ハンドバッグのデザイン (4点)		
ウィーン工房	テキスタルのデザイン		
マルセル・プロイヤール	クラブチェア B3 (ヴァンリーチェア)		
ル・コルビュジエ	アームチェア (バスキュラン)		
ル・コルビュジエ	寝椅子 (シェーズロング)		
ヘリット・トーマス・リートフェルト	ベルリン・チェア		
ルートヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ	アームチェア (MR 534)		
ルートヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ	テーブル		
前田 青邨	蘭陵王	開館40周年記念 前田青邨展	
前田 青邨	渡舟	岐阜県美術館	2022年9月30日-11月13日
前田 青邨	大楠公 小楠公		
前田 青邨	二日月		
ルーチョ・フォンターナ	空間概念	時を超えるイヴ・クラインの想像力—不確かさと非物質的なるもの	
ルーチョ・フォンターナ	空間概念 N3	金沢21世紀美術館	2022年10月1日-2023年3月5日
ギュンター・ユッカー	変動する白の場		
ピエロ・マンゾーニ	無色		
ピエロ・マンゾーニ	8.01メートルの線		
アルベルト・ブッリ	赤 プラスチック		
グスタフ・クリムト	オイゲニア・プリマフェージュの肖像	Klimt. Inspired by Monet, Van Gogh, Matisse...	
		Van Gogh Museum	2022年10月7日-2023年1月8日
		Österreichische Galerie Belvedere	2023年2月3日-5月29日
横山 大観	達磨	開館35周年記念 横山大観—心によりて筆生ず—	
横山 大観	焚火	名都美術館	2022年10月14日-12月11日
佐倉 密	未開彫刻 土産 (グレイ)	佐倉密展—ウチュウニオヨブテツガク	
		笠松町歴史未来館	2022年10月22日-12月18日

作家名	作品名	展覧会名/会場	会期
草間 彌生	No. AB.	Yayoi Kusama: 1945 to Now M+	2022年11月12日-2023年5月14日
若林 奮	立体ノートー気体・固体・液体・現在 I-VIII	雰囲気のかたちー見えないもの、形のないもの、そしてここにあるもの うらわ美術館	2022年11月15日-2023年1月15日
丸山 直文	appear	DOMANI・明日2022-23 文化庁芸術家在外研修制度の作家たち	2022年11月16日-2023年2月5日
丸山 直文	path 4	国立新美術館	
李 禹煥	風より	李禹煥/Lee Ufan 国立新美術館 兵庫県立美術館	2022年8月10日-11月7日 2022年12月13日-2023年2月12日
笹井 史恵	beloved 1	第35回京都美術文化賞受賞記念展 京都文化博物館	2023年1月20日-1月29日
笹井 史恵	beloved 2		
笹井 史恵	華ーはなー1		
エゴン・シーレ	カール・グリュンヴァルトの肖像	レオポルド美術館 エゴン・シーレ展 ウィーンが生んだ若き天才	2023年1月26日-4月9日
エゴン・シーレ	レオポルト・ツィハチェックの肖像	東京都美術館	
メル・ボックナー	必ずしも芸術として見られる必要のない ワーキング・ドローイングとそのほかの視 覚的なもの	コレクション展2 メル・ボックナーと同時代の日本人作家たち 国立国際美術館	2023年2月4日-5月21日

教育・普及

1 講演会、シンポジウム

■ サンセット／サンライズ アーティストトーク

講師：小林孝亘（ゲストアーティスト）
日時：5月1日[日]午後2時～3時30分
会場：講堂
参加人数：63人

■ 美術館教育レクチャーシリーズ vol.3

講演会「ミュージアムで学ぶ。ミュージアムと学ぶ。」
講師：避免寛子（兵庫県立美術館学芸員）
日時：8月7日[日]午後2時～4時
会場：講堂（アーカイブあり）
参加人数：46人

■ 豊田市美術館オンライントークシリーズvol.2

「香港からみるこれからの日本の美術館」
講師：高橋瑞木（Center for Heritage, Arts and Textile）、
横山いくこ（M+）
日時：8月7日[日]午後7時～8時30分
会場：オンラインライブ配信
オンラインアーカイブ視聴回数：430回

■ 交歓するモダン 機能と装飾のポリフォニー

講演会「改良服（Reformkleid）と女性たち—シャネル以前の試みとその拡がり」
講師：池田祐子（京都国立近代美術館副館長兼学芸課長）
日時：8月21日[日]午後2時～3時30分
会場：講堂（同時配信・アーカイブ配信あり）
参加人数：34人
オンラインアーカイブ視聴回数：215回

■ ゲルハルト・リヒター

講演会「リヒターとアメリカ」
講師：荒川徹（愛知淑徳大学准教授・視聴覚芸術研究）
日時：12月4日[日]午後2時～3時30分
会場：講堂（同時配信あり）
参加人数：83人（オンラインライブ視聴回数：405回）

■ 豊田市美術館オンライントークシリーズvol.3

「写真と彫刻作家の視点から」
講師：山本紉（写真家）、金井直（信州大学人文学部教授）
日時：12月11日[日]午後3時～4時30分
会場：講堂（アーカイブあり）
参加人数：20人

オンラインアーカイブ視聴回数：158回

■ ゲルハルト・リヒター

レクチャー「ホロコーストの記憶と現代美術—リヒターの《ビルケナウ》をめぐって」
講師：香川檀（武蔵大学人文学部教授・表象文化論、20世紀美術、ジェンダー論）
日時：12月17日[日]午後7時～午後9時
会場：オンラインライブ配信
視聴回数：885回

■ ねこのほそ道

対談「ねこ道のススメ〜ケア、絵画、革命〜」
講師：佐々木健（出品作家）、清水知子（文化理論家、メディア文化論、東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科准教授）
日時：2月25日[土]午後2時～3時30分
会場：講堂
参加人数：51人
オンラインアーカイブ視聴回数：471回

■ ねこのほそ道

対談「僕と祖父、又は5月28日」
講師：五月女哲平（出品作家）、高森順子（社会心理学者、阪神大震災を記録し続ける会代表）
日時：3月19日[日]午後2時～3時30分
会場：講堂
参加人数：39人
オンラインアーカイブ視聴回数：387回

■ 豊田市美術館オンライントークシリーズvol.4

「視覚のカイソウvol.2」
講師：岡崎乾二郎（美術作家）
日時：3月29日[水]午後7時～9時
会場：オンラインライブ配信
オンラインアーカイブ視聴回数：3,117回

■ ねこのほそ道

対談「大きさのない世界」
講師：中山英之（建築家・出品作家）、砂山太一（建築家・出品作家）
日時：5月13日[土]午後2時～3時30分
会場：講堂
参加人数：37人
オンラインアーカイブ視聴回数：364回

■ 豊田市美術館オンライントークシリーズvol.5

「猫的無関係」
講師：千葉雅也（思想家・小説家）
日時：5月20日[土]午後7時～8時30分
会場：オンラインライブ配信

視聴回数：805回

2 講座、解説会、ギャラリートーク、ワークショップ

■ 交歓するモダン 機能と装飾のポリフォニー

担当学芸員によるギャラリートーク
講師：千葉真智子（当館学芸員）*②には廣田理紗（島根県立石見美術館学芸員）が参加
日時：①7月2日[土]、②7月24日[日]、③8月14日[日]
いずれも午後3時45分～
会場：展示室
参加人数：①11人、②17人、③24人

■ 教職員、ガイドボランティア向け研修会

「授業で美術館に子どもたちを連れていくことになったら!？」
講師：避免寛子（兵庫県立美術館学芸員）、鈴木俊晴（当館学芸員）
日時：8月8日[月]午後1時～4時
会場：講堂および展示室
参加人数：52人
*豊田市教育委員会図工美術部会自主研修と合同で実施した



■ 交歓するモダン 機能と装飾のポリフォニー

「出張手芸部」
講師：宮田明日鹿（美術作家）
日時：9月4日[日]午後1時30分～
会場：ミュージアムショップ横
参加人数：19人

■ ゲルハルト・リヒター

担当学芸員によるギャラリートーク
講師：鈴木俊晴（当館学芸員）
日時：①10月22日[土]、②12月25日[日]、
③1月22日[日]
①午後12時30分～
②、③午後3時30分～
会場：①②展示室、③講堂

参加人数：①34人、②29人、③132人

■ねこのほそ道

レクチャー&ワークショップ&公開制作「不公界（瓜配り/SPAM）」

講師：泉太郎（出品作家）

日時：5月5日[金・祝]午後2時～4時30分

会場：講堂

参加人数：36人

■ねこのほそ道

担当学芸員によるギャラリートーク

講師：能勢陽子（当館学芸員）

日時：①3月25日[土]、②4月22日[土]、③5月3日[水・祝]、④5月6日[土]いずれも午後2時～3時

会場：展示室

参加人数：①18人、②8人、③20人、④10人

■コレクション 小さきもの一宇宙/猫

担当学芸員によるギャラリートーク

講師：千葉真智子（当館学芸員）

日時：4月1日[土]午後2時～3時

会場：展示室

参加人数：5人

■漆講座「漆塗体験—水目桜のお椀に拭漆」

主催：（公財）高橋記念美術文化振興財団

講師：笹井史恵（漆芸家、京都市立芸術大学准教授）

日時：8月21日[日]

①午前10時30分～12時30分

②午後2時30分～4時30分

会場：ワークショップルーム

対象：小学5年生以上

参加費：1人4,000円（お椀1点）

参加人数：29人

■令和4年度 新収蔵品展

学芸員によるギャラリートーク

日時：北谷正雄（当館学芸員）

①3月25日[土]午前11時～12時

西崎紀衣（当館学芸員）

②4月2日[日]午後2時～3時

会場：展示室

参加人数：①13人、②20人

3 コンサート、映画上映会、パフォーマンス等

■「交歓するモダン 機能と装飾のポリフォニー」関連コンサート

主催：（公財）高橋記念美術文化振興財団

日時：7月24日[日]午後2時～3時

会場：講堂

出演：大下恵美、松浦元美

参加人数：69人

■ゲルハルト・リヒター

映画上映会『ゲルハルト・リヒター・ペインティング』（コリーナ・ベルツ脚本・監督／2011年／97分、日本語字幕版）

日時：①11月3日[木・祝]、②11月12日[土]いずれも午後3時～

会場：講堂

参加人数：①79人、②80人

■ゲルハルト・リヒター

映画上映会『ヨーゼフ・ボイスは挑発する』

（アンドレス・ファイエル監督・脚本／2017年／107分、日本語字幕版）

日時：①11月20日[日]、②11月26日[土]いずれも午後3時～

会場：講堂

参加人数：①40人、②31人

■ゲルハルト・リヒター

企画展「ゲルハルト・リヒター」関連美術館コンサート

主催：（公財）高橋記念美術文化振興財団

日時：11月13日[日]午後2時～

1部：リヒター展レクチャー

2部：コンサート

会場：講堂

出演：1部：鈴木俊晴（当館学芸員）

2部：井上京（クラリネット）、矢口十詩子、井上絹代（ヴァイオリン）、石橋直子（ヴィオラ）、岩田

彩子（チェロ）、古橋由基夫（コントラバス）、山本敦子（ピアノ）

参加人数：1部：99人、2部：102人

■ねこのほそ道

言葉のイベント「ベース・スペース・ページ・スペース」

講師：泉太郎（出品作家）

日時：3月12日[日]午後2時～4時

会場：講堂

参加人数：39人

4 作品ガイドボランティア

美術館の教育・普及活動を支援、活性化していくことを目的に平成8年より活動を開始。令和5年3月現在、29名が登録。

ハイライトツアー

内容：新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策が緩和されたことにより、2020年3月の休止以来はじめて展示室内でのギャラリーツアーを再開することができた。感染症対策として、参加者を5人程度に限定したうえでツアーの時間を短縮し、無線通信機器を用いて企画展、コレクション展、美術館建築をコンパクトに紹介する内容とした。

日時：6・7月の毎週火、水、金曜日 午後2時～

8・9月の毎週火、水、金曜日 午後2時～

毎週土、日曜日 午前11時～、午後2時～

各回40分程度

定時	活動回数	55
	参加者数	269
団体	件数	3
	参加者数	65
参加者数合計		334

ギャラリーツアー

内容：ゲルハルト・リヒター展（2022年10月～2023年1月）までは無線通信機器を用いた解説ベースでのツアーを行い、ねこのほそ道展（2023年2月～）からは従来どおりの来館者との対話をとおして行うツアーに復帰した。

定時：毎日（木曜日を除く）午後2時～（関連事業開催日は午前11時～）

土・日・祝日は午前11時～と午後2時～の2回開催

団体：団体からの事前予約によるツアー

定時	活動回数	131
	参加者数	1,351
団体	件数	18
	参加者数	701
参加者数合計		2,052

鑑賞入門プログラム みる×かんがえる×つたえる鑑賞会

内容：作品ガイドボランティアとの対話を交えながら、ひとつの作品を30～40分かけて鑑賞するプログラム。新型コロナウイルス感染症対策を講じるため、2022年7月までは展示室では作品の実見に留め、講堂に移動し対話型鑑賞を実施した。同年8月以降は従来どおり展示室での実施に復帰している。各回午後1時～

日にち	トーカー	作品	参加人数
2022年 4月9日	小森	小林孝亘《Block》	17
4月23日	小野	小林孝亘《Water Fountain》	20
5月8日	小林	小林孝亘《Portrait-resting cheeks in hands》	21
6月19日	佐々木	岸田劉生《鯉坊主》	11
6月26日	鈴木(比)	奈良美智《Through the Break in the Rain》	23
7月9日	高木	ジャン・デュビュッフェ《存在の漏出》	14
7月16日	竹山	メダルド・ロソフ《門番女》	14
8月6日	鈴木(恵)	ジュゼッペ・ペノーネ《黒鉛の皮膚-方鉛鉱の影》	23
8月28日	佐孝	若林奮《樹皮と空地-桐の樹》	22
9月3日	西村	ジュゼッペ・ペノーネ《息吹7》	12
11月5日	鈴木(比)	ルネ・マグリット《無謀な企て》	7
11月6日	中尾	丸山直文《breeze of river 2》	15
11月20日	塚本	フランシス・ベーコン《スフィンクス》	18
12月3日	土田	小清水漸《作業台-七人と一人の食卓》	14
12月10日	根本	オスカー・ココシュカ《絵筆を持つ自画像》	27
2023年 1月15日	戸田	高松次郎《赤ん坊の影 No.122》	35
1月21日	林	プリンキー・パレルモ《無題(セロニアス・モンクに捧げる)》	25
3月21日	松下	佐々木健《母と二人の叔母のテーブルクロス》	16
3月26日	舟見	イクムラレイコ《ドローレス》	27
合計			361

“こども”ギャラリーツアー

内容：学校の夏休みなどの長期休暇等に開催する子どもや親子向けのツアー

日時：8月4日[木]～8月27日[土]のあいだの木曜日と土曜日計8回 各回午前10時15分～

12月27日[火]、1月7日[土]、3月26日[日] 各回午前10時30分～

対象：小学3～4年生向け



ランドスケープツアー

内容：作品ガイドボランティアとともに庭園をめぐり、建築や庭園、屋外彫刻について理解を深めるプログラム

日時：4月17日[日]、4月30日[土]、5月7日[土]

各回午後1時～

10月30日[日]、11月19日[土]、11月23日[水・祝]、

11月27日[日]各回午後12時30分～

3月25日[土]午後1時～

参加人数：合計123人

5 学校団体の受け入れ

■小中学校／美術館見学学習

①博学連携プログラム

博学連携プログラムは、豊田市郷土資料館が美術館に隣接する敷地に移転し豊田市博物館として2024年度に新規開館することをうけ、博物館・美術館と連携して学校受け入れを行うプログラム。小中学校の教員とともにプログラムを作成することを特徴とし、2022年度は3つのプログラムを作成し、下記の学校を試行として受け入れた。

来館日	学校名	人数
6月8日	豊田市立元城小学校 6年生	37
6月9日	豊田市立童子山小学校 6年生	35
6月16日	豊田市立童子山小学校 6年生	35
6月17日	豊田市立童子山小学校 6年生	35
12月13日	豊田市立朝日丘中学校 2年生	35
12月13日	豊田市立朝日丘中学校 2年生	35
12月16日	豊田市立朝日丘中学校 2年生	35
12月16日	豊田市立朝日丘中学校 2年生	35
12月20日	豊田市立朝日丘中学校 2年生	33
12月20日	豊田市立朝日丘中学校 2年生	33
12月21日	豊田市立朝日丘中学校 2年生	35
12月21日	豊田市立朝日丘中学校 2年生	35
合計		418

②心に残る記念事業（コンサート）にあわせて希望校の3年生が来館した。

来館日	学校名	人数
8月23日	豊田市立稲武中学校 3年生	13
8月24日	豊田市立足助中学校 3年生	49
8月24日	豊田市立小原中学校 3年生	16
8月25日	豊田市立下山中学校 3年生	40
8月25日	豊田市立石野中学校 3年生	23
合計		141

*学習の基本的な流れ

- ①講堂へ入場
- ②館職員による概要説明、館紹介ビデオ視聴
- ③クラス単位で常設展、企画展を観覧
- ④講堂へ再入場、点呼後、退場

■そのほか／授業・部活動等での見学

来館日	学校名	人数
6月9日	豊田市立童子山小学校 2年生	49
8月5日	豊田市子ども会議 (豊田市役所次世代育成課)	11
8月19日	知立市立竜北中学校 美術部	6
8月26日	西尾市立吉良中学校	11
8月30日	豊田市立猿投台中学校 美術部	32
9月3日	放課後等デイサービス 第五ひなゆり	17
11月16日	豊田市立中山小学校 4年生3クラス	97
11月22日	半田市立乙川小学校 5年生3クラス	103
11月23日	岡崎ぎゃざ	12
12月7日	豊田市立飯野小学校 5年生	48
12月14日	童子山小学校 2年生	34
12月20日	豊田市立足助中学校 特別支援学級	5
12月24日	知立市立竜北中学校	6
1月6日	豊田市立猿投台中学校 美術部	33
1月21日	知立市立竜北中学校	3
3月10日	大府市立大府南中学校 1年生4クラス	124
3月10日	豊田市立土橋小学校 4年生	65
3月26日	春日井サッカークラブ	29
合計		685

■高校生・大学生・専門学校生の見学

来館日	学校名	人数
7月12日	愛知県立豊田東高等学校 美術コース	41
7月26日	愛知県立豊田高等特別支援学校 美術・茶華道部	16
7月26日	名古屋デザイナー学院 インテリアデザイン学科	37
8月10日	京都工芸繊維大学 ファシリティ計画論	39
10月19日	学校法人 河合塾 河合塾美術研究所	35
10月22日	トヨタ工業学園 1年生 モノづくり部	11
10月25日	学校法人 河合塾 河合塾美術研究所	22
11月3日	愛知県高等学校文化連盟 美術・工芸専門部	27
11月8日	名古屋造形大学 造形学部 地域社会圏領域	24
11月12日	愛知大学	8
11月19日	広島市立大学 芸術学部 美術学科 油絵専攻 2年生	27
11月23日	ますだる	14
11月24日	滋賀県立大学 3、4年生	13
11月25日	愛知県立芸術大学	15
11月26日	名古屋芸術大学 デザイン領域 2、3、4年生	50
11月29日	名城大学	18
11月30日	愛知県立岩倉総合高等学校	23
12月10日	中京大学 豊田キャンパス 学芸員課程 3年生	13
12月10日	中京大学 現代社会学部 3、4年生	19
12月14日	名古屋大学 文学部美術美術史研究室	11
12月15日	愛知県立豊田東高等学校 1、2年生	33
12月17日	愛知県立豊田高等特別支援学校 美術・茶華道部	14
12月21日	名古屋学芸大学	7
12月23日	浜松学芸高等学校 美術コース 1、2、3年生	74
12月27日	三重県立桑名西高等学校	10
1月14日	城北つばさ高等学校	10
3月3日	愛知淑徳大学 2年生	10
合計		621

6 博物館実習

実習生：13人（10大学）

実習期間：8月23日[火]～27日[土]計5日間

	実習内容
1日目	オリエンテーション
	美術館の役割
	館内の施設・設備／管理運営について
	作品資料調査作業のための事前説明・資料配布
2日目	作品収集の意義
	調査・研究活動について
3日目	美術館建築について／美術館広報について
	教育普及活動について
4日目	展覧会の企画から実施まで
	作品資料調査、調書作成
5日目	作品の管理・保存
	作品資料調査作業の報告
	実習のまとめ～感想及び意見交換

7 研修会

来館日	団体名	人数
8月2日	豊田市図工美術教員夏季研修	77
8月24日	愛知県教育委員会西三河教育事務所	10

8 写生大会

主催：（公財）高橋記念美術文化振興財団

協力：愛知県立芸術大学

日時：10月30日[日]午前10時～午後3時

会場：庭園

参加人数：52人

9 庭園活用事業

美術館庭園を活用し、美術館への来館促進及びにぎわいの創出を目的に平成27年（2015年）秋から実施

■ お庭でマルシェ（春）

日時：5月3日[火・祝]、4日[水・祝]

午前10時～午後4時（2日間）

会場：庭園

参加人数：2,280人

出店数：のべ30店

■ お庭でマルシェ（秋）

日時：11月12日[土]、13日[日]

午前10時～午後4時（2日間）

会場：庭園

参加人数：2,654人

出店数：のべ38店

共催：豊田市中心市街地活性化協議会

運営：一般社団法人TCCM

10 出版・ビデオ・音声ガイド制作出版、印刷物

『紀要 No.15』

『年報（令和3年度版）』

『配布用ギャラリーガイド／音声ガイド』

子ども向け『豊田市美術館ガイド』

企画展、テーマ展、常設展に関する出版／印刷物は、

各展覧会の掲載ページを参照のこと。

ビデオ制作

企画展「機能と装飾のポリフォニー」 15分

企画展「ゲルハルト・リヒター」 15分

企画展「未生の美」 15分

常設特別展「ねこのほそ道」 15分

関連イベント記録ビデオ 12回分

11 撮影協力

企業カタログ、記念撮影等 62件

12 そのほか学芸研修生の受け入れ

3人（愛知県立芸術大学との連携事業として）

共同研究者の受け入れ

1人（金沢大学 対話型鑑賞について）

豊田市子ども会議の受け入れ

11人

1. 展覧会に関すること

■ 石田大祐

・「[研究ノート] 澤田華の作品について」『豊田市美術館研究紀要』No.15、2023年3月

■ 鈴木俊晴

・(レクチャー)「不在の作家の作品を展示すること。ボイス、パレルモ、そして登山博文の作品展示をめぐって」名古屋造形大学、6月13日
・(カタログ)「『絵画は役に立つのです』—リヒター作品における「もの」と「ビルト」、複数性と「真実性」をめぐって、(解説)「アトラス」「カラーチャートとグレイペインティング」「アブストラクト・ペインティング」「頭蓋骨、蠟燭、花」「カラーチャートと公共空間」、(翻訳)「対談 ゲルハルト・リヒター/ディーター・シュヴァルツ」(梶田倫広との共訳)『ゲルハルト・リヒター』展覧会カタログ、青幻舎、2022年
・「リヒターの本、遠くから、近くから」『Ephemera, Vol.1 ゲルハルト・リヒター』マイブックサービス、2022年10月15日発行
・(シンポジウム)梶田倫広、沢山遼、松井勝正、松浦寿夫、鈴木俊晴「ゲルハルト・リヒター:トラウマとしての絵画」アートトレース(オンライン)、9月25日
・「ゲルハルト・リヒター、芸術と歴史」『月刊 経団連』2022年12月号
・「キュレーターズ・ボイス 光と対峙しつくりあげたリヒターを「見る」空間」『美術手帖オンライン』12月3日公開

■ 千葉真智子

・(カタログ) 総論「交歓するモダン」、解説「map1 1900-1913」「map2 1914-1918」「map3 1919-1925」「map4 1926-1938」『交歓するモダン 機能と装飾のポリフォニー』展覧会カタログ、赤々舎、2022年
・(レクチャー)「交歓するモダン 機能と装飾のポリフォニー」『ファッションスタディーズ』(オンライン) 8月25日
・(レクチャー)「展示からカタログへのダイナミズム—キュレーターとデザイナーによる視点—」千葉真智子、大西正一、PURPL、8月28日
・(レクチャー)「交歓するモダン 機能と装飾のポリフォニー」豊田市美術館講堂、服飾学会、9月3日

■ 能勢陽子

「映画『ルイス・ウェイン生涯愛した妻とネコ』レビュー。電気に導かれた“猫の画家”の光と影」TOKYO ART BEAT、2023年11月30日
・「徳富満一机上の空論が生み出すテーブル上の宇宙」愛知県美術館・豊田市美術館 同時開催コレクション展「徳富満一—テーブル上の宇宙展」ギャラリーガイド、2023年1月
・(トーク)「愛知県美術館・豊田市美術館 同時開催コレクション展 徳富満一—テーブル上の宇宙」愛知県美術館(副田一穂学芸員)・豊田市美術館両学芸員によるスライドトーク
日時: 3月4日[土]午後1時30分—2時30分
会場: 愛知芸術文化センター 12階アートスペースA
・(カタログ)「逸脱的で流動的なねこのほそ道」『ねこのほそ道』展カタログ、torchpress、2022年
・「人間と人間以外の生き物の、多様な空間と複数の時間—『ねこのほそ道』展」artscape、大日本印刷株式会社、2023年4月号

2. 所蔵作品・所蔵作家等に関すること

■ 鈴木俊晴

・「イミ・クネーベル」『月刊アートコレクターズ』2022年8月号
・「LOVEはどこにあるの?—横山奈美の(ネオン絵画)についてのいくつかの断章」『横山奈美 Open the Window』2023年

■ 千葉真智子

・(レビュー)「複数の旅への指南書(工芸館と旅する世界展—外国のデザインと工芸を中心に)」『現代の眼』2023年2月

■ 成瀬美幸

・(講座)「『はりえ日記』にみる宮脇綾子の人と作品」古川美術館、2022年12月16日

■ 能勢陽子

・(トークセッション)「レクチャー、アーティストトーク、パフォーマンス 変動する身体 FEAT.小林勇輝 アーティストトーク」出演:遠藤麻衣(パフォーマンス・アーティスト)、小林勇輝(パフォーマンスアーティスト)、高嶺格(美術作家、多摩美術大学美術学部彫刻学科教授)、ゲーテ・インスティテュート東京、2022年6月26日[日]午後3時30分—午後8時
・(トークセッション)「河原温とは誰か?」出演:平出隆(多摩美術大学名誉教授)、南雄介(愛知県美術館元館長)、ジョナサン・ワトキンス(アイコン・ギャラリー館長)、国際芸術祭あいち2022、2022年7月31日[日]午後1時—2時30分
・「地方の美術館から俯瞰する」『REAR』49号、2022年

3. そのほか

■ 鈴木俊晴

・(トークセッション)金間大介、島青志、白河宗利、山下哲央、西村実花子、鈴木俊晴「ビジネスの場におけるアートの活用」ナゴヤ・イノベーションズ・ガレッジ、2022年11月23日
・「現代美術を修復するということ」『美術の窓』2022年12月号
・「[報告] 2022年度の博学連携プログラムの試行と小中学生の受け入れについて」『豊田市美術館研究紀要』No.15、2023年3月

利用実績

展覧会総観覧者数：205,676人

附属施設利用者数：78,409人

施設総利用者数：284,085人

1 | 観覧者数

(人)

年	月	日数	企画展・常設特別展		常設展		高橋節郎館		合計	
			観覧者数	1日平均	観覧者数	1日平均	観覧者数	1日平均	観覧者数	1日平均
4	4	26	4,573	176	3,355	129	2,189	84	10,117	389
	5	8	4,129	516	2,982	373	2,004	251	9,115	1,139
	6	21	3,856	184	4,499	214	2,058	98	10,413	496
	7	28	5,809	207	6,882	246	3,270	117	15,961	570
	8	27	8,872	329	10,311	382	5,198	193	24,381	903
	9	4	1,850	463	1,974	494	865	216	4,689	1,172
	10	14	11,501	822	6,007	429	2,272	162	19,780	1,413
	11	26	19,434	747	10,311	397	3,967	153	33,712	1,297
	12	23	9,022	392	7,207	313	2,992	130	19,221	836
5	1	23	18,709	813	13,362	581	5,016	218	37,087	1,612
	2	3	1,160	387	1,251	417	404	135	2,815	938
	3	27	7,396	274	8,047	298	2,942	109	18,385	681
合計		230	96,311	419	76,188	331	33,177	144	205,676	894

2 | ギャラリー利用状況

※美術館利用分除く

(人)

開催期間	開催日数	展覧会名	入場者数	1日平均	市内・市外
2022年4月19日[火]－4月24日[日]	6	Kinobunka-Ten	616	103	市内
5月3日[火]－5月8日[日]	6	第10回パレットの会グループ展	1,035	173	市内
6月14日[火]－6月19日[日]	5	第22回G.A.M展	747	149	市内
8月23日[火]－8月28日[日]	6	K-TEN.28	1,268	211	市内
8月30日[火]－9月4日[日]	6	煉獄の風景	791	132	市内
12月6日[火]－12月11日[日]	6	豊田工芸協会作品展	951	159	市内
12月13日[火]－12月25日[日]	11	After Prize—豊田の美術	1,154	105	市内
2023年3月7日[火]－3月19日[日]	12	油絵展	1,097	91	市外
合計	58		7,659	132	

※開催期間は利用許可上の期間、開催日数は実際の開催日数で記載

3 | ライブラリー利用状況

(人)

年	月	利用人数
4	4	338
	5	277
	6	330
	7	473
	8	662
	9	105
	10	495
	11	716
	12	459
	5	1
2		76
3		446
合計		5,476
1日平均		24

4 | レストラン等付属施設利用状況

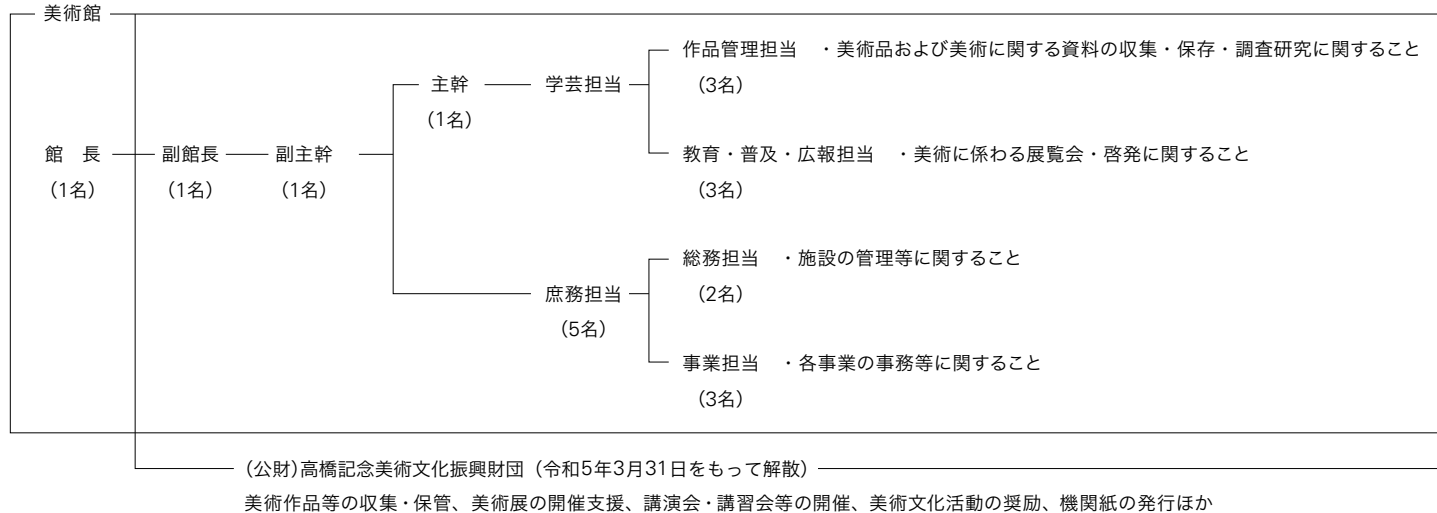
(人)

年	月	日数	レストラン	ミュージアムショップ	茶室童子苑	その他施設	合計
4	4	26	1,336	898	791	81	3,106
	5	8	935	662	626	2,432	4,655
	6	21	1,081	981	625	251	2,938
	7	28	1,420	1,327	868	664	4,279
	8	27	2,070	2,013	989	1,026	6,098
	9	4	383	463	329	210	1,385
	10	14	1,456	2,491	943	468	5,358
	11	26	2,563	4,135	1,734	3,784	12,216
	12	23	2,097	3,169	944	1,072	7,282
	5	1	23	3,013	7,335	1,625	681
2		3	151	228	313	144	836
3		27	1,638	1,168	1,298	363	4,467
合計		230	18,143	24,870	11,085	11,176	65,274

※その他施設：ワークショップルーム、講堂、又日亭、七州城、庭園
 ※茶室童子苑は、立礼席利用者と茶室利用者の合計

組織

1 | 組織図 ※令和4年4月1日現在



※美術館の分掌事務

- ・美術館の運営管理に関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の収集に関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の保管及び取扱いに関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の展示に関すること
- ・美術に関する展覧会等の事業の実施に関すること
- ・美術に係る調査研究に関すること
- ・美術の啓発に関すること

※(公財)高橋記念美術文化振興財団は、事務局を豊田市美術館内に置き、美術館職員がその事務事業を兼務する。

2 | 美術館運営協議会

より多くの感動を与え、親しまれる美術館運営を目指して、運営協議会を設置し、展覧会の開催、美術文化の普及啓発、来館者サービスの現状と課題について協議しました。

- ①委員 10名
- ②開催日 令和4年7月14日(木)
令和5年3月2日(木)

3 | 美術品収集委員会

秋吉風人作「naked relations」はじめ19件の美術品購入と79件の寄贈受け入れについての審査及び評価がされ、すべての案件が可決されました。

- ①委員 5名
- ②開催日 令和4年12月1日(木)

4 | 作品ガイドボランティア

毎日(木曜日を除く)午後2時から(土・日・祝日は午前11時からもあり)、来館者と対話しながら作品の魅力を紹介し、鑑賞のガイドをするギャラリー・トークの他、美術館学習での小・中学生やガイドを希望する団体等への対応を行っています。

※ギャラリー・トークは、令和2年度と同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

- ①発足 平成8年7月
- ②登録人数 29人 ※令和5年3月現在
- ③活動内容 ・常設展、企画展でのギャラリーツアー
・美術館学習のための事前出張授業
・団体来館者への作品解説 など

関係法規

■ 豊田市美術館条例

平成7年3月31日

条例第1号

趣旨

第1条 この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号。以下「法」という。）第18条の規定に基づき、豊田市美術館の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

設置

第2条 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、豊田市美術館（以下「美術館」という。）を豊田市小坂本町8丁目5番地1に設置する。

事業

第3条 美術館においては、次に掲げる事業を行う。

- (1) 美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 美術に関する専門的な調査研究を行うこと。
- (3) 美術に関する解説書、図録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- (4) 美術に関する講演会、講習会等を開催すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、美術館の設置目的を達成するため、市長が必要と認めた事業

観覧料

第4条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者（以下「観覧者」という。）は、別表第1に定める観覧料を観覧日までに納付しなければならない。ただし、中学生以下の者は、無料とする。

2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する場合は、観覧日後において観覧料を納付することができる。

- (1) 地方自治法（昭和22年法律第67号）第232条の6第1項の規定による公金振替の方法により納付がなされる場合
 - (2) その他市長が必要と認めた場合
- 3 前項の規定による納付は、市長が別に定める日までになされなければならない。
- 4 第1項の規定にかかわらず、観覧者がクレジットカード、携帯端末等を用いた電子決済の方法（市長が指定したものに限る。）により観覧日までに納付の手続を行ったときは、当該観覧者が観覧日において第1項の規定による納付をしたものとみなす。

利用の許可

第5条 別表第2に掲げる施設（以下「施設」という。）を利用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。

- 2 学術研究等のため、美術品等の撮影、模写、模造、熟覧等（以下「美術品等の利用」という。）をしようとする者は、市長の許可を受けなければならない。
- 3 市長は、美術館の管理上必要があると認めるときは、前2項の許可に条件を付することができる。

利用の不許可

第6条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、施設の利用及び美術品等の利用を許可しない。

- (1) 利用目的に違反すると認めるとき。

- (2) 商業宣伝、営業等の行為が主たる目的であると認めるとき。
- (3) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (4) その他管理上支障があると認めるとき。

許可の取消し等

第7条 市長は、第5条第1項又は第2項の規定により許可を受けた者（以下「利用者」という。）が次の各号のいずれかに該当するとき、又は公益上特に必要があると認めるときは、許可を取り消し、利用の中止若しくは停止を命じ、又は許可に付された条件を変更することができる。

- (1) この条例又はこれに基づく市長規則の規定に違反したとき。
- (2) 許可に付された条件に違反したとき。
- (3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。

2 前項の規定による許可の取消し等によって利用者に損害が生じた場合においても、市は、その責めを負わないものとする。

使用料

第8条 利用者（第5条第1項の規定により許可を受けた者に限る。）は、許可を受けたときにおいて、別表第2に定める使用料を納付しなければならない。

観覧料等の減免

第9条 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

観覧料等の不還付

第10条 既納の観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、市長において特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

権利の譲渡等の禁止

第11条 利用者は、その利用の権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

設備の承認及び原状回復

第12条 利用者は、その利用に際して特別の設備をしようとするときは、あらかじめ市長の承認を受けなければならない。

- 2 利用者は、前項の規定により特別の設備をしたときは、利用後速やかに原状に回復しなければならない。
- 3 利用者が前項の義務を履行しないときは、市がこれを代行し、その費用を利用者から徴収することができる。

入館の制限

第13条 市長は、美術館内の秩序を乱し、又は乱すおそれがあると認められた者に対して、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

損害賠償

第14条 美術館の入館者及び利用者は、故意又は過失により建物、附属設備又は物品を破損し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長が損害を賠償させることが適当でないとき、この限りでない。

美術館運営協議会

第15条 法第20条第1項の規定に基づき、美術館に豊田市美術館運営協議会（以下「運営協議会」という。）を置く。

- 2 運営協議会は、委員10人以内をもって組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学校教育の関係者
- (2) 社会教育の関係者
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (4) 学識経験を有する者
- (5) 地域との連携に資する活動を行う者
- (6) 公募による市民（市内に居住し、通勤し、又は通学する個人をいう。）

4 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

5 前項本文の規定にかかわらず、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

委任

第16条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附則

施行期日

1 この条例は、平成7年11月11日から施行する。

別表第1（第4条関係）

豊田市美術館観覧料

区分	観覧料（円）（1人1回につき）		年間観覧料 （1人につき）
	個人	20人以上の団体	
常設展示	一般	300	250
	大学生又は高校生	200	150
常設特別展示	2,000円以内でその都度 市長が定める額		5,000円以内で市長 が定める額
企画展示			

備考

1 「大学生又は高校生」とは、大学、短期大学、高等学校、高等専門学校若しくは専修学校に在学する学生若しくは生徒又はこれらに準ずる者をいう。

2 「年間観覧料」とは、当該観覧料を納付した日の翌日から起算して1年を経過する日の属する月の末日までの間、同一人が回数について制限を受けることなく観覧することができる観覧料をいう。

3 前項に規定する期間に美術館を臨時に1月以上連続して休館する期間がかかる場合は、同項中「1年」とあるのは、「美術館を臨時に1月以上連続して休館する期間の月数（当該期間に1月未満の端数がある場合は、これを1月に切り上げるものとする。）を1年に加算した期間」とする。

別表第2（第5条、第8条関係）

豊田市美術館使用料

1 ギャラリー使用料

区分	利用目的	単位	使用料（円）
ギャラリー	美術に関する展覧会等の開催	1日	12,000

2 茶室使用料

区分	利用目的	使用料（円）		
		午前 （9:00～13:00）	午後 （13:00～17:00）	夜間 （17:00～21:00）
一步亭	茶会の開催	3,500	3,500	3,500
豊祥庵		1,500	1,500	1,500

■ 豊田市美術館管理規則

令和2年3月31日

規則第3号

趣旨

第1条 この規則は、豊田市美術館条例（平成7年条例第1号。以下「条例」という。）

第16条の規定に基づき、豊田市美術館（以下「美術館」という。）の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

開館時間及び休館日

第2条 美術館の開館時間及び休館日は、次の表のとおりとする。

区分	開館時間	休館日
美術館 （茶室を除く。）	午前10時から 午後5時30分 まで	(1)月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる日を除く。） (2)12月28日から翌年1月4日まで (3)美術品等（条例第3条第1号に規定する美術品等をいう。以下同じ。）の展示替えの作業を行う日として市長があらかじめ定める日
茶室	午前9時から 午後9時まで	(1)月曜日（休日に当たる日を除く。） (2)12月28日から翌年1月4日まで

2 前項の規定にかかわらず、美術館が主催して展示する美術品等の展示会場（以下「展示会場」という。）へ入場できる時間（次項において「入場時間」という。）は、午前10時から午後5時までとする。

3 前2項の規定にかかわらず、市長は、特に必要があると認めるときは、臨時に開館時間、休館日及び入場時間を変更することができる。

観覧券の交付

第3条 市長は、条例第4条の規定により観覧料を納付した者に対し、観覧券を交付するものとする。

観覧券の提示

第4条 前条の規定により観覧券の交付を受けた者は、展示会場へ入場する際に当該観覧券を入口の係員に提示しなければならない。

利用の手続

第5条 条例第5条第1項の規定により施設の利用の許可を受けようとする者は、豊田市美術館利用許可申請書（様式第1号）を市長に提出しなければならない。

2 条例第5条第2項の規定により美術品等の利用の許可を受けようとする者は、次に掲げる事項を記載した申請書を市長に提出しなければならない。

- (1) 美術品等を利用する者の氏名及び住所
- (2) 利用する美術品等の名称その他の美術品等の特定に必要な情報
- (3) 美術品等の利用目的
- (4) 美術品等の利用日時
- (5) その他市長が必要と認める事項

3 前項の場合において、利用しようとする美術品等が寄託されたものであるときは当該寄託者の同意を得たことを証する書面を、他に著作権者があるものであるときは当該著作権者の同意を得たことを証する書面をそれぞれ添付しなければならない。ただし、市長がその必要がないと認めるときは、この限りでない。

4 第1項及び第2項の許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、これらの項に規定する申請書その他必要な書面を別表第1に定める区分に従い同表に掲げる期間内に提出しなければならない。ただし、市長が特に必要と認めるときは、この限りでない。

利用許可書の交付

第6条 市長は、利用を許可したときは、豊田市美術館利用許可書（様式第2号。以下「許可書」という。）を申請者に交付する。

利用期間

第7条 施設を引き続き利用することのできる期間（以下「利用期間」という。）は、12日間とする。ただし、美術館が主催し、又は他の団体と共催する行事のために施設を利用するときその他市長が特に必要と認めるときは、この限りでない。

2 利用期間には、休館日を含めないものとする。

利用の変更

第8条 利用の許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、許可書に記載された事項を変更しようとするときは、豊田市美術館利用変更許可申請書（様式第3号）に許可書を添えて市長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 市長は、前項の規定により利用の変更を許可をしたときは、豊田市美術館利用変更許可書（様式第4号。以下「変更許可書」という。）を利用者に交付する。

利用の許可の取消し

第9条 利用者は、許可の取消しを受けようとするときは、豊田市美術館利用許可取消申請書（様式第5号）に許可書又は変更許可書を添えて、市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の規定により許可を取り消したときは、豊田市美術館利用許可取消通知書（様式第6号）を利用者に交付する。

観覧料等の減免

第10条 条例第9条の規定により観覧料及び使用料を減免することができる場合及びその額は、次のとおりとする。

(1) 小学校、中学校若しくは市内に所在する高等学校又はこれらに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として児童又は生徒の引率者が美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

(2) 次に掲げる要件のいずれかに該当する者が当該要件に該当することを証明するものを係員に提示し確認を受けて美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
ア 市内に住所を有し、かつ、高等学校又はこれに準ずる学校に通学していること。
イ 市内に所在する高等学校又はこれに準ずる学校に通学していること。

(3) 次に掲げる手帳のいずれかの交付を受けている者及びその介添者が当該手帳を係員に提示し確認を受けて美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
ア 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に規定する身体障害者手帳
イ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳
ウ 戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条に規定する戦傷病者手帳
エ 厚生労働大臣の定めるところにより交付された療育手帳

(4) 市内に住所を有する者で次に掲げる証書のいずれかの交付を受けているものが当該証書を係員に提示し確認を受けて美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
ア 高齢者の医療の確保に関する法律施行規則（平成19年厚生労働省令第129号）

第17条第1項に規定する被保険者証

イ 市が実施する母子・父子家庭医療費の助成事業において当該母子・父子家庭医療費の受給者に交付する受給者証

(5) 美術館の常設特別展示又は企画展示を観覧しようとする者が併せて美術館の常設展示を観覧しようとする場合 常設展示の観覧料の全額

(6) 市又は市の機関が主催し、又は他の団体と共催する行事のために施設を利用する場合 使用料の全額

(7) その他市長が特別の事由があると認められた場合 その都度市長が定める額

2 前項第1号又は第7号の規定により観覧料の減免を受けようとする者はあらかじめ豊田市美術館観覧料減免申請書（様式第7号）を、同項第6号又は第7号の規定により使用料の減免を受けようとする者は第5条第1項に規定する申請書の提出に併せて豊田市美術館使用料減免申請書（様式第8号）を市長に提出しなければならない。ただし、市長が特に必要がないと認めるときは、この限りでない。

3 市長は、観覧料の減免を承認したときは豊田市美術館観覧料減免承認書（様式第9号）を、使用料の減免を承認したときは豊田市美術館使用料減免承認書（様式第10号）を交付する。

優待券等

第11条 市長は、特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。

観覧料等の還付

第12条 条例第10条ただし書の規定による観覧料及び使用料の還付は、別表第2に定める基準によるものとする。

利用責任者

第13条 利用者は、施設及び美術品等の利用に係る規律を保持するため、あらかじめ利用責任者を定めておかななければならない。

事前打合せ

第14条 利用者は、事前に係員と利用方法その他必要な事項について打合せを行わなければならない。ただし、市長が特に必要がないと認めるときは、この限りでない。

利用後の届出等

第15条 利用者は、施設又は美術品等の利用が終わったときは、直ちにその旨を届け出て、係員の点検を受けなければならない。

利用者の遵守事項

第16条 利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 利用の許可を受けていない施設及びその附属設備並びに美術品等の利用をしないこと。

(2) 次条各号に規定する行為をしないこと。

(3) 施設の利用に当たっては、入場者の安全確保の措置を講じ、及び入場者に次条各号に規定する行為をさせないこと。

(4) 美術品等の利用に当たっては、美術品等の保存に悪影響を及ぼし、及び観覧者の観覧に支障を来す行為をしないこと。

(5) 係員の指示に従うこと。

入館者の禁止事項

第17条 入館者は、次に掲げる行為をしてはならない。

(1) 施設及びその附属設備並びに美術品等を汚損し、又は損傷するおそれのある行為をすること。

- (2) ライブラリーの図書、文献等の資料を所定の場所以外で閲覧すること。
- (3) 所定の場所以外で飲食又は喫煙をすること。
- (4) 騒音又は大声を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をすること。
- (5) 他人に危害又は迷惑を及ぼすおそれのある物品又は動物を持ち込むこと。
- (6) 許可を受けずに美術館内及び敷地内において物品を販売し、又は金品の募集等の行為をすること。
- (7) その他美術館の運営に支障を来す行為をすること。

美術館運営協議会の会長

第18条 豊田市美術館運営協議会（以下「運営協議会」という。）に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、運営協議会を代表し、会務を総理する。

運営協議会の会議

第19条 運営協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

会議の特例

第20条 会長は、緊急を要する場合その他やむを得ない理由のある場合は、委員に書面を送付し又は電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。以下同じ。）を送信し、その意見を徴し又は賛否を問ひ、その結果をもって会議の議決に代えることができる。

2 前条の規定は、前項の規定による書面又は電磁的記録による審議について準用する。この場合において、同条第2項中「会議」とあるのは「会議における審議」と、「過半数が出席しなければ開くことができない」とあるのは「半数以上から書面又は電磁的記録による回答がなければ成立しない」と、同条第3項中「出席委員」とあるのは「書面又は電磁的記録により回答のあった委員」と読み替えるものとする。

委任

第21条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

別表第1（第5条関係）

利用申請期間

利用区分	期間
施設の利用	利用日の属する月が1月から3月までの場合 前年の1月5日から同月31日までの間
	利用日の属する月が4月から6月までの場合 前年の4月1日から同月30日までの間
	利用日の属する月が7月から9月までの場合 前年の7月1日から同月31日までの間
	利用日の属する月が10月から12月までの場合 前年の10月1日から同月31日までの間
茶室	利用日の属する月の前12月から利用日の前7日までの間
美術品等の利用	利用日の属する月の前6月から利用日までの間

備考 引き続き2日以上利用しようとする場合の「利用日」とは、その最初の日をいう。

別表第2（第12条関係）

観覧料の還付の基準

区分	還付率
災害その他の観覧料（年間観覧料を除く。）を納付した者の責めに帰すことができない事由によって観覧ができなくなった場合	100%
その他市長が特別の事由があると認めた場合	その都度市長が定める還付率

使用料の還付の基準

区分	還付率
災害その他利用者の責めに帰すことができない事由による取消し	100%
利用日前30日までに取消申請がなされた場合	90%
利用日前20日までに取消申請がなされた場合	60%
利用日前10日までに取消申請がなされた場合	30%
その他市長が特別の事由があると認めた場合	その都度市長が定める還付率

沿革

昭和	54 (1979)年	7月	市民意識調査で、市民の20%が美術館の建設を望む結果
	59 (1984)年	3月	第4次豊田市総合計画 (1984-1990)の文化施設整備で、(仮称)豊田市美術館の建設を発表
平成	2 (1990)年	4月	(仮称)豊田市美術館構想委員会を設置
	3 (1991)年	3月	(仮称)豊田市美術館構想委員会が(仮称)豊田市美術館構想を答申
		4月	(仮称)豊田市美術館美術品収集委員会 (平成6年8月に同選定委員会に改称)を設置
		9月	(仮称)豊田市美術館・高橋節郎記念館基本計画を策定
	4 (1992)年	3月	(仮称)豊田市美術館建設基本設計を策定
	5 (1993)年	3月	(仮称)豊田市美術館建設実施設計を策定
		6月	建設工事着工
		10月	ヴァチカン美術館との友好交流提携に調印
	6 (1994)年	6月	デトロイト美術館との友好交流提携に調印
	7 (1995)年	3月	豊田市美術館条例公布
		6月	建設工事竣工
		11月	豊田市美術館開館
	8 (1996)年	7月	入館者10万人達成
		11月	豊田市都市景観賞 (主催: 豊田市)
		12月	サインデザイン準優秀賞 (主催: (社)日本サインデザイン協会)
	9 (1997)年	11月	入館者20万人達成
		11月	建築業協会賞 (主催: 建築業協会)
	10 (1998)年	2月	愛知まちなみ建築賞 (主催: 愛知県)
		4月	博物館登録
		12月	中部建築賞 (主催: 中部建築賞協議会)
	11 (1999)年	5月	入館者30万人達成
	12 (2000)年	11月	公共建築賞 (主催: (社)公共建築協会)
	13 (2001)年	1月	入館者40万人達成
		12月	サインデザイン準優秀賞 (主催: (社)日本サインデザイン協会)
		12月	印刷出版研究所奨励賞 (主催: 印刷出版研究所)
	14 (2002)年	3月	豊田市美術館モニターを設置
		4月	豊田市美術館運営協議会を設置
		10月	グッドデザイン賞 (主催: (財)日本産業デザイン振興会)
		12月	サインデザイン優秀賞 (主催: (社)日本サインデザイン協会)
	15 (2003)年	1月	入館者50万人達成
	16 (2004)年	6月	入館者60万人達成
		9月	豊田市美術館評価専門委員会を設置
	17 (2005)年	11月	開館10周年記念事業
		12月	入館者70万人達成
	19 (2007)年	7月	入館者80万人達成
	22 (2010)年	12月	入館者100万人達成
	26 (2014)年	9月	バリアフリー化等改修工事による休館 (-27年10月)
	27 (2015)年	10月	リニューアルオープン 開館20周年記念事業 (-28年6月)
	29 (2017)年	1月	入館者200万人達成
	30 (2018)年	7月	LED化等改修工事による休館 (-令和元年5月)
令和	1 (2019)年	6月	リニューアルオープン
	2 (2020)年	5月	優秀照明施設東海支部長賞 (主催: (社)照明学会東海支部)
	3 (2021)年	6月	日本照明施設東海支部長賞 (主催: (社)照明学会東海支部)

奥付

豊田市美術館 年報 No.27 (令和4年度)

発行：2023年7月

編集・発行：豊田市美術館

愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1

tel.0565-34-6610

印刷・製作：東名印刷株式会社

